Steve Jobs
based on the book STEVE JOBS THE BIOGRAPHY written by Walter Isaacson
covered and by Mari Yamazaki

スティーブ・ジョブズ

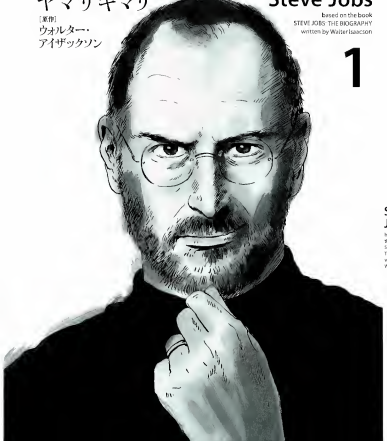
ヤマザキマリ

[原作]
ウォルター・アイザックソン

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson

1



スティーブ・ジョブズ 1

Steve Jobs
based on the book STEVE JOBS THE BIOGRAPHY written by Walter Isaacson

ヤマザキマリ
[原作]ウォルター・アイザックソン

講談社

KODK3475

9784063768756

1929979006198

雑誌 46309-75
ISBN978-4-06-376875-6
C9979 ¥619E (0)

講談社
定価:本体619円(税別)

Steve Jobs
based on the book
STEVE JOBS THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
comicalized by Mari Yamazaki
1

捨てられ選ばれた子供時代、
もうひとりの天才ウォズとの出会い、
初めてのガールフレンド・クリスアン、
ゲーム会社アタリへのA社。
《世界を変えた男》の公式伝記、漫画版第1巻。

ヤマザキマリ作品

●ワイド講談社コミックス
モーレツ！ イタリア家族
それではさっそくBuonappetito!
アラビア猫のコルム①②
SWEET HOME CHICAGO① (以下続刊)

●講談社コミックスデラックス
涼子さんの言うことには
地球恋愛① (以下続刊)
新装版 ルミとマヤとその周辺 (全2巻)
スティーブ・ジョブズ① (以下続刊)

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS: THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson

1

スティーブ・ジョブズ

ヤマザキマリ

［原作］ウォルター・アイザックソン

based on the book STEVE JOBS: THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
Copyright ©2011 by Walter Isaacson
permission for this edition was given by Walter Isaacson
c/o ICM through The English Agency (Japan) Ltd.

第1話　出会い　005
第2話　ふたりのスティーブ　047
第3話　ドロップアウト　089
第4話　アタリとインド　131

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS' THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
comicalized by Mari Yamazaki

1

Steve Jobs

based on
the book
STEVE JOBS:
THE BIOGRAPHY
written by
Walter Isaacson
comicalized by
Mari Yamazaki

それは 散歩の途中での
あまりにも唐突な
提案だった…

第1話　出会い

延々と歩きながら
話をするのが
スティーブ・ジョブズ流……
…
…
…君の伝記だって？
ああ！
コロラドまで来て
君が僕と
話したかったのは
そのことなのか！
そうさ
僕は
よい被写体に
なるだろう
……？

こんなに若いのに伝記だって…!?
スティーブ・ジョブズ伝だ!

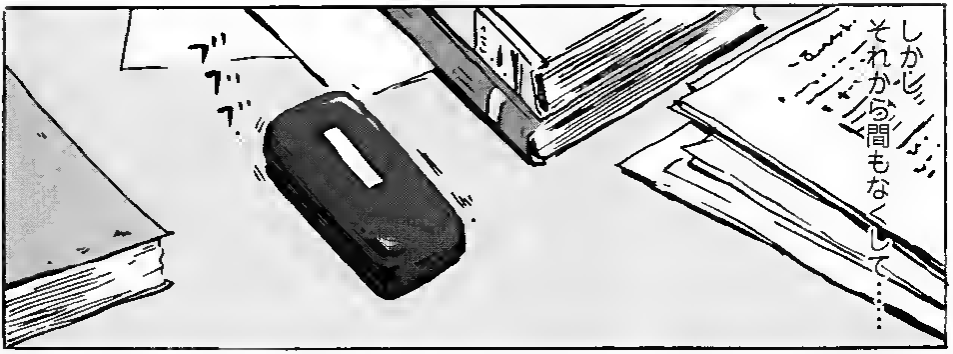
……
まさか 私が最近フランクリンやアインシュタインの伝記本を執筆しているから……
スティーブは自分をこの2人に連なる人物だと思っているのか……?

まだ早いだろ!?
……あと10年か20年したら…じゃないかな
君が引退する頃に書くよ!

その後 何度か
この男と電話でやりとりを
しながら
10年後のための資料を
少しずつ
貯めていくようになった

その後も出版社のパーティーなどで
一緒になると
私を部屋の隅に連れて行き
そろそろ
僕の伝記
書き始めて
みたら…？
…また
その話か……
軽く
催促されたりした

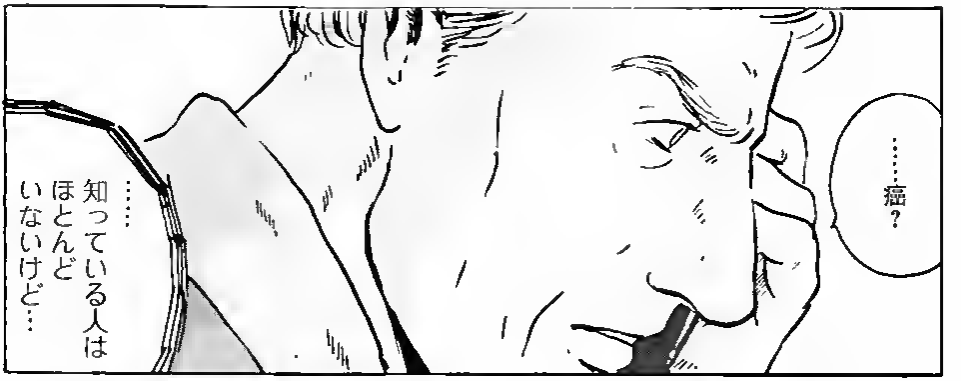
プライバシーを固く守る
スティーブが
なぜ
ここまで熱心なのか
私にはわからなかった……


しかし
それから間もなくして……
ブブブ

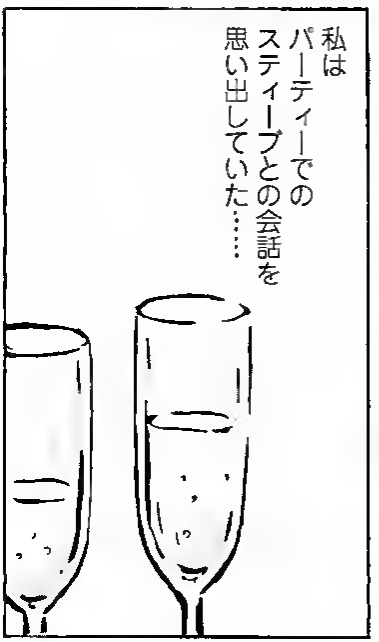
Hello?

ウォルター？
私…
ローリーン…
スティーブの
妻の……
やあ
ローリーン！
久しぶり！

あの……
スティーブの本…
いつか書こうと
思っているのなら
今やるべきよ…
実は……
スティーブは
癌なの……

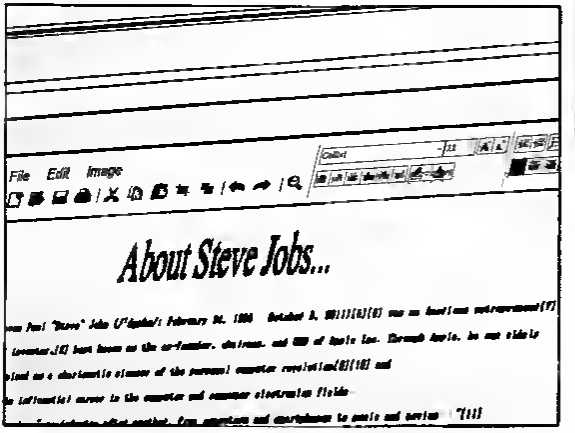

……癌？
……知っている人はほとんどいないけど…

あなたに会いにコロラドへ行った時…実はあの人はもう既に病気だったの……
……
そして明日癌の摘出手術なのよ


私はパーティーでのスティーブとの会話を思い出していた……

……

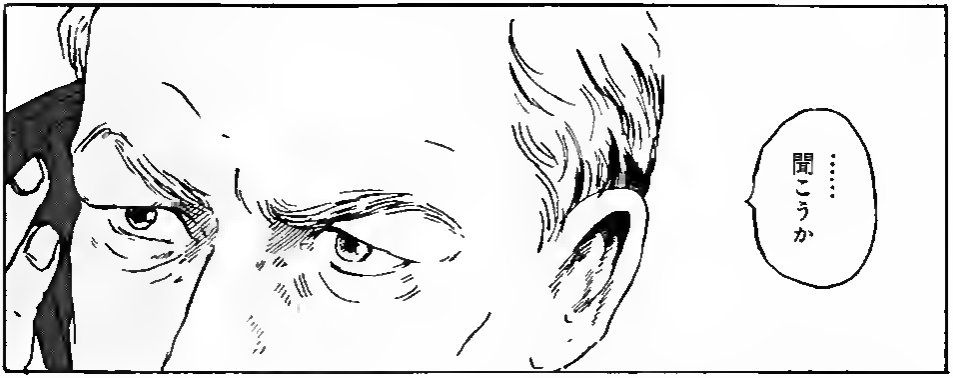
君が僕の伝記を
書き始めても
僕は一切
口を挟まない
確認の為に
見せてくれる
必要もない
……


File Edit Image
About Steve Jobs...

それは君の本だ
僕は君が何を書いたか
読むことも
しないよ

スティーブの病気は
思っていたよりも深刻で
伝記の作業も
一旦ペンディング状態に
なっていた
二〇〇九年 大晦日…
やあウォルター！
久し振りだね……
新年の挨拶を
もうしておこうかと
思って……
……
スティーブ
!?
妻は子供達と
スキーに
出掛けたんだけど……
僕には
そこまでの
体力がなくてね
……
大丈夫
なのかい
スティーブ…
ああ…ちょっと
思い出したことが
あってさ……

話せるうちに
そういうことは君に
伝えておきたくてね…


……
聞こうか

……
僕は子供の頃
自分は文系だと
思っていたのに
エレクトロニクスが
好きになってしまった
シェイクスピアや
ディラン・トマスに
あんなに傾倒してた
のに……
ポラロイド社の
エドウィン・ランド
っているだろ…？
ああ……

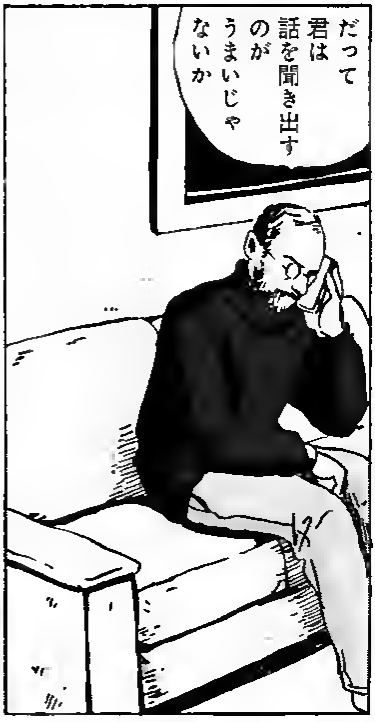
そのエドウィン・ランドがかつてこんなことを言ってたんだ…
「文系と理系の交差点に立てる人にこそ大きな価値がある」って……ね

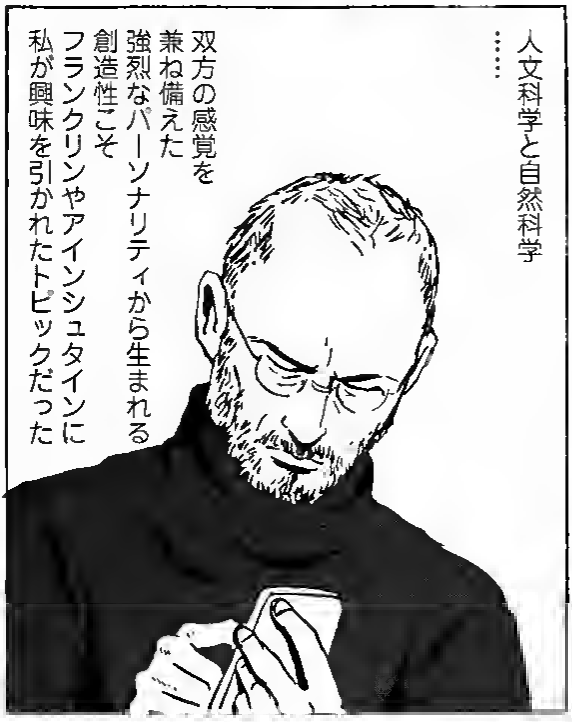
文系と理系の交差点か……

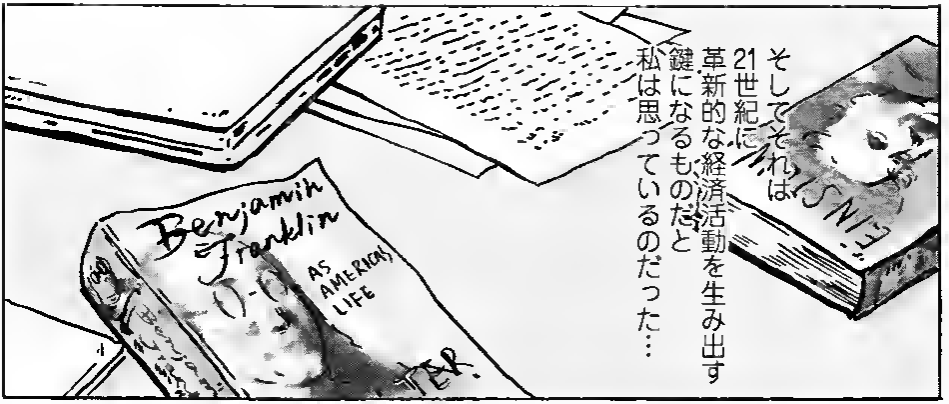
……
……僕はそういう人間になろうって思ったんだよ…

スティーブ
ひとつ訊いて
いいかい……？
ああ…
何？

君はどうして
僕に伝記を書いて
もらいたいと
思ったんだ？

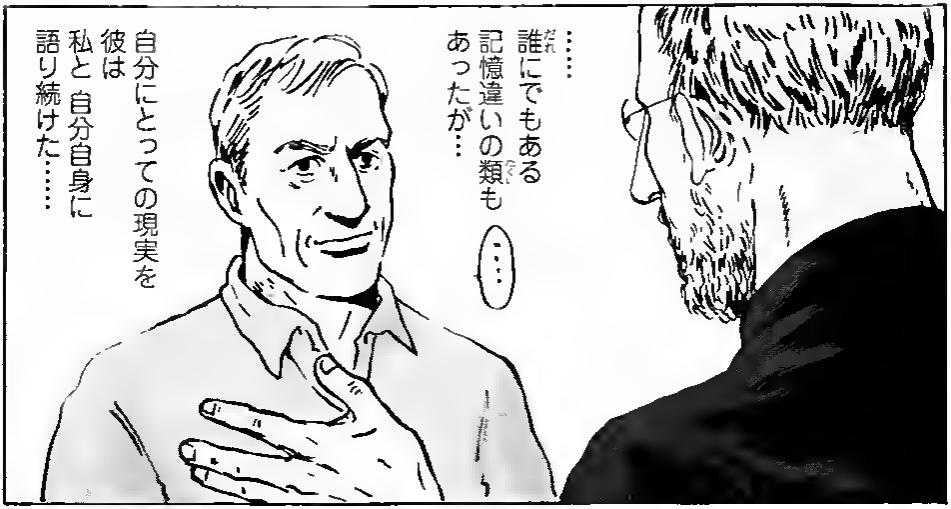

だって
君は
話を聞き出す
のが
うまいじゃ
ないか


人文科学と自然科学
……
双方の感覚を
兼ね備えた
強烈なパーソナリティから生まれる
創造性こそ
フランクリンやアインシュタインに
私が興味を引かれたトピックだった


そしてそれは
21世紀に
革新的な経済活動を生み出す
鍵になるものだと
私は思っているのだった…
Benjamin Franklin
AS AMERICAN LIFE

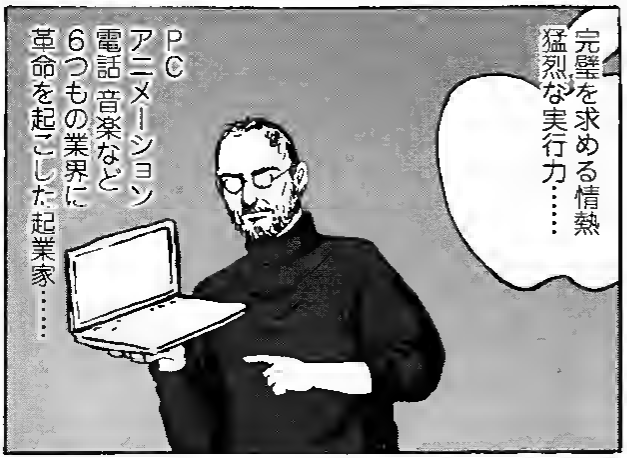
スティーブ・
ジョブズ!?
最低な男だよ
あれは!!
二度と顔も見たく
ないね!
彼の伝記を書く上では
彼が首にしたり
酷い目にあわせたり
捨てたり 怒らせたりした
たくさんの人達からも
話を聞かなくてはいけなかった

18ヵ月間
私はジョブズの所へ通いつめ
そして彼も
私に実に様々なことを
話してくれた
時としてアップルの
昔の仲間が
「現実歪曲フィールド」と呼ぶ
彼の特殊な性格を
目のあたりにすることもあった…

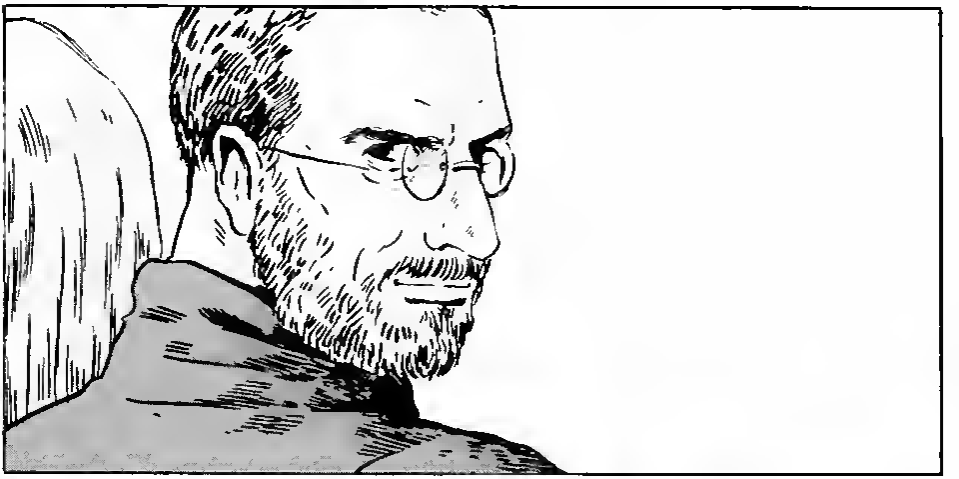


そんな彼から聞いた話の
裏取りや肉づけを行うために
会った人々は

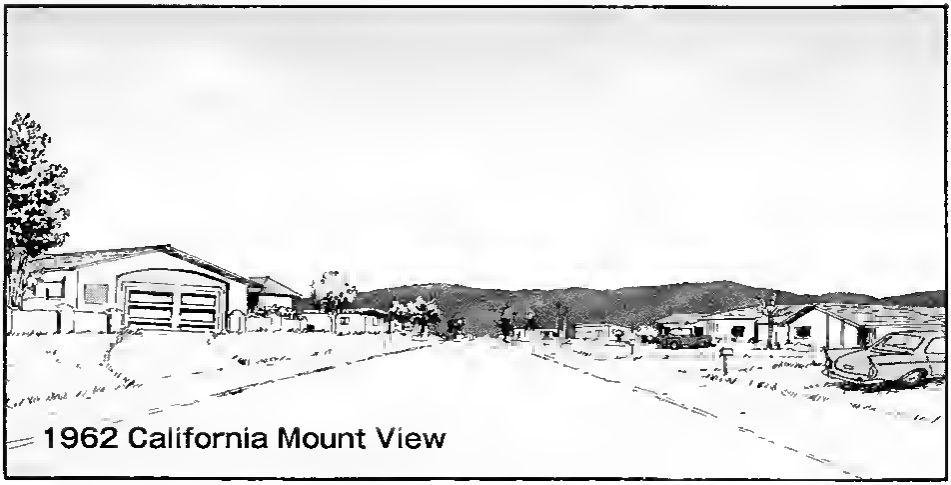
友人 親戚 競争相手
敵 仲間など合わせて
100人以上……



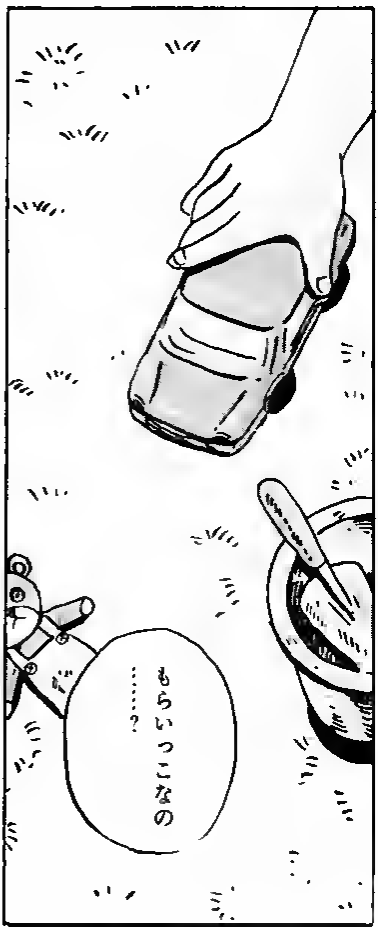
スティーブの個性と情熱
そして製品は
全体がひとつの
システムであるかのように
絡み合っているのだ……



Think different.


1962 California Mount View

うん
ようし
なんだ
ぼく……
ふーん
……


もらいっこなの
……？

じゃ 本当の
お父さんと
お母さんは
どこにいるの？
みんなで
会ったりとか
するの……？

あんた捨てられたの？

……
……会ったことなんてないよ

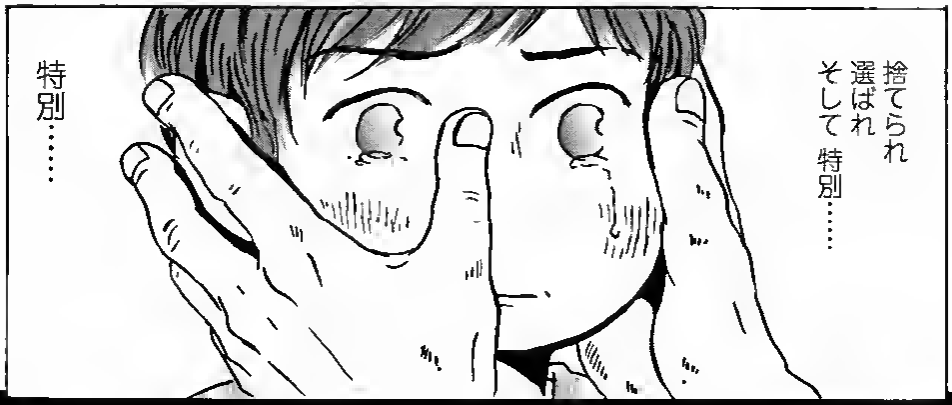
エイプリル！お買い物一緒に行く？
いくー
…

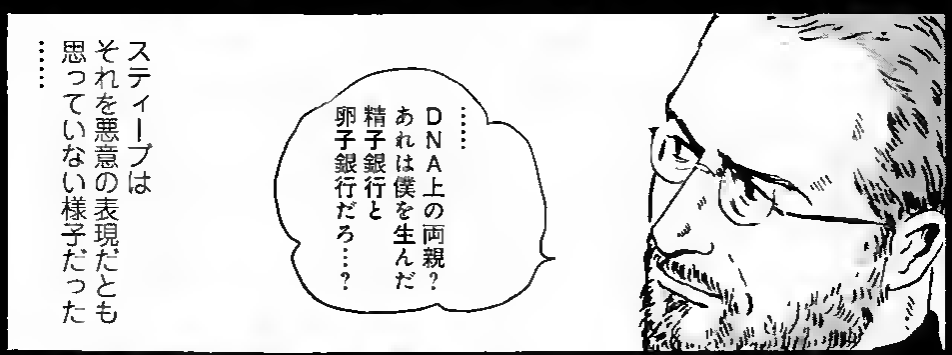
ほんとうのママとパパにいらないって言われたの？
……

スティーブもよかったら一緒に！
…

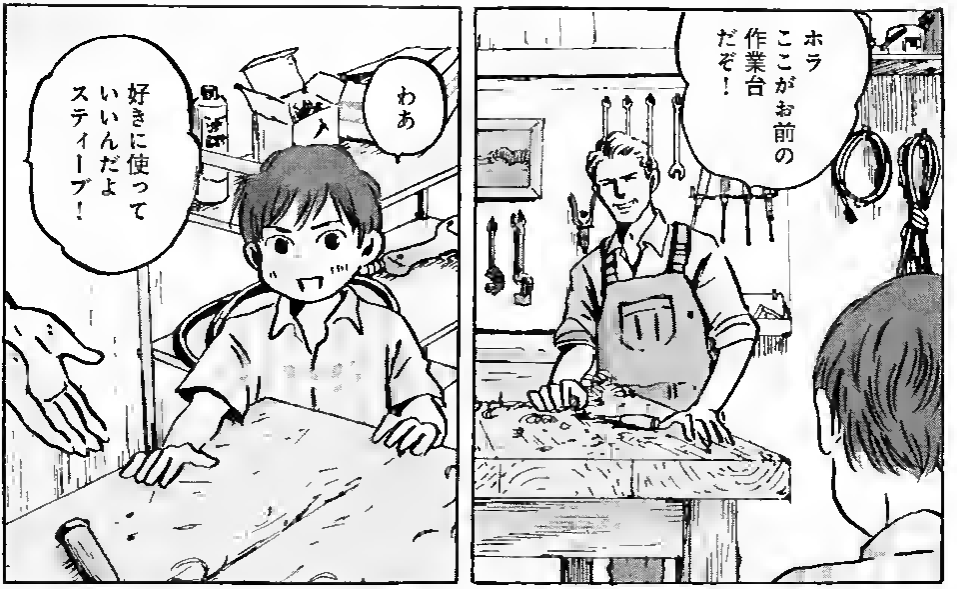
わーん
ママァ
……スティーブ
ぼくは捨てられたの!?ねえママッ
!!
落ち着いてスティーブ!!へんなこと言わないの!!
……

…なんだ
どうしたんだ
スティーブ!?
ねえっ!?
ぼくはいらない
子供だったの!?
……
…
スティーブ
私達はおまえを
選んだんだ!!
お前は
私達にとって
特別なんだ
わかるな？
スティーブ
……


捨てられ
選ばれ
そして 特別……
特別……


……
DNA上の両親？
あれは僕を生んだ
精子銀行と
卵子銀行だろ…？
スティーブは
それを悪意の表現だとも
思っていない様子だった
……

スティーブを知る多くの人は
養子である過去が
トラウマとなって
彼の性格に
影響を及ぼしたと
解釈しているが……
スティーブは
それを否定する
彼は新しい両親に
心から愛され
彼も愛していたからだ……
おいで
スティーブ!!



父親ポール・ジョブズの仕事は
中古車をレストアして
販売するというもの……
毎日会社から帰ると
ガレージに向かって
車の修理にいそしんでいた

その頃
スティーブの実家の周辺に
軍事産業や技術系の企業が
どんどん集まって
活発に活動し始めていた……

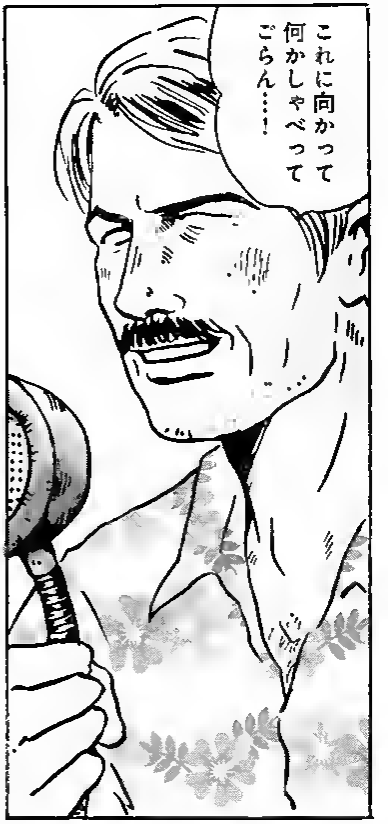
Silicon Valley

周りの人達も
そういった企業に勤める
多様なエンジニア達……

スティーブは特に
7軒先に住んでいた
HPのエンジニア
ラリー・ラングに強い影響を
受けたという

ようスティーブ！
こっちに来いよ
いいもん
見せてやる！

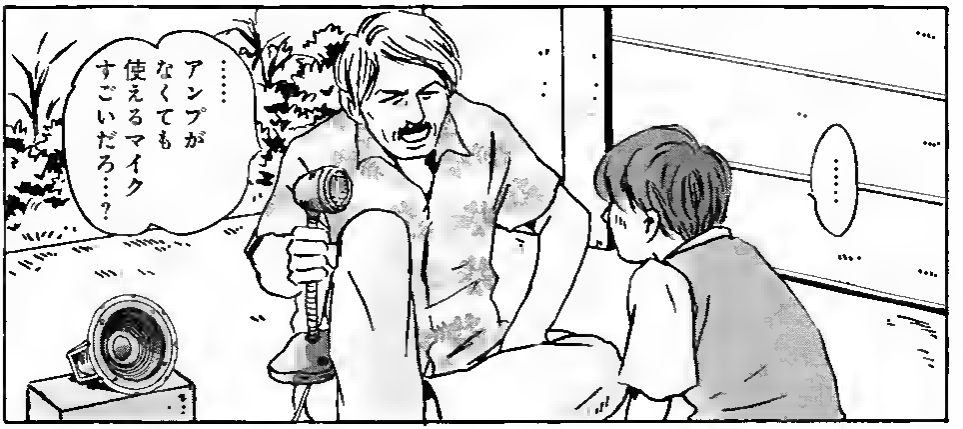
これ
なんだか
わかるかい
…？
……

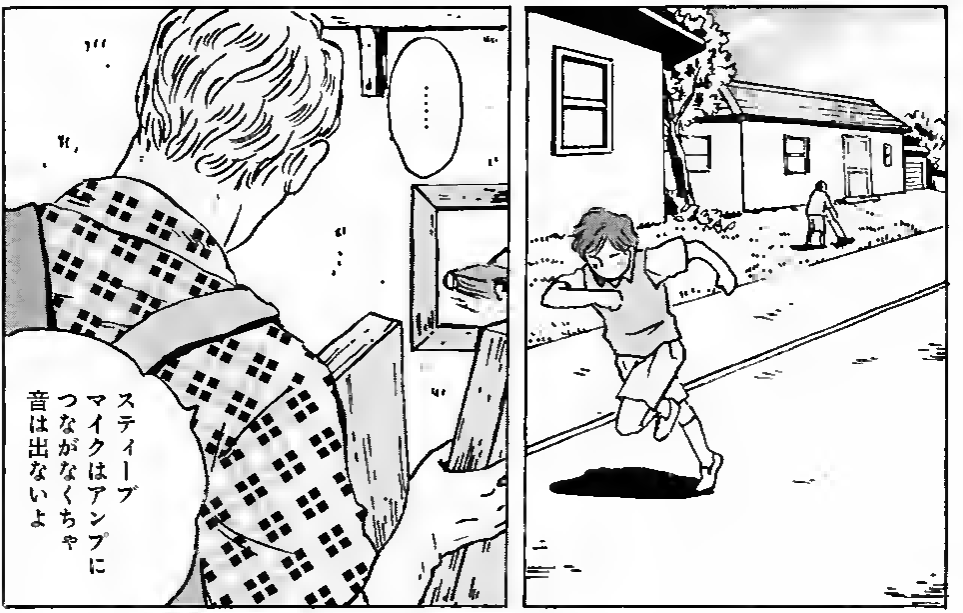

これに向かって
何かしゃべって
ごらん……！

こ…これ
に…？
ああ

……
……僕の
名前は…
スティーブ・
ジョブズ……

…僕の名前は…
スティーブ・ジョブズ…

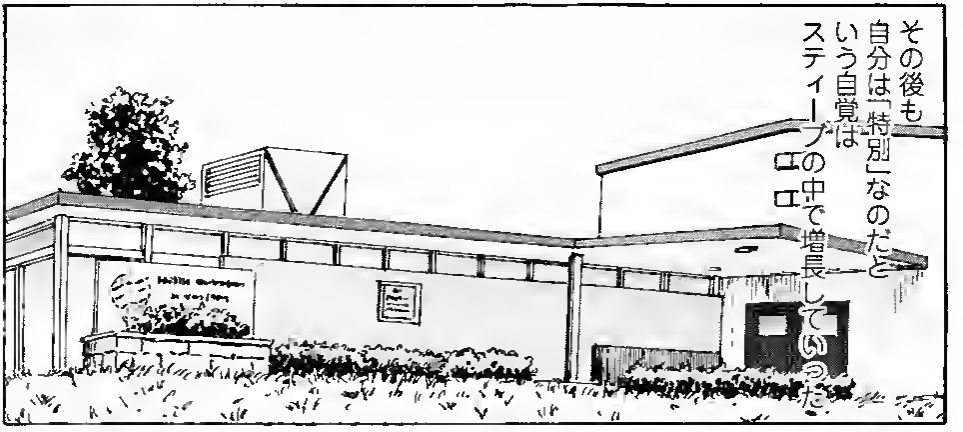

……
……
アンプが
なくても
使える
マイク
すごいだろ…？

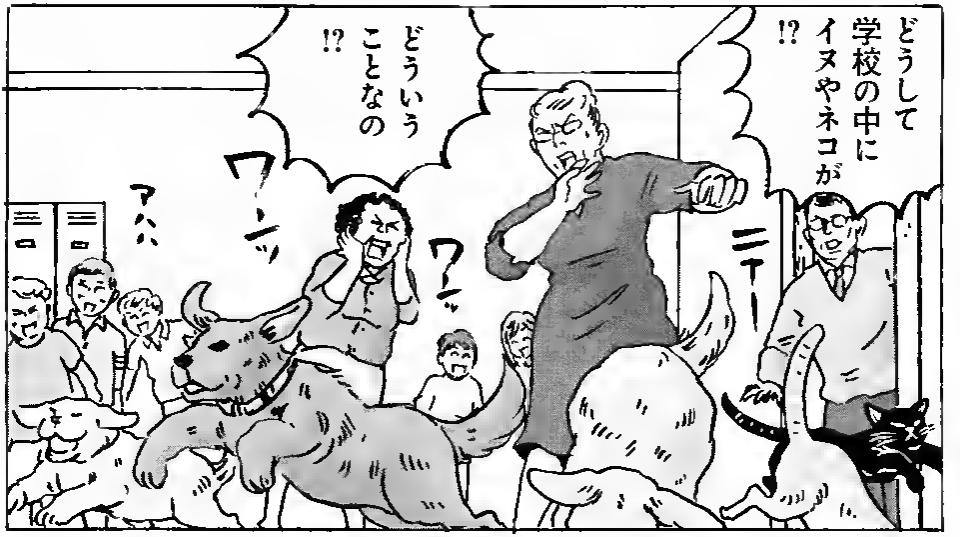

……
スティーブ
マイクは
アンプに
つながなくちゃ
音は出ないよ

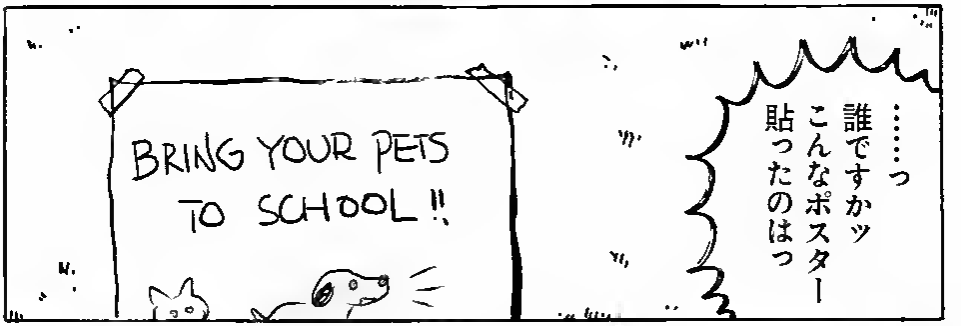
本当なんだよ!!
スティーブ……
へえ こりゃすごいな……!!
アンプなしのマイクか!
いやあスティーブの言った通りだったよ…!!
やられたな——
……

そのとき スティーブは
自分は もしかすると
父親よりも頭がよいかも
しれないと 感じた
：
そんな事を考える
自分への恥ずかしさも含めて
これは彼自身にとって
忘れられない出来事となる

スティーブ
お前はやっぱり
特別な人間
なんだよ…
そうよ
スティーブ!!
あなたの
頭の良さに合った
よい学校に入学
しなくちゃね…!!

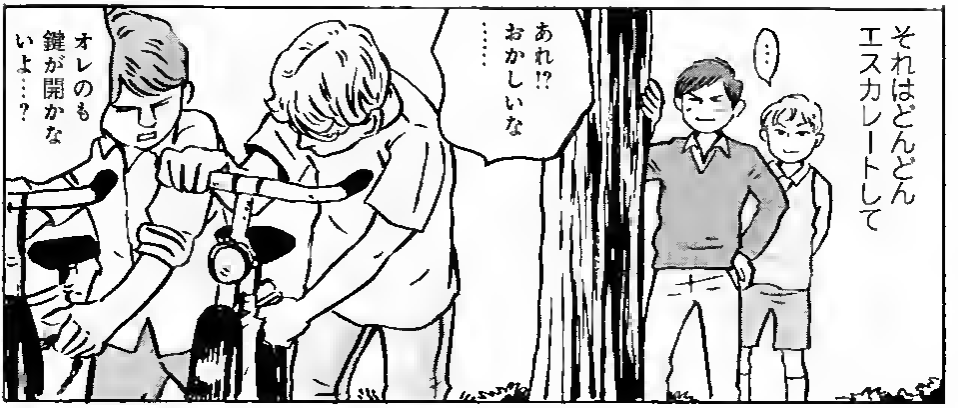

その後も
自分は「特別」なのだと
いう自覚は
スティーブの中で増長していった

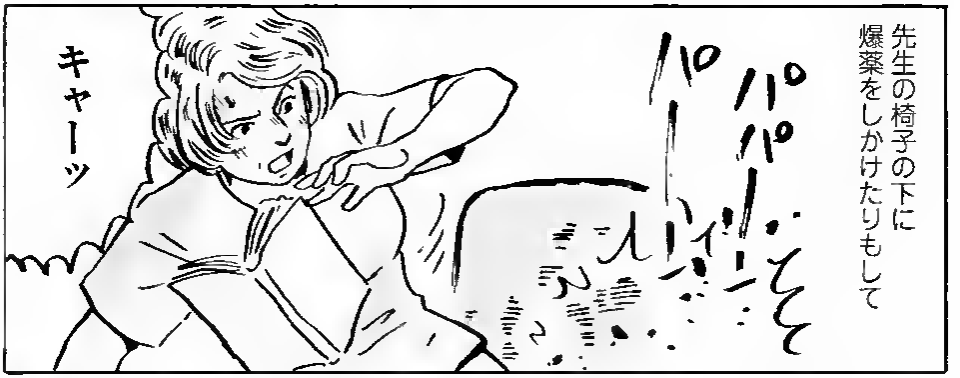

どうして
学校の中に
イヌやネコが
!?
ニャー
どういう
ことなの
!?
ワーッ
ワーッ
アハハ


……っ
誰ですかッ
こんなポスター
貼ったのはっ
BRING YOUR PETS
TO SCHOOL!!

通っていた小学校では
いたずらの し放題
…
…ごめんなさい

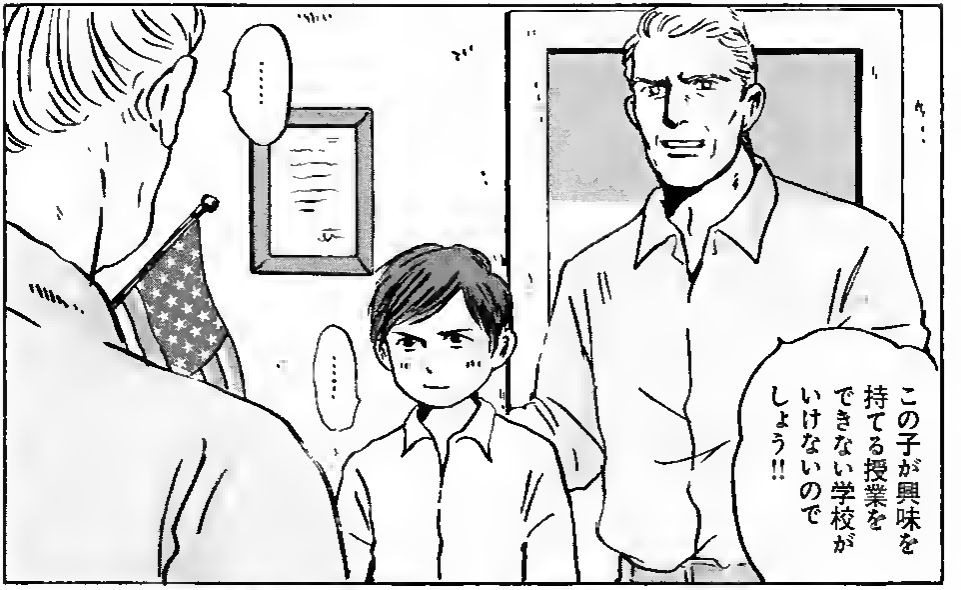
あなた達
いったいどういう
つもりなんですか
!?
…
…
BRING
TO SC

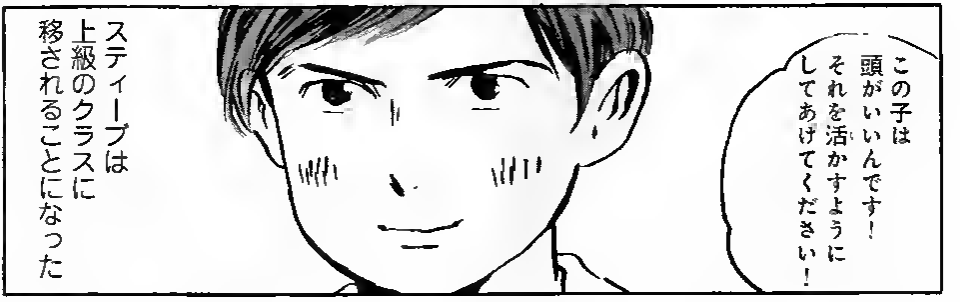

それはどんどん
エスカレートして
…
あれ!?
おかしいな
……
オレのも
鍵が開かない
よ…?


先生の椅子の下に
爆薬をしかけたりもして
パパーン
キャーッ

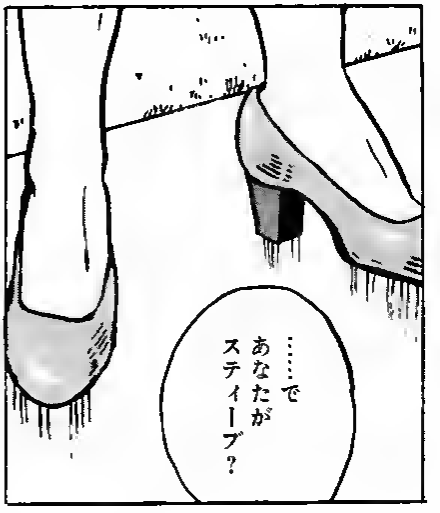
スティーブは何度か
家へ帰されもしたが…

学校で悪さをしたことを
家で怒られることは
なかった
それは
この子が
悪いんじゃない
……!!


……
……
この子が興味を持てる授業をできない学校がいけないのでしょう!!


この子は頭がいいんです！それを活かすようにしてあげてください！
スティーブは上級のクラスに移されることになった

私はこのクラスを担当するイモジーン・ヒルよ
よろしくね！


……であなたがスティーブ？

さっそくなんだけどこの算数の学習帳をやってきてちょうだい！
え!?
……この先生アホか？
オレにこんなものやらせるつもりなんて
……不満……？
ごそ…
これ
その学習帳終わらせたらあなたにあげるわ！
……

……
これと
そうね…

5ドル……
5ドル
あげましょう！
終わらせられ
たらね！

こんなに
でっかいペロペロ
キャンディーと
5ドル!!
バカバカしいけど…

あれて
自分はやっぱり
特別なんだと
感じたよ…

スティーブは
自分を特別に思って
くれる人を
喜ばせるために
懸命に勉強をした

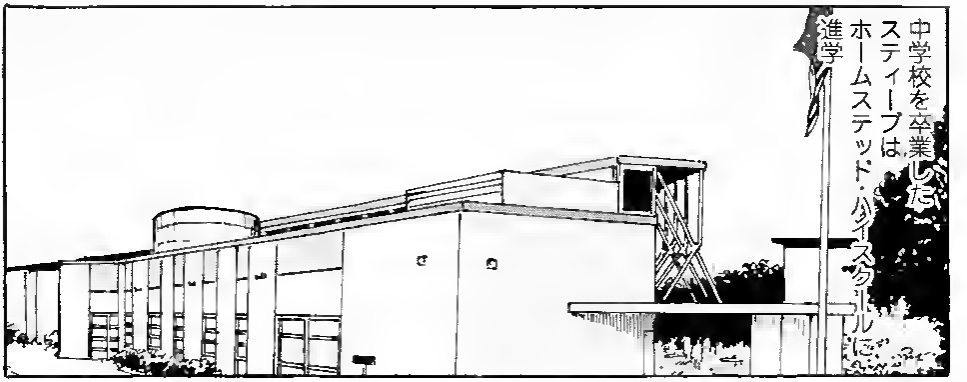
あの先生が
喜ぶとうれしい
から
頑張ろう
…!!

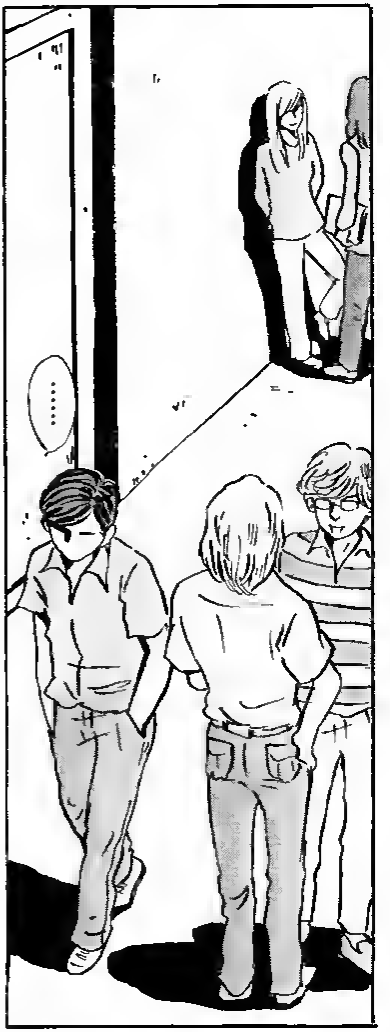
そして
小学校4年生が
終わる頃に実施された
知能検査で

ハイ

wow

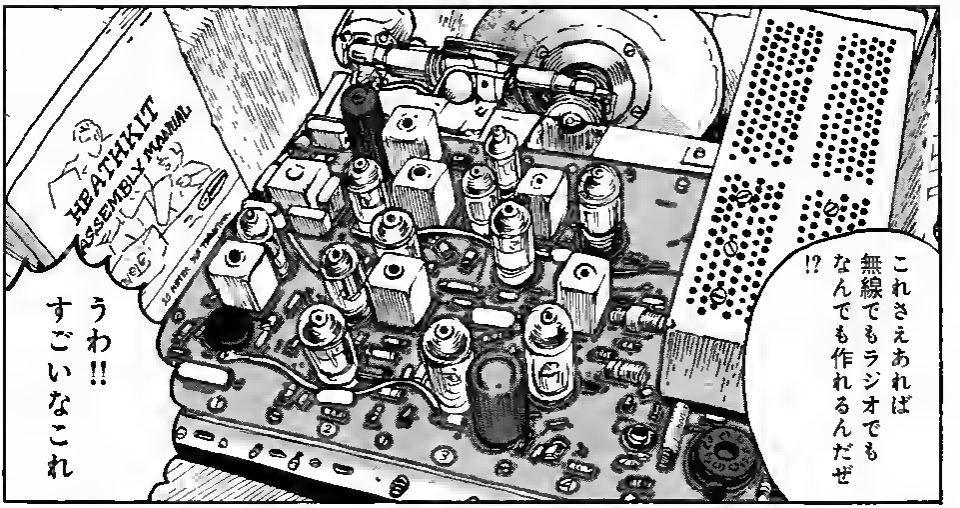
スティーブは
高校2年生レベルの
成績を残していた……


中学校を卒業したスティーブはホームステッド・ハイスクールに進学


……

ようスティーブ！今度お前も試してみろよコレ！LSD！
スゲーぞ!!
うん！

家のそばに住むHPのエンジニアラリー・ラングのところへはあいかわらずよく通っていて
ヒースキットっていじったことあるかい!?


これさえあれば
無線でもラジオでも
なんでも作れるんだぜ
!?
うわ!!
すごいなこれ
HEATHKIT
ASSEMBLY MANUAL

これが
ヒースキットか
……
これで
どんなモノでも
作れるのか……

その後
ラングの
紹介で
HP社の
「探求クラブ」にも
参加……

このクラブでは
毎週どこかの研究室から
エンジニアが
ひとり来て
どういう仕事を
しているのかも
話してくれるのだった

!!

HP社では
開発途中の小型
コンピューターを見せてもらった
こともあった……

9100Aっていう
モデルなんだけど
未だ開発途中
なんだよ……

美しいな
……

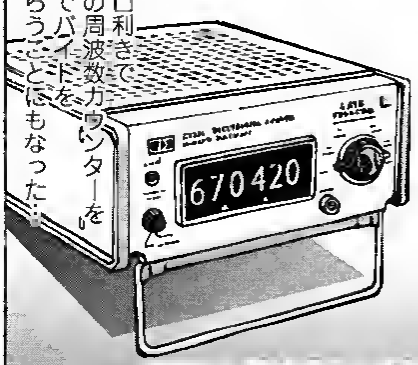
それが
世界で初の
デスクトップPCだった

スティーブは「探求クラブ」で
周波数カウンターを作ることを決め
部品をもらうために大胆にも
HPのCEOに直接電話…

あの僕
スティーブ・ジョブズ
といいますが……

CEOとの電話の後
なんとスティーブは

CEOの口利きで
このHPの周波数カウンターを
作る工場でバイトを
させてもらうことにもなった!!



そして15歳の時には自分の車を手に入れたスティーブ……

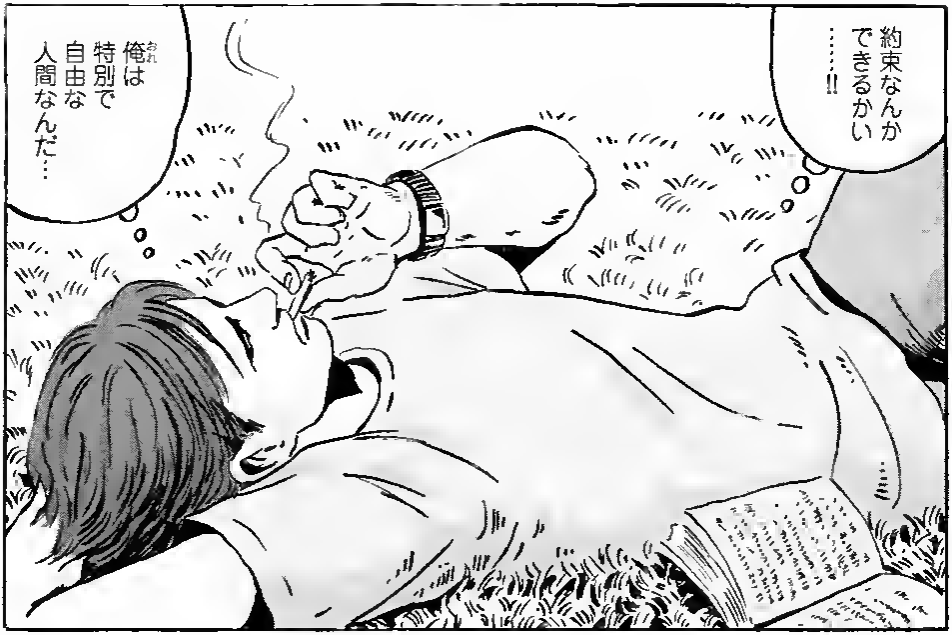
スティーブ！

車をガレージの中にしまっておくぞ！

スティーブ!!
なんだこれはッ

車の中に置き忘れたマリファナが見つかって父親のボールは激怒……

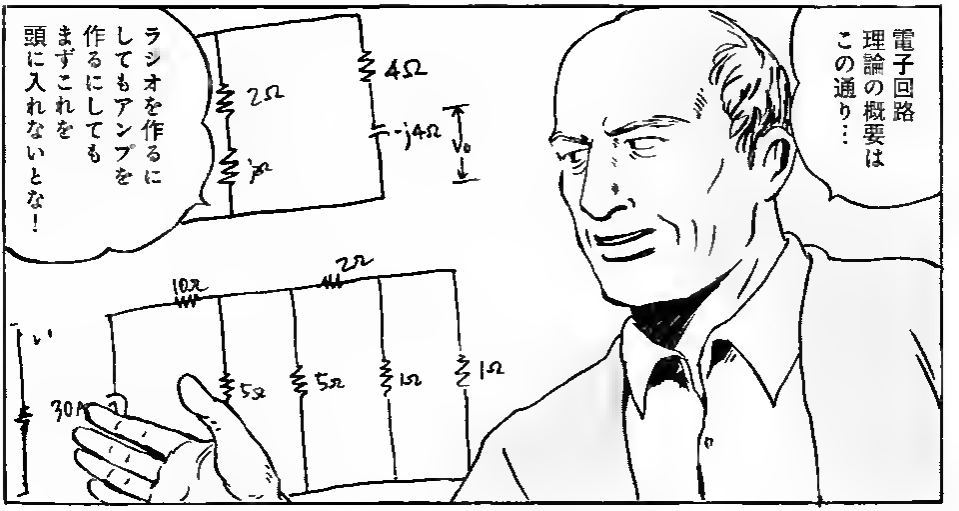
二度と吸わないと約束しろっ



ハイスクールの後半、スティーブはエレクトロニクス以外の事にも強い興味を持つようになる

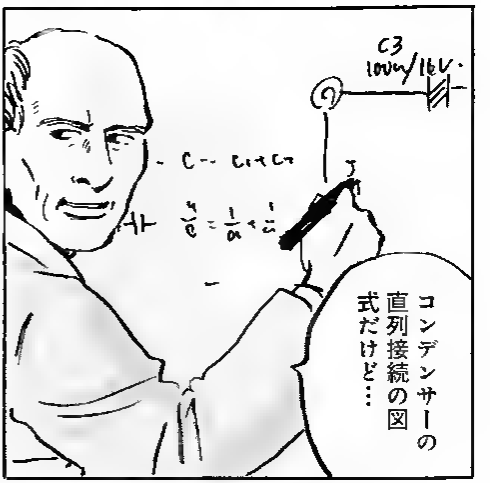
マリファナもLSDもハシシも止めなかったが知的な成長は大きかった

のちにシリコンバレーの伝説となった授業に参加したのもその頃だ


電子回路
理論の概要は
この通り…
ラシオを作るに
してもアンプを
作るにしても
まずこれを
頭に入れないとな！
4Ω
2Ω
-j4Ω
10Ω
2Ω
5Ω
5Ω
1Ω
1Ω
30A

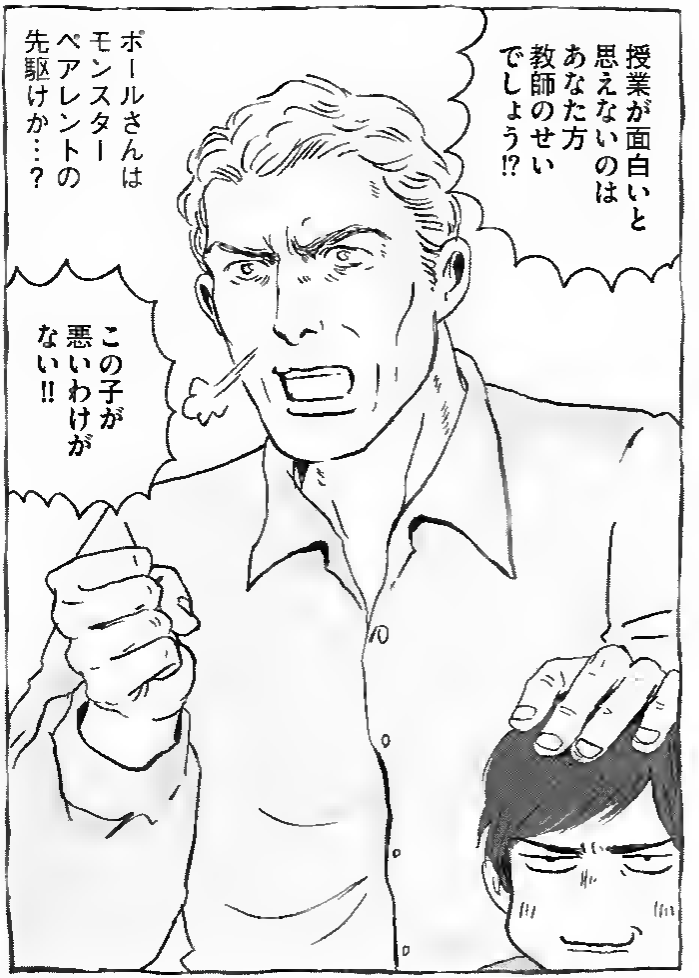
ジョン・マッカラムの
エレクトロニクスの授業は
テスラコイルの放電実験など
生徒達から
絶大な人気を
集めていた…

ただ
マッカラムは
他の生徒と交じわらない
ジョブズが
気に入らなかった
……
……


C3
10μF/16V
コンデンサーの
直列接続の図
式だけど…

……君
この部品を
どこで手に入れ
たんだね！
あ
デトロイトの
パローズに
コレクトコール
して取り寄せ
たんです
「新製品の設計中
なので御社の部品
も試したい」とか
言って……
ハハハ
……
けしからんっ
生徒がそんな
ことをして
いいと思って
いるのか!?
……僕には
電話する
お金も
ないけど
向こうは
金持ちなん
ですよ!!
……そんな
理屈が
通るとでも…
先生!!
ウォズニアック
さんが
来ましたけど

やあ
スティーブ！
わざわざ
悪かったね！
どうしても
君のことを
紹介したくて
……
マッカラム
先生！
……
スティーブ
……？
皆 紹介するよ
私の愛弟子の
スティーブ・
ウォズニアック君
だ！
……
どーも
それが
ふたりのスティーブの
出会いだった……
ボリ
ボリ


授業が面白いと思えないのはあなた方教師のせいでしょう!?
この子が悪いわけがない!!
ポールさんはモンスターペアレントの先駆けか…?

Steve Jobs

based on
the book
STEVE JOBS·
THE BIOGRAPHY
written by
Walter Isaacson
comicalized by
Mari Yamazaki

第2話　ふたりのスティーブ

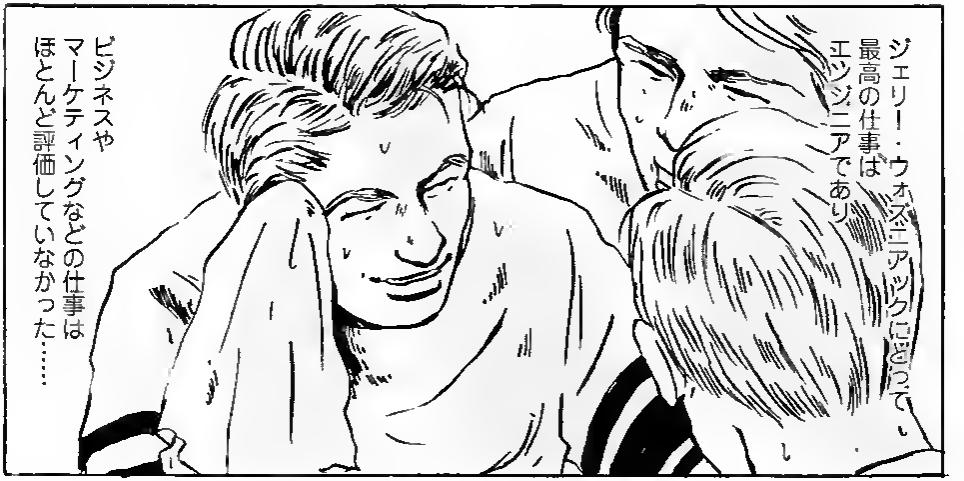
お会いできて嬉しいです ウォズさん!!
ここじゃ伝説化してますよー

スティーブ・ウォズニアックはマッカラム先生にとってお気に入りの優秀な卒業生だった…
……

ウォズニアックは
カリフォルニア州のサンノゼで
エンジニアである
ジェリー・ウォズニアックの
元に生まれた

ジェリーは
カリフォルニア工科大学を
出た後 ロッキード社に入り
ミサイルの
誘導システムを開発する部門で
ロケットの研究をしていた。

大学時代は
フットボールチームの
クォータバックとしても
活躍していたスポーツマンでもある


ジェリー・ウォズニアックにとって
最高の仕事は
エンジニアであり
ビジネスや
マーケティングなどの仕事は
ほとんど評価していなかった……

お父さんは
なぜエンジニア
なのかって…？
エンジニアリングは
この世で最も
重要な仕事だと
思うからさ…

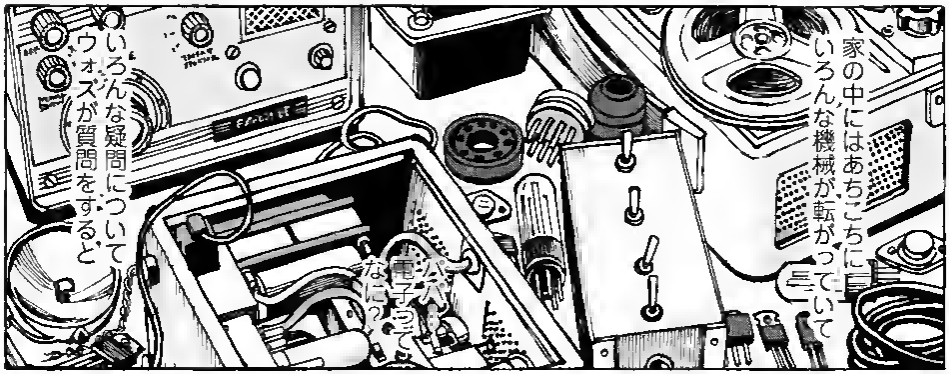
スティーブ
エンジニアリング
こそが 社会を
一歩前に進められ
るものなんだ…
……

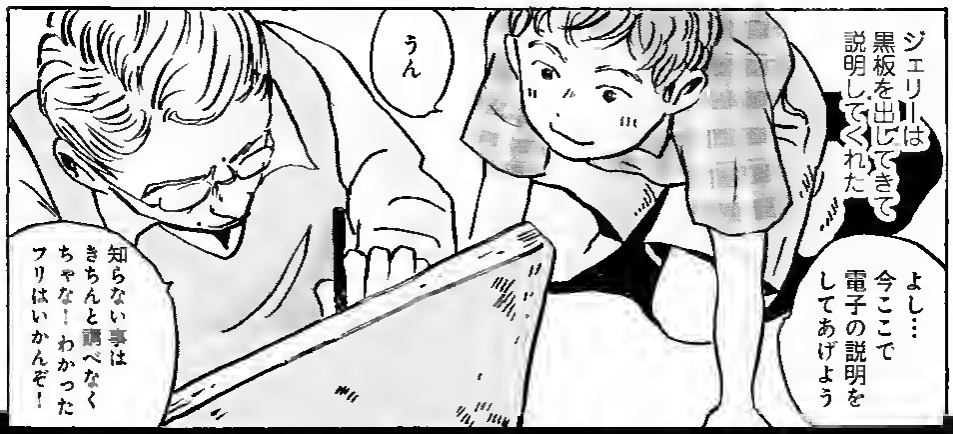
今は
モニターでは
波形の線だ
けど
私のつないだ
回路が正しければ
まっすぐになる

ウォズは週末
父親の仕事場へ行き
いろんな電子部品を
机の上に出してもらって
それで遊んだ
いいかい
今これと
これをつない
でみるよ
うん

よし じゃ
よく見てて
……
うん
パパ

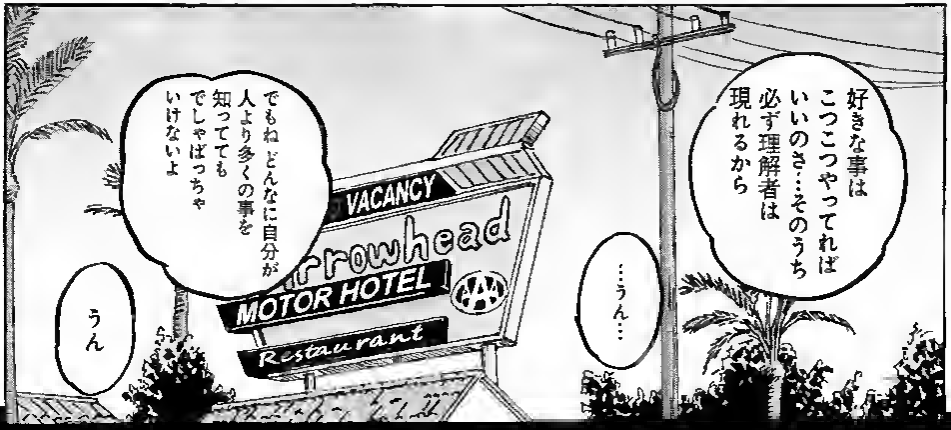
あっ
まっすぐに
なった
すごい
!!
きちんと
つながったっていう
証だよ！


家の中にはあちこちに
いろんな機械が転がっていて
いろんな疑問について
ウォズが質問をすると
パパ
電子ってなに？


ジェリーは
黒板を出してきて
説明してくれた
よし…
今ここで
電子の説明を
してあげよう
うん
知らない事は
きちんと調べなく
ちゃな！わかった
フリはいかんぞ！

親父は正直であるという事を
とても大切にしてたね…
人間は絶対に嘘をついちゃ
いけないんだって

ジェリがウォズに教えたもうひとつの事…
それは仲間であれという事だった
…自分と話の合うお友達ができないって？
みんなと機械とか電気の話とかしたいのに……
ぼくいろんなこと知ってるから…
そういう友達はきっといつか自然にできるよ！
自分の好きな事の為だけにお友達は作っちゃいけない


好きな事は
こつこつやってれば
いいのさ…そのうち
必ず理解者は
現れるから
…うん…
でもね どんなに自分が
人より多くの事を
知ってても
でしゃばっちゃ
いけないよ
うん
VACANCY
MOTOR HOTEL
Restaurant

僕はジョブズと違って
上に昇りたいとは
思わないんだ…
会社のトップなんて
とても無理さ

ウォズはすでに
6歳でアマチュア無線の
免許を取り
10歳で
トランジスタラジオを作って
インターホンシステムを
作り上げた

ジョブズがカーボンマイクを
不思議だと思っていたのと同じ
10歳の時である

あっ

もしもし
アンディ？
聞こえる？

ジョブズがヒースキットに
熱中していたのと同じ年頃には
ウォズは
アマチュア無線用の
送信機と受信機を作っていた

14歳の時には2進法で
計算する計算機を作り
この作品は地域のサイエンス・フェアで
最優秀賞をとった

対象年齢が
高校3年生までだった
にもかかわらず…

おい
ウォズ！

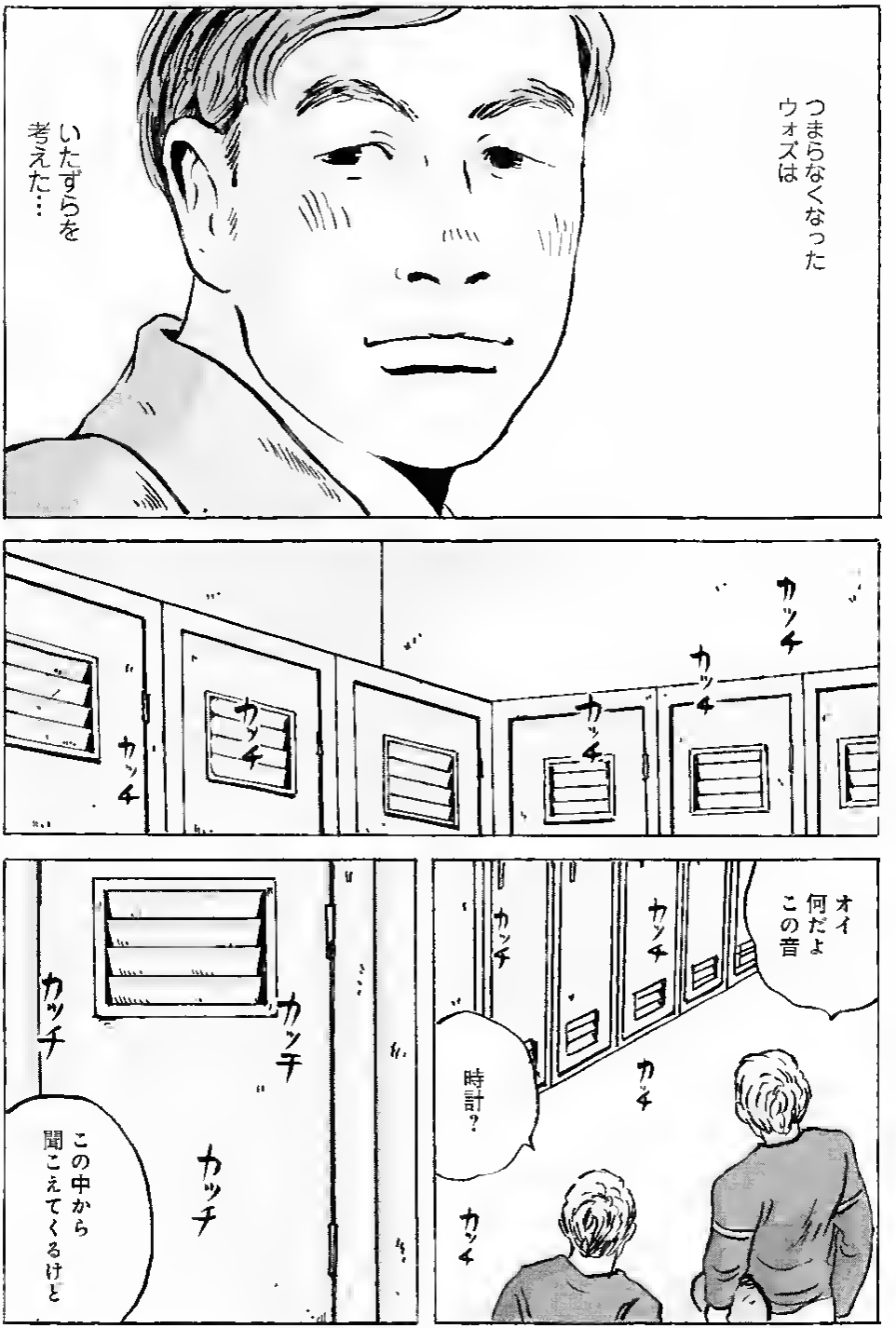
おい
ウォズったら
!!
あ
ごめ……
今日の
午後さー
ヒマ？
女子３人
男子３人で
デートしようぜっ
て……
男子が
ひとり足りない
から ウォズ
一緒にどうかと
思って…
……
……
いや
ぼくは…

何だよ
ほんとにオマエ
付き合い悪い
なー
一度も誘いに
乗ってきた事
ないだろ

……
ごめん
いいよ
いいよ
別の人
誘うから！
キカイと
仲良くな!!

ウォズは
仲間と足並みが
そろわず
孤立した

それまで
家のそばに
住んでいたり
一緒に自転車を
乗り回していた友人達も
近づいてこなくなってしまった…


つまらなくなった
ウォズは
いたずらを
考えた…
カッチ
カッチ
カッチ
カッチ
カッチ
カッチ
オイ
何だよ
この音
カッチ
カッチ
カッチ
カッチ
時計？
カッチ
カッチ
カッチ
カッチ
この中から
聞こえてくるけど

カッチ
カチ
ガチャ
カッチ
カッチ
カッチ
カチ
カチ
…あれ？
早くなった
……？
カチ
カチカチ
カチ
カチカチカ
わあッ
バクダンッ!?
キャーッ
ワーッ
それは
ウォズが作った電子メド・ロノームに
バクダンに見せかけた大きな電池をつないだ
いたずらだった

ウォズはこの事件で
一晩 少年院へ
送られる事になった

…

しかしウォズは少年院の
中ですら 楽しまずには
いられなかった……

天井についている扇風機の
配線を 鉄格子につないで
そのひとつに触ると感電するという
イタズラをした

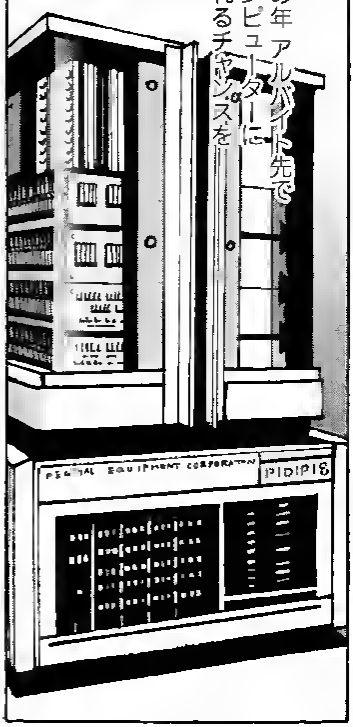
バチ

ぎゃっ

アハハハ

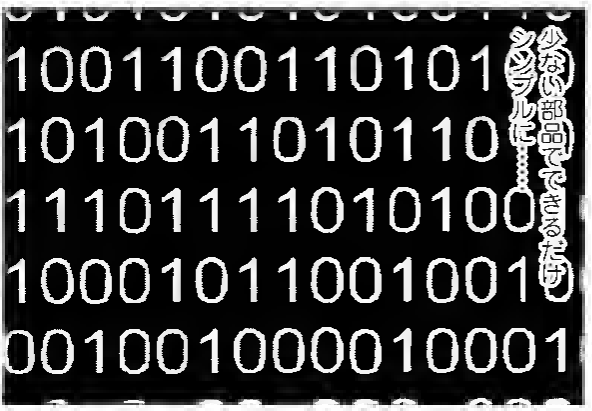
電気の力というのが楽しくて仕方なかった……何か作りたくてうずうずしてたよ毎日毎日…

ウォズは高校最後の年 アルバイト先で本物のコンピューターに初めて触れるチャンスを手にした



触発されて自分でも新しい部品で作るコンピューターの設計を始めた

少ない部品でできるだけシンプルに……



そのころに
HPのインターンシップで働きながら
色々と試行錯誤を繰り返していた

ウォズは初めて
スティーブ・ジョブズと
出会ったのだった。

実は彼のお父さん
ジェリー・
ウォズニアックも
優れたエンジニアで

息子である
スティーブはその血を
受けついでいるという
わけだ！

なんせ彼は
6歳の時にもう
無線の免許を
取ったんだから！

……
すごいんですねー
ウォズさんって
おーい
スティーブ！
あっ

オレ達の
通ってる
水泳教室の
ウォズニアック…
……それが
何なのさ…

あの人
あいつの兄ちゃん
だってヨ
だから
それが何…
……

ね
何
作ってるの!?

…

※アナログコンピューターの計算に必要な根本的な電子部品

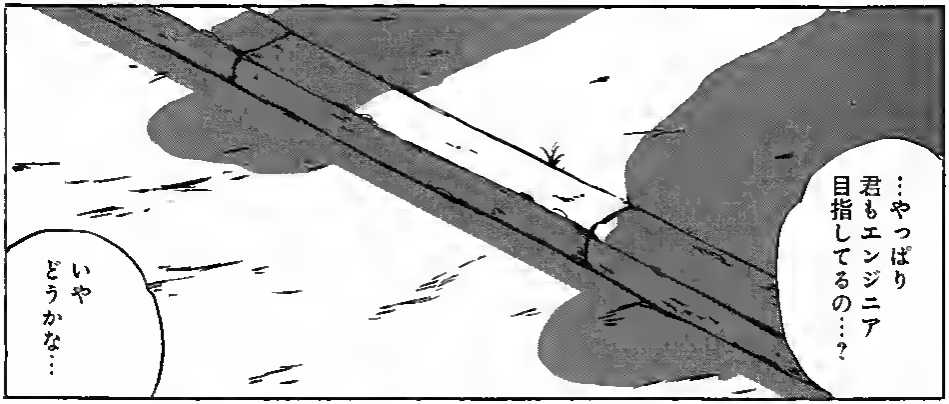
Yes?
What!?

えっ
君もスティーブなの!?
ああそうだけど

俺はジョブズ

スティーブ・ウォズニアック

スティーブ・ジョブズ？
スティーブ・ジョブズ！
ウォズ!! こっちで君のアドバイスをききたがってるぞ!!
…この後時間ある？
うん!!

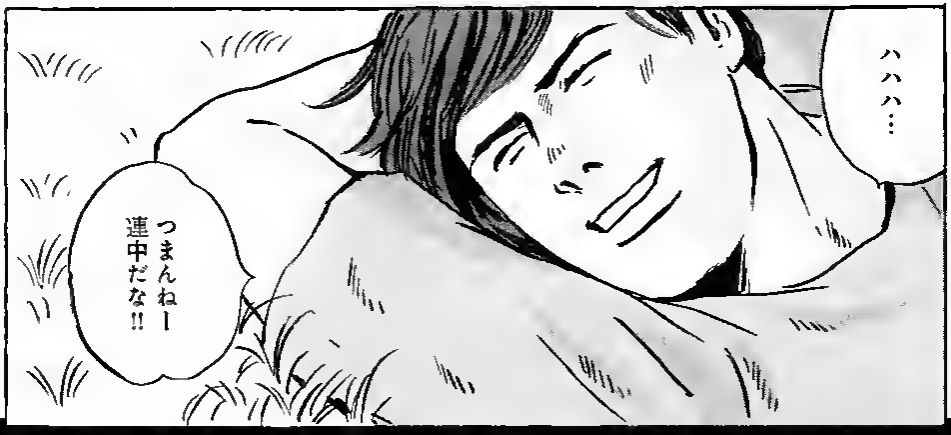

…やっぱり
君もエンジニア
目指してるの…？
いや
どうかな…

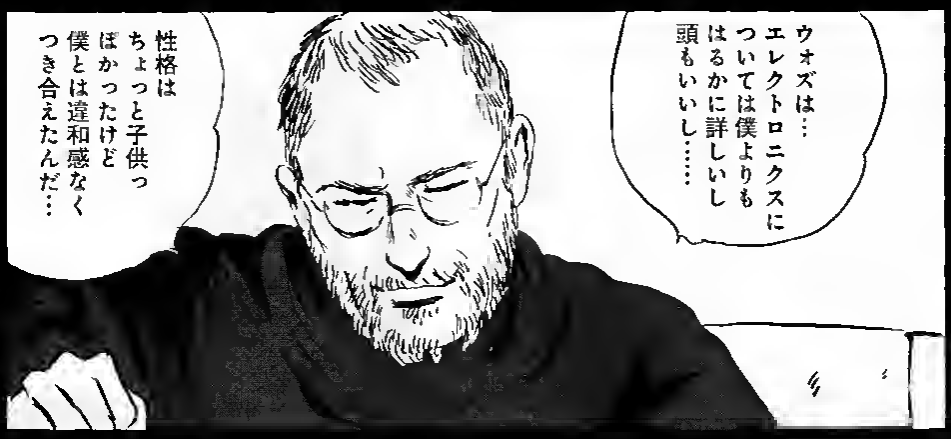
子供の時から
父はエンジニアは
世界で最も
重要な仕事だって
言ってたよ…
…まあ
それだけじゃ
ないと思うけど

あそこの木の下で
ひと休みしよう
ぜ！

っしょ！
ちょっと湿ってるな
いいよどうでも!!
彼女はいる？
…
いるわけないよ
…
10

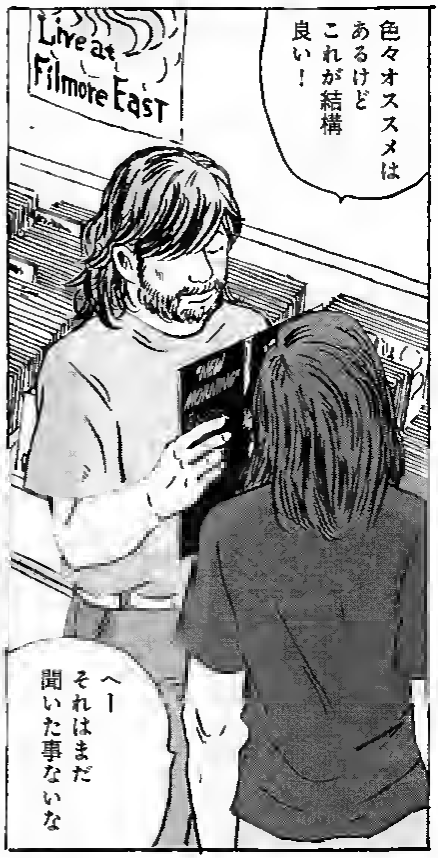
僕は機械の事を考えているほうがおもしろいんで…そのせいで友達は減ったけどネ
それまでは人気者だったのにサハハハ…


ハハハ…
つまんねー連中だな!!


ウォズは…エレクトロニクスについては僕よりもはるかに詳しいし頭もいいし……
性格はちょっと子供っぽかったけど僕とは違和感なくつき合えたんだ…

ジョブズとウォズは
音楽の趣味も同じ
だった
WILSON RECORD SHOP
RADIOS RECORDS

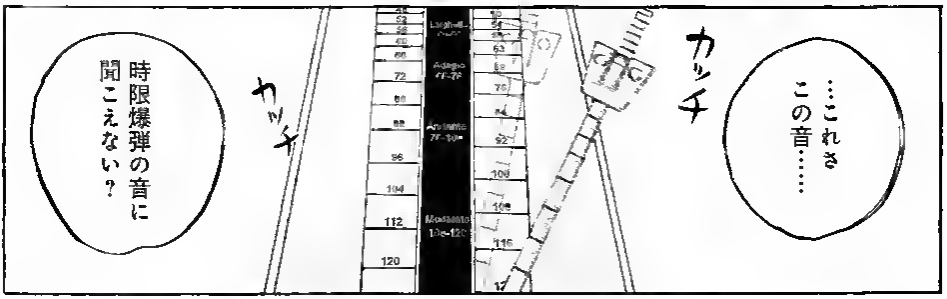
これこれ……
これが一番最近の
やつだな


色々オススメは
あるけど
これが結構
良い！
Live at Fillmore East
へー
それはまだ
聞いた事ないな

そんなに
詳しくないけど
ディランは歌詞が
いいなって
前から思ってて…

ウォズ！

……
何やってんだい……
カッチ
カッチ
カッチ
……


…これさこの音……
カッチ
カッチ
時限爆弾の音に聞こえない？

うん
カッチ
カッチ
高3の時電子メトロノームを作ったんだけど…
それをロッカーにニセの爆弾を仕込んだんだ……
カッチ
おかしかったなー
まあそれで少年院送りになったけどね
カッチ

マジで……!?
退屈だったんだ
誰とも話は合わないし…皆カタにはめられてても退屈そうでもないし

俺も結構イタズラはやってきたけど
ウォズ……君のは何だかグレードが違わねえか…?

あちなみに少年院でもイタズラして騒ぎになったけどね!
鉄格子に電流を流して……
ぷっ
ぶはっ

ウォズ
最高ッ!!
え
そ……
そうかい
……ハハハ…
そんな事を
しでかしていながらも
「中庸でありたい」
なんて言うんだよ…
そこが僕と違う
ところだったけど
だから仲良く
できたんだと思う
その後
ジョブズとウォズは
堰を切ったように
一緒にいろんなイタズラを
企むようになった
スティーブ
例のもん
できたよ!!

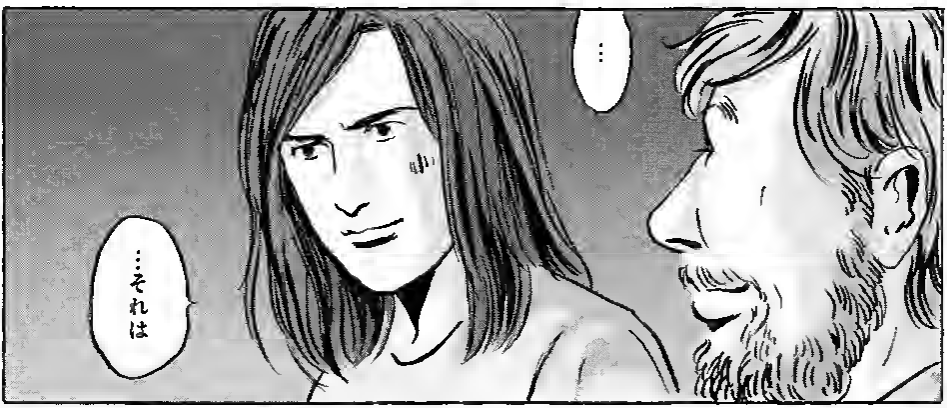
君が言ってたような動作はできると思う
おースゲー!!何でも作っちゃうんだな!!
テレビ信号を発信させるだけだし
よし!じゃさっそく寮に行こうぜ!!
成功するといいなあ
艦長生命反応です!!
まさか千年以上前の惑星移民がまだ生きているというのか!?
キュランの時空間歪みは5百年前の惑星衝突で消滅しているはずだが……
これはα空間現象と思われます!!

……
よし
ウォズ！
今だ！
あっ
くそっ
アンテナか!!
…この
いい時に！
ボロだから
仕方ないよ
めんどくせ！
ついた
ついた!!

あ
また
ザ…ザザザ
くくっ
またかよー
…
何なんだよ
このテレビ!!
こうやってるしかないのかよ
まともな画面見る方法は!!
ボロだから
…あとで交代するヨ
くっそー
これが惑星キュラスのα空間か!?
ハハハ

あー
笑った笑った
おっかし
かったなあ

だけどさ
なんで
イタズラって
こんなに楽しいん
だろうね!?


…
…それは

たぶん
自由を意味する
からじゃないのかな
俺達
きっと皆より
自由なんだ

自由か
囲いの中だけでの
発想なんて
つまんなすぎる
よな……!

そうだよね
囲いの外に
出たほうが面白い
ものが作れる
よね!!

そしてこの2人の過剰な
イタズラ欲がエレクトロニクスと
結びつき
後のアップル創業に
繋がったといえる
冒険が始まったのである
ALL STOCK REDUCED!
EVERYTHING MUST GO!
RESTAURANT
スティーブ
バークレーに行く
準備はできてるの？

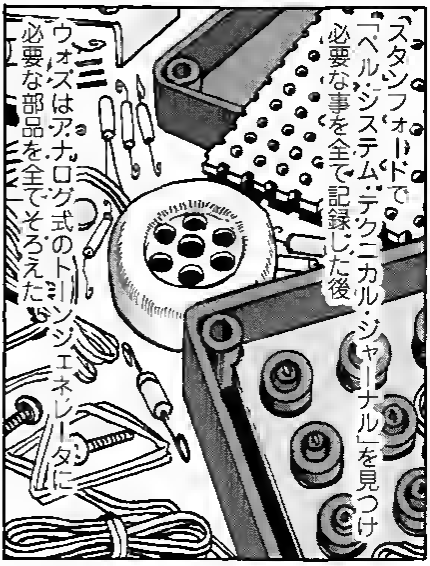
すごいんだ
これはどうしても
君に知ってもらい
たくって
ね
聞い
てる!?
スティーブ
何してるの!?

エスクァイア誌
ロン・ローゼンボウムの
「小さなブルー
ボックスの大きな秘密」
って記事!!
Secrets of the Little Blue Box
そこに
こんなことが
書いてあるん
だよ!!

ウォズ…
君は
明日から
バークレーじゃ
なかったっけ？
それどころ
じゃないッ

ハッカーのジョン・ドレイパーってのがシリアルのオマケの笛が交換機と同じトーンを出すって気づいて……
この2600ヘルツの音を出すとタダで長距離電話ができるんだって…!!

「ベル・システム・テクニカル・ジャーナル」にこの単一周波数信号に使うトーンが掲載されてるってさ!!
スゴいな…その雑誌手に入らないのかな…
スタンフォードに行けばあると思う!!


「スタンフォード」で「ベル・システム・テクニカル・ジャーナル」を見つけ必要な事を全て記録した後
ウォズはアナログ式のトーンジェネレーターに必要な部品を全てそろえた

これ
周波数カウンターは俺がHPで作ったやつがあるから!
ありがとう!

結局ウォズは
不安定なアナログ式を
作る事をやめにして
デジタル式のブルーボックスを
作る事にした

できたっ
!!

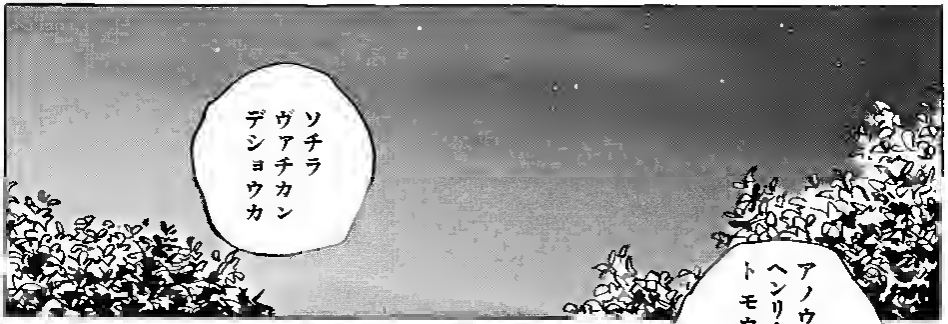
史上初
デジタル式
ブルーボックス!!

これで
本当に長距離
タダ電話できんだよな?

ちょっと
試してみようぜ
!

じゃロスにいる
叔父(おじ)さんに
電話してみよう

あっ
もしもしっ
叔父さん!?
……
誰かね
スティーブです!!
あなたの甥っ子の!!
スティーブ
私には甥なんておらんがね?
…ヤベ 間違い電話だ
かまわないよ 繋がったんだから!!
あのう これタダ電話なんですよね!
わかります!? 今ね タダ電話をしてるんですヨ アナタに!!
くくくっ
……
もっと遠くに電話してみようぜ!!
もっと遠く!?


ソチラ
ヴァチカン
デショウカ

アノウ ワタクシ
ヘンリー・キッシンジャー
トモウシマスガ
ローマホウオウ
サマハ オイデ
ナラレマスカ

…エ!!
モウ
オヤスミニ
ナラレテイル
ノデスカ…
おもしれー

ジョブズはこの時
ブルーボックスをもっと
たくさん作って売る事を
思いついた
たくさん作って
売ればもうかるだろうと

材料費は約40ドル
それを150ドルで売る…

これから
ロンドンの
リッツホテルに
かけるよ！

バークレーの
寮の部屋をまわって
興味を示す学生を見つけ
デモをして見せて回った

100台ほど作られた
ブルーボックスは
ほとんど売れた

しかしこのビジネスは
とある事件を
機に急に途絶える

ピザ屋で声をかけた
その男達は

それを
こっちに寄こしな
……

ブルーボックスが
きちんと使えたら
後で金を
支払うという
事だったが…

危ない橋は
渡りたくないので
そのビジネスは
それまでとなった

ブルーボックスが
なければ
アップルもなかった
それは間違いないよ
実際ふたりは
小さな回路基板を作り
何10億もの費用をかけて作られた
インフラストラクチャーを
自由自在に動かしたのだった

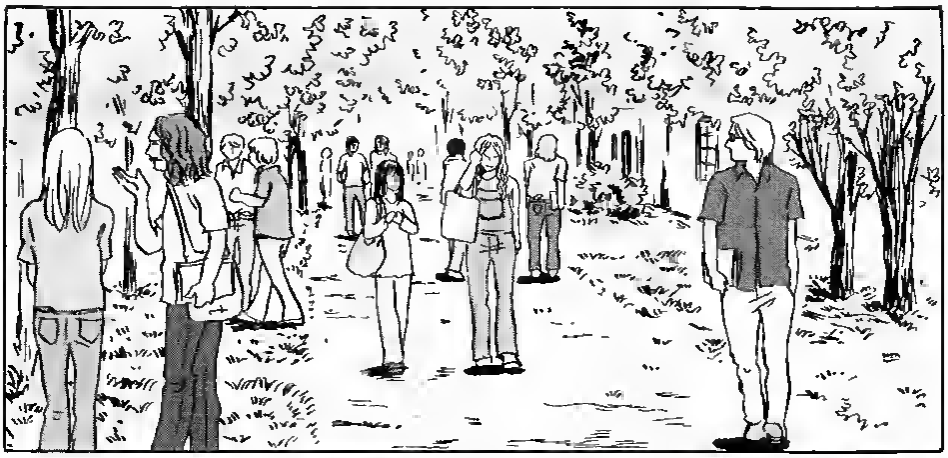
偽電池爆弾
事件…
…命に
かけても
この爆弾を
処理しなく
ては!!
おおおおお

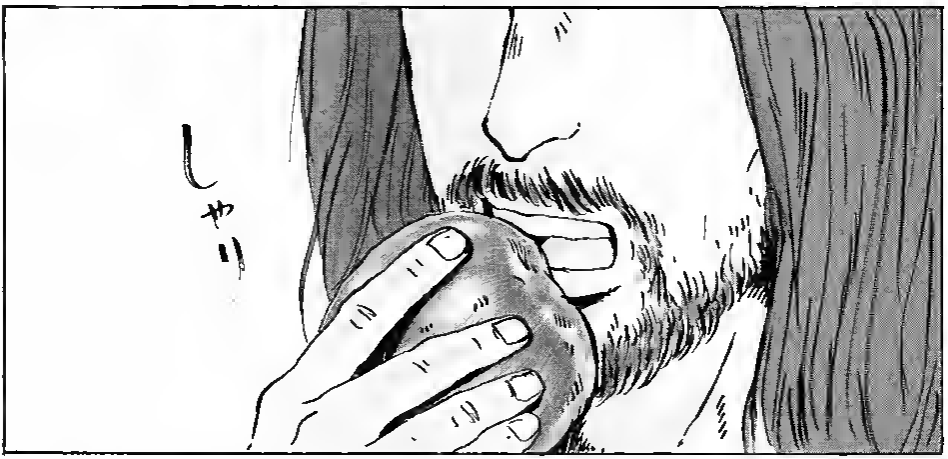
よしっ
!!
偽電池爆弾の
装置が
発見されたとき
ブリルド校長は
勇敢にも
それを抱えて
フットボール場
の真ん中まで
行って配線を
引きちぎった
のでありました
爆弾の配線
処理成功!!

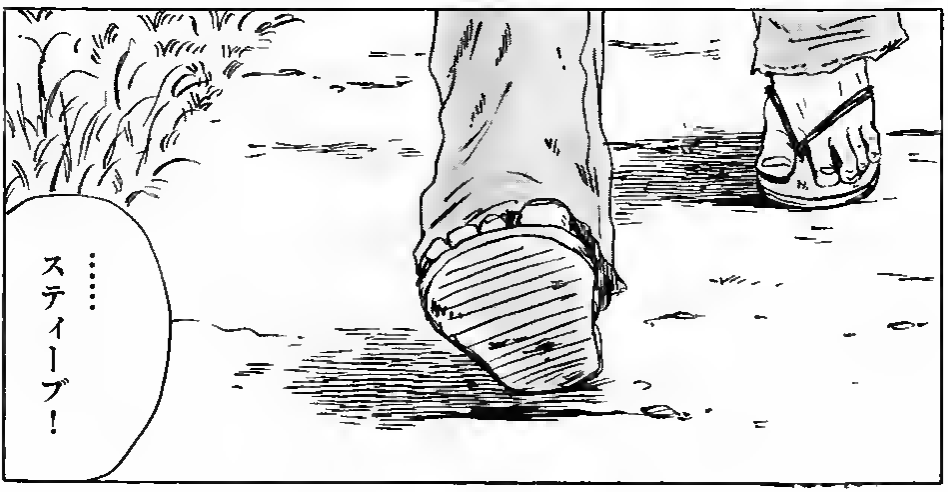
Steve Jobs

based on
the book
STEVE JOBS
THE BIOGRAPHY
written by
Walter Isaacson
comicalized by
Mari Yamazaki

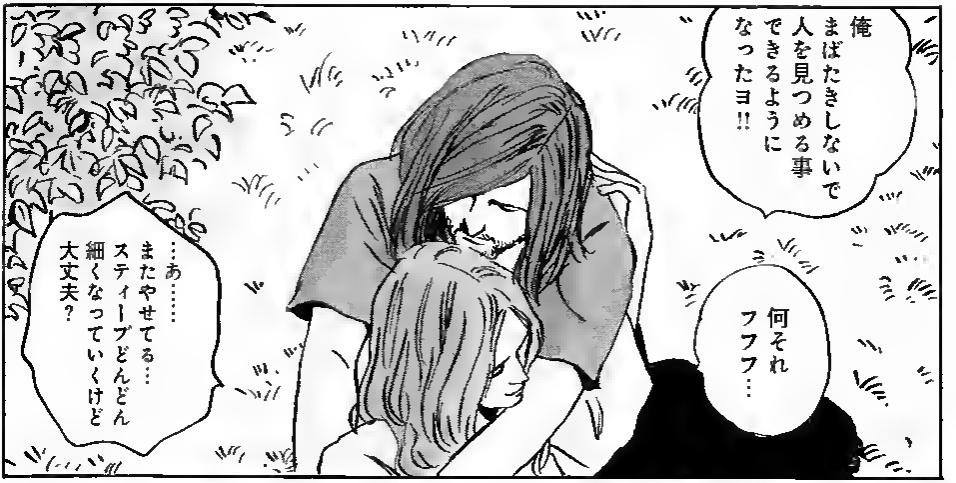
第3話　ドロップアウト

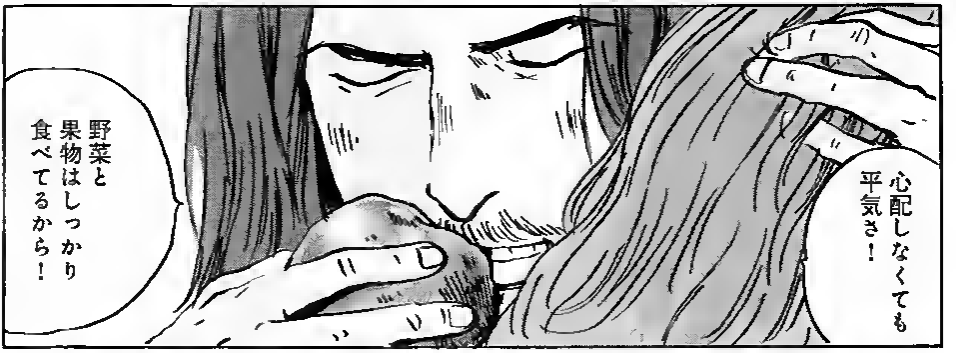


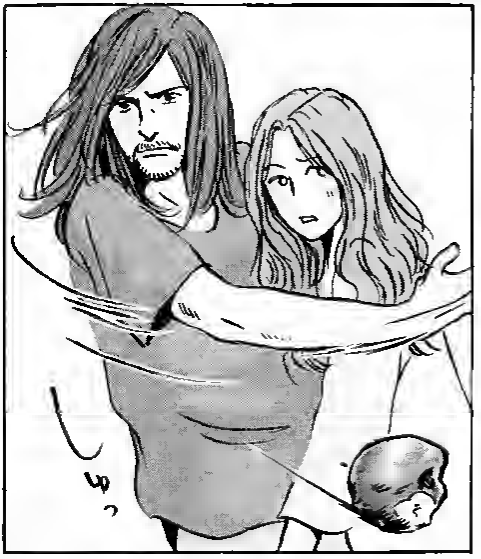

しゃり


……
スティーブ！

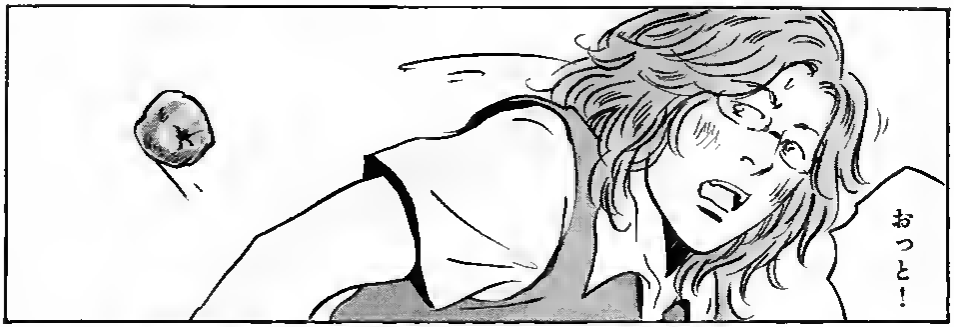
……
リンゴ
おいしそうね
クリスアン！
…もしかして
待ってた!?
うん
あなた
捜すのって
大変なのよ！


俺
まばたきしないで
人を見つめる事
できるように
なったヨ!!
何それ
フフフ…
…あ……
またやせてる…
スティーブどんどん
細くなっていくけど
大丈夫?


心配しなくても
平気さ!
野菜と
果物はしっかり
食べてるから!



おおっ…
教祖サマ!
そんなところで
イチャイチャして
次の授業に
遅れるよ


おっと！

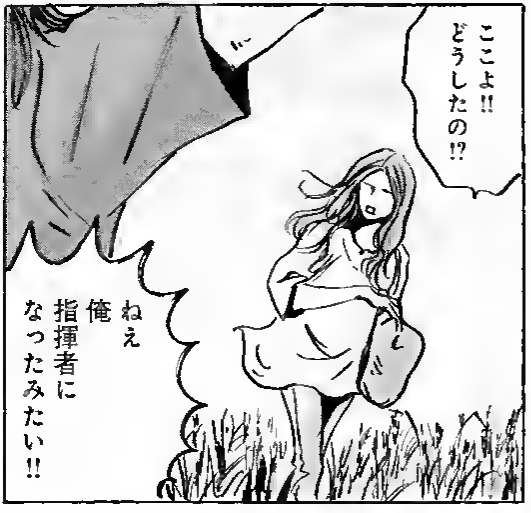
じょ
冗談だっては
冗談なんて言い訳は通じないぞ！
…いいじゃないの…本気じゃなかったんだから

冗談でも俺に対してケチつける奴は許せないんだよ
…スティーブ…

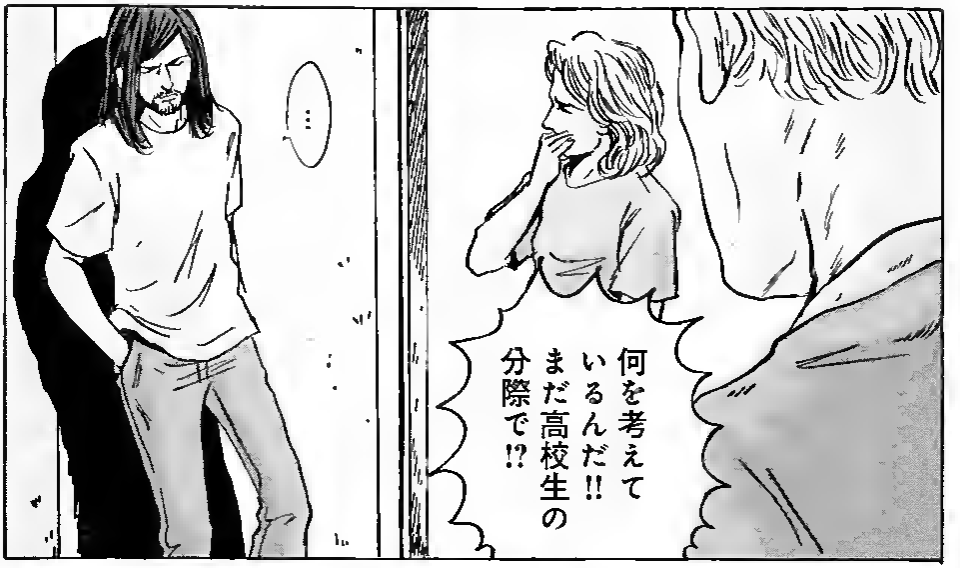
あっねえ待ってよ!!スティーブ!!
…

麦畑がバッハを奏で始めた!!
クリスアン
早く!!
クリスアン

うわーっ
スゲー!!


ここよ!!
どうしたの!?
ねえ
俺
指揮者に
なったみたい!!

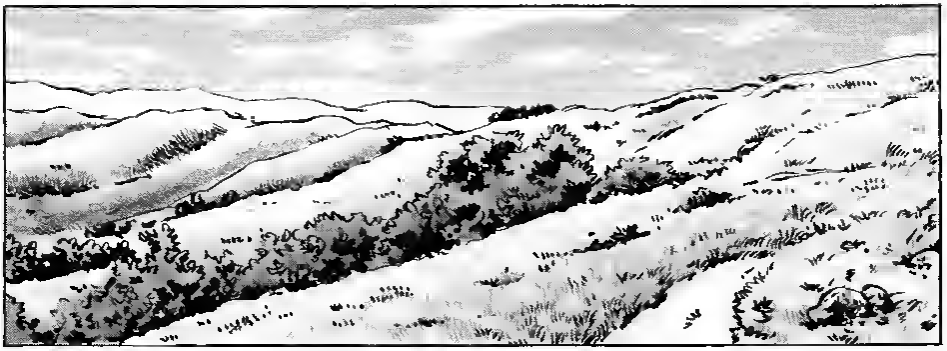
ホラ 君にも
あげるから
やってみなよ!!
ベロの上に
のっけてごらん
最高の気分に
なるよ!!
バッハの
管弦楽
組曲だ!
クリスアンも
歌って!!
さあ!!
アハハハ
ハハハハ
……
同棲したい
だと……!?

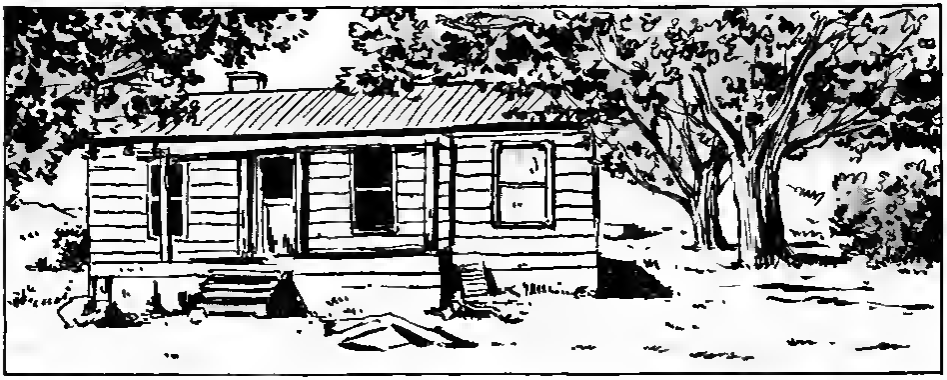

何を考えているんだ!!
まだ高校生の分際で!?
…

反対されても俺はそうするよ
クリスアンと一緒に暮らす場所もう見つけたし

……っ
わたしが生きているうちは絶対に許さん!!

とにかく一緒に暮らす事はもう決めたから俺
一応親父には報告しとこうと思ったワケ
スティーブ待ちなさい
スティーブ!!
んじゃそーゆー事で……
スティーブ!!
勝手なマネは許さんぞッ!?
……
……



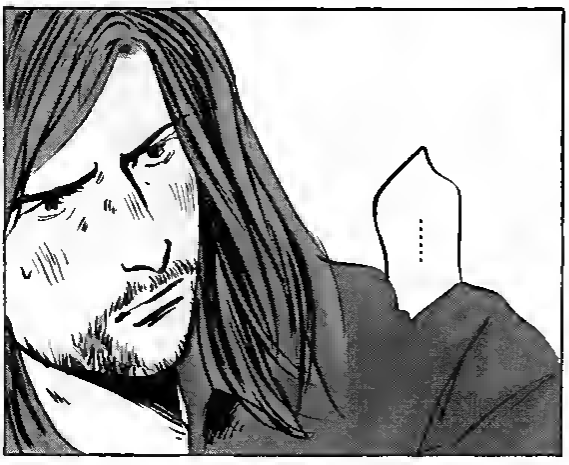


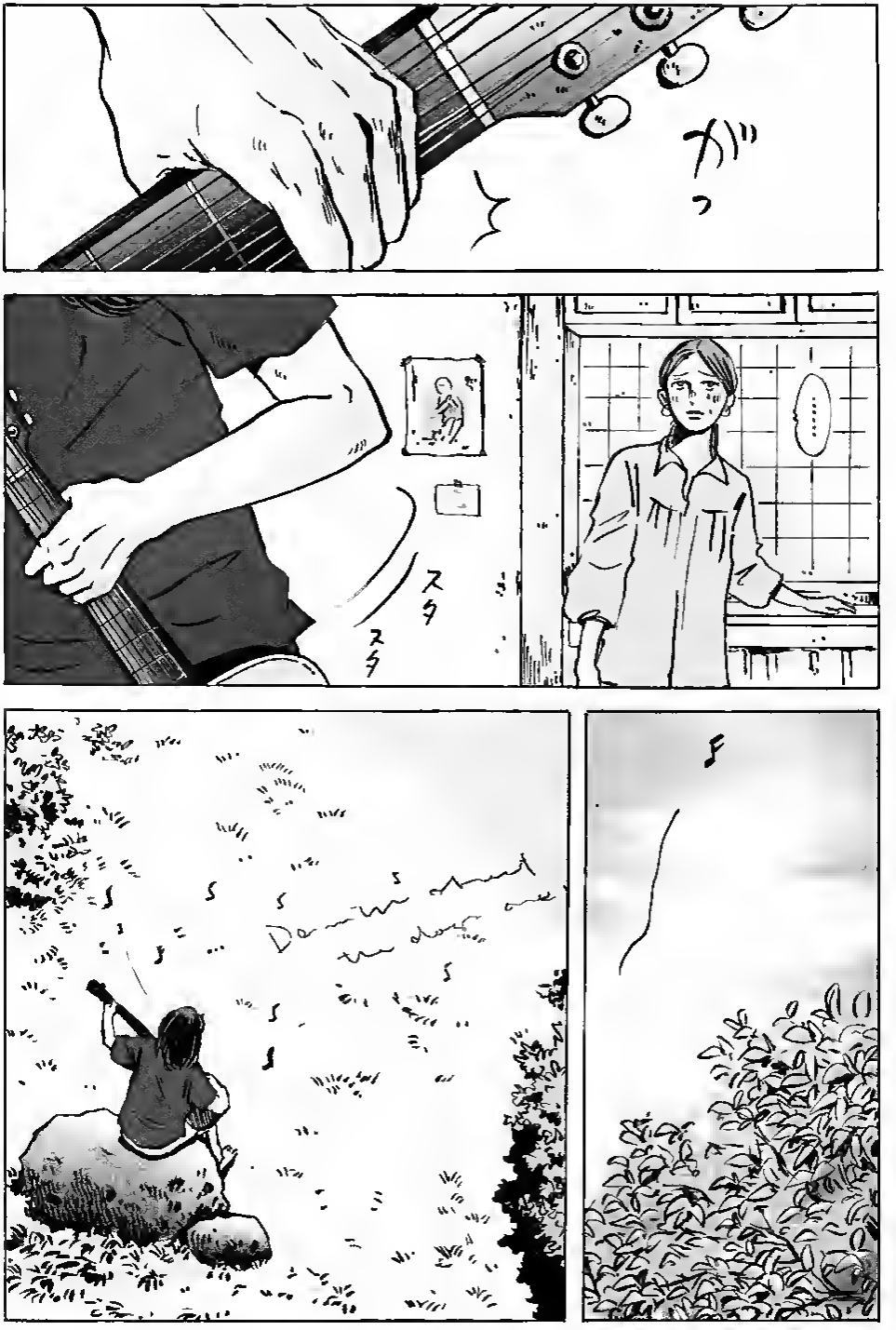
ガシャーン

何なんだよ
この食事!!
俺が肉食べないの
知ってんだろ!?

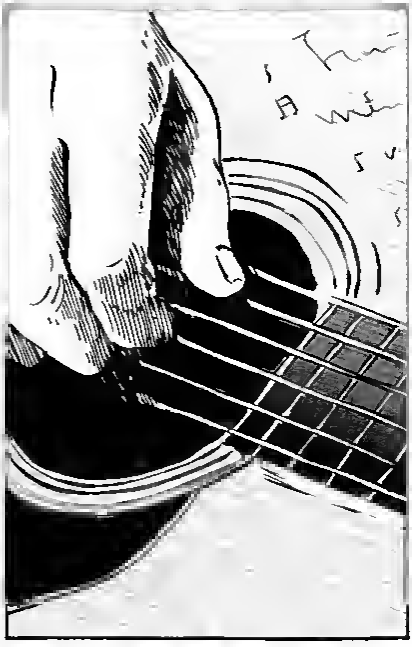
嫌がらせ!?
俺の事バカに
してるの!?
そうなの
クリスアン!?

ちっ
違うわよ……
野菜ばっかりじゃ
栄養にならないから
……


……

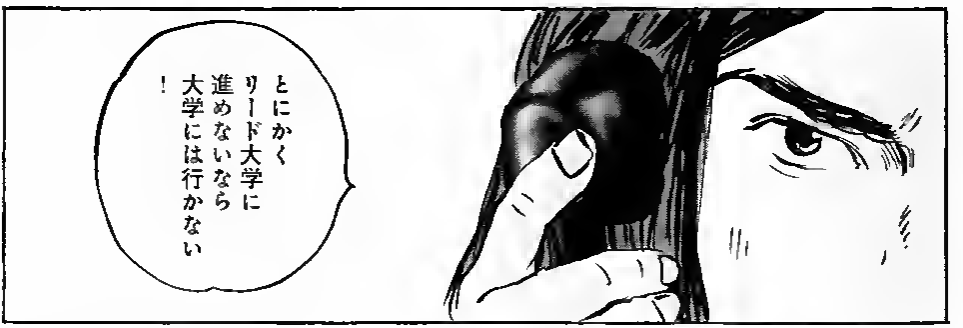


スティーブは
賢くて そして
残酷な人でした

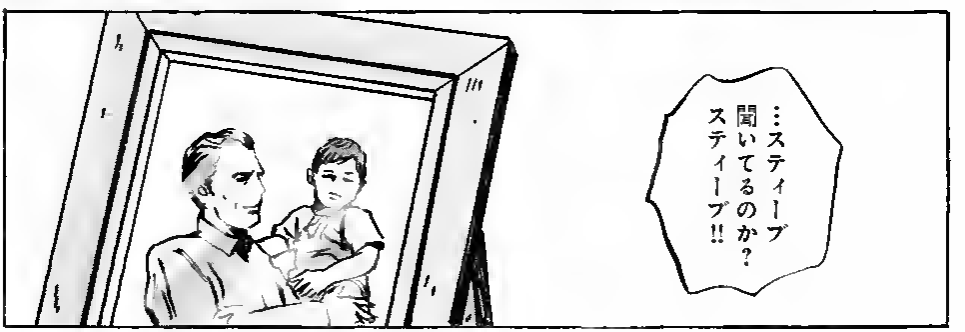


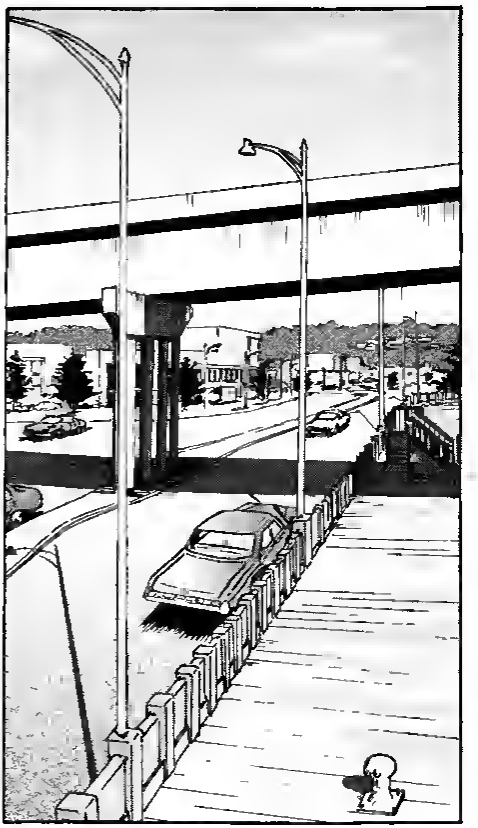
あの頃のスティーブは いろいろ悩んでいまして…闇にのまれていた感じで
スタンフォードに行く奴らってのは自分のしたい事がわかってる連中だ！
いや だから行かないって カリフォルニアの大学には！
…
俺はもっとアートな事ができるリード大学に行きたいんだよ!!

おまえは
リード大学に
どれだけの
学費がかかるのか
わかってる
のか!?
高いなりに
それなりの大学
ならまだしも…

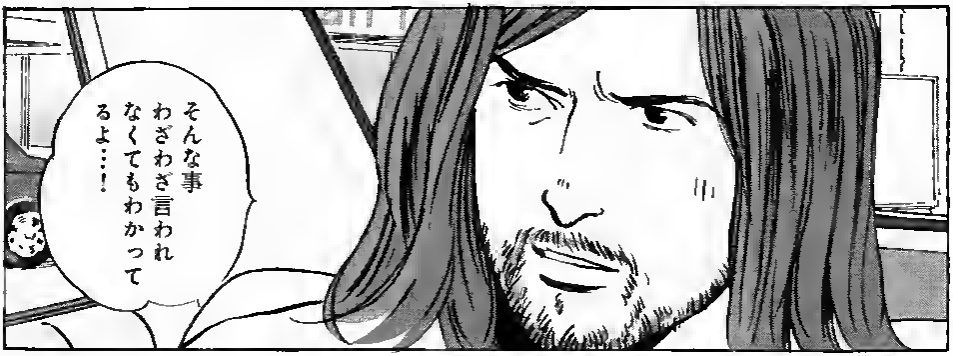

とにかく
リード大学に
進めないなら
大学には行かない
!

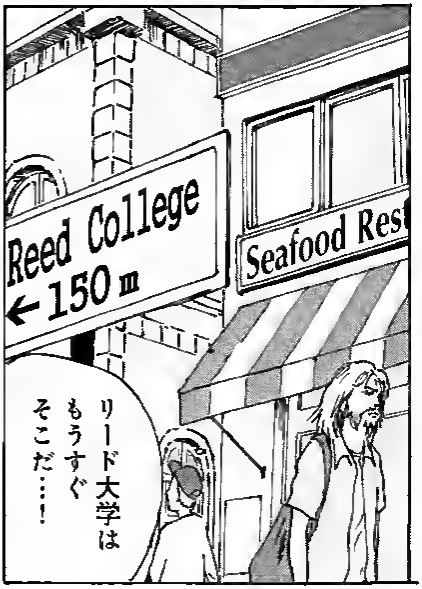
…私達は
お前を大学に
やることを約束
して養子にした
だから
いって何でも
許すわけには


…スティーブ
聞いてるのか?
スティーブ!!

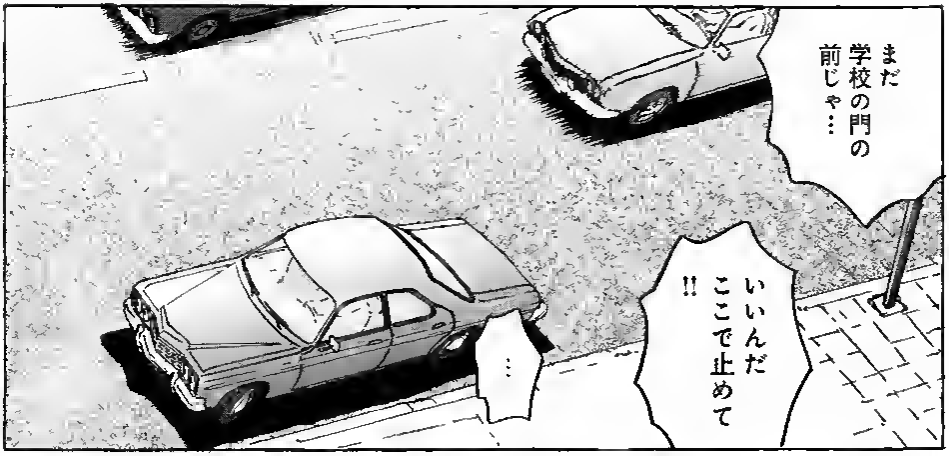


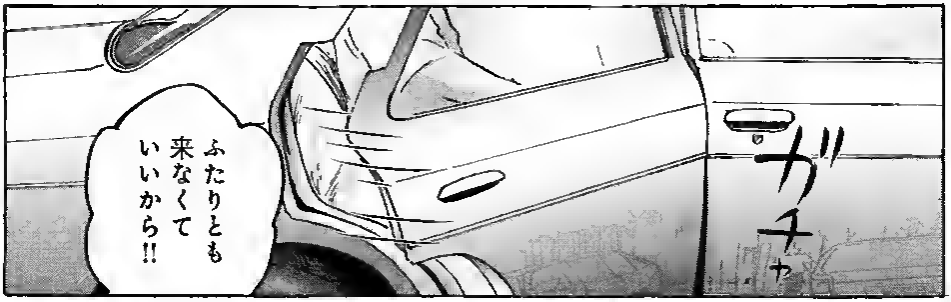
自分で選んだ大学だ…
悔いのないように頑張りなさい
…


そんな事わざわざ言われなくてもわかってるよ…！


Reed College
←150m
Seafood Rest
リード大学はもうすぐそこだ…！

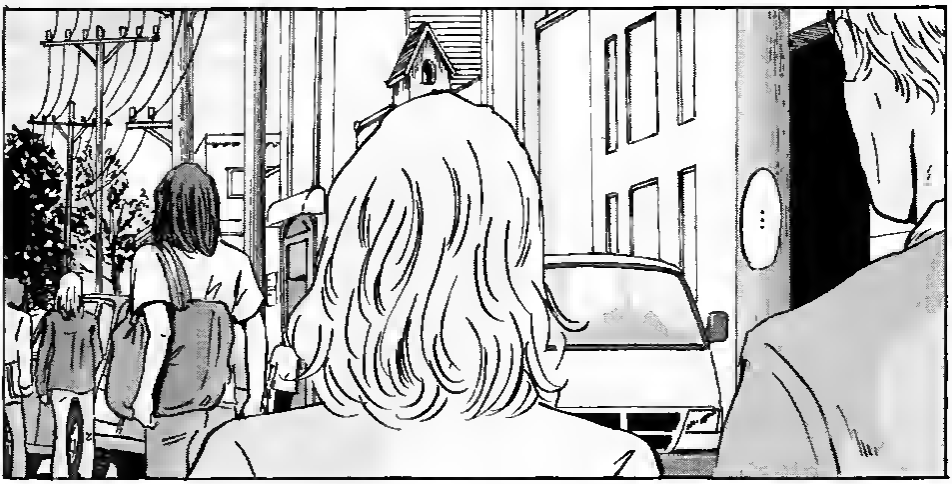
あじゃその辺で止めて!!
……え!?


まだ学校の門の前じゃ…
いいんだここで止めて!!
…


ふたりとも来なくていいから!!
ガチャ

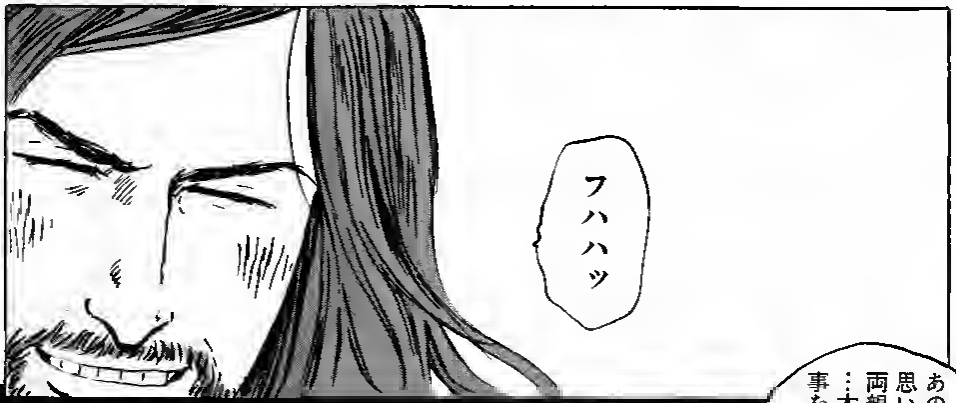
get
Car

じゃ！


…

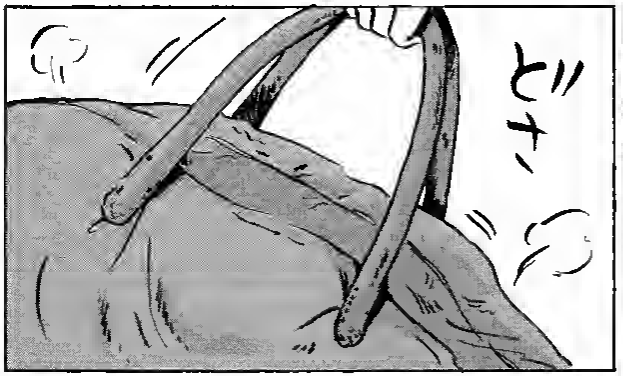
……

ハハハ
アハハ…

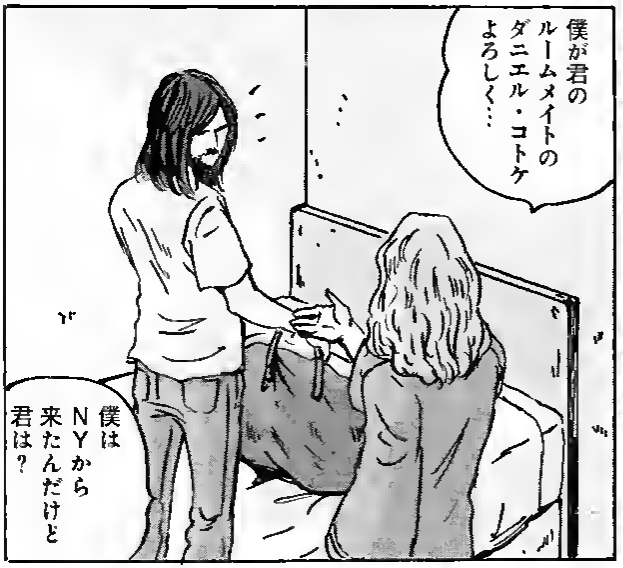

フハハッ

あの時は……
思いやりのない言動で
両親を傷つけてしまった
…本当に恥ずかしい
事をしたよ
両親がいるとは
知られたくなかった
放浪する孤児が
たまたまそこに来た
というイメージに
したかったんだ…

ジョブズがリード大学に入学した
1972年の後半
米国では大学の雰囲気が
大きく変化しつつあった……
ベトナム戦争への関与が縮小し
大学生の政治活動も下火になり
学生同士の会話も進路や
自己実現の話が増えていた


ドサッ

Reed College
BIRCHWOO
5353 SE 28th Aven

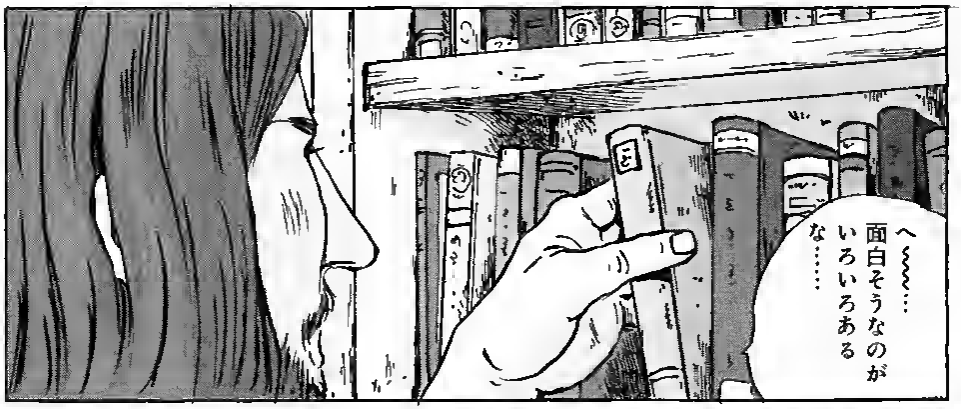

僕が君の
ルームメイトの
ダニエル・コトケ
よろしく…
僕は
NYから
来たんだけど
君は？

俺は
カリフォルニア
ここに
何持ってきて
いいかわから
なくて…
大丈夫 この大学は
学生の物欲を
なくしてくれるから

うわっ
何これ!?
TEAC

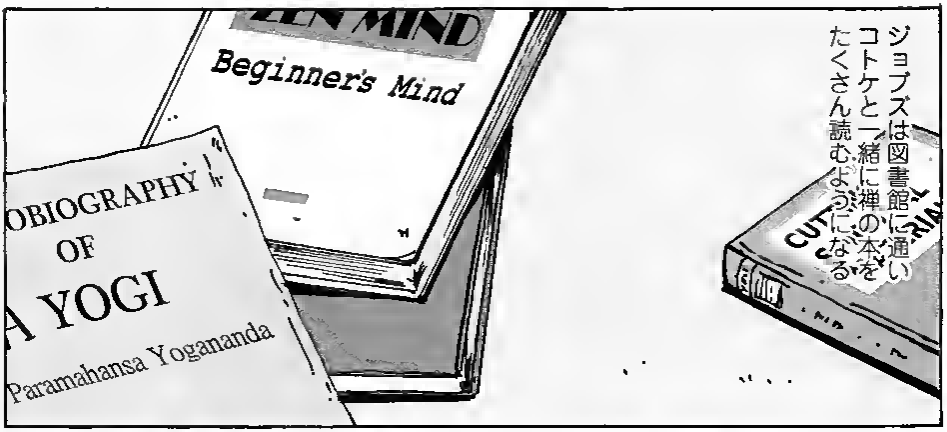
え!? 全部
ボブ・ディラン
どうしたの
これ……!?
海賊盤
だけどネ
とりあえず
これがあれば俺は
どこでもやっていけると
思ってサ
Moby-Dick
Herman Melville
CONTENTS
Bob Dylan Live 66
Royal Albertha
…ん?
『ビー ヒア
ナウ』……
知ってる
?
君って
ひょっとして
瞑想系の本とか
好き?
うん
……

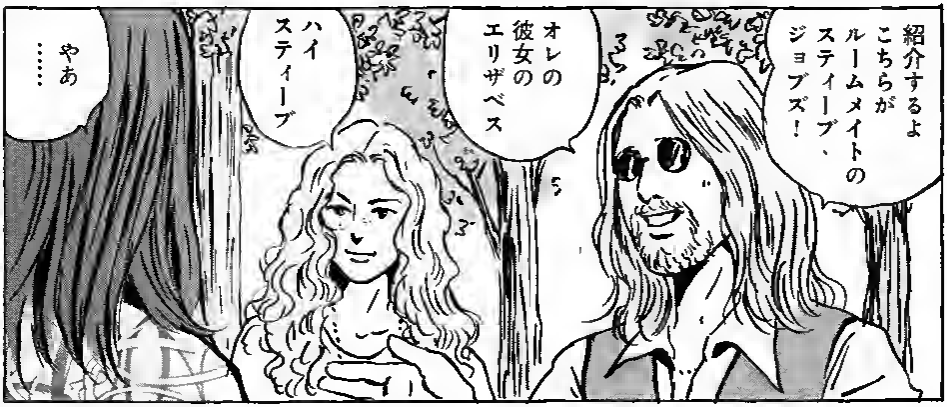
ここ
僕の本棚だけど
もしかしたら
君の気に入りそうな
本もあるかも…
よかったら
好きに読んで
いいよ！


へぇ～…
面白そうなのが
いろいろある
な……

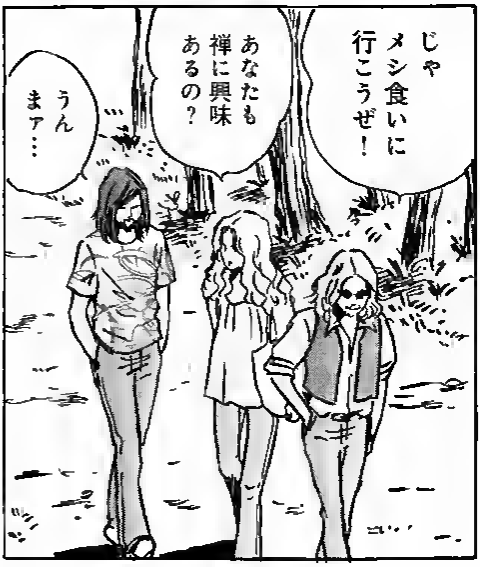
…
東洋の…
禅系の
本なら結構
揃ってるよ

図書館に
行けばもっと
あるけどネ


ZEN MIND
Beginner's Mind
OBIOGRAPHY
OF
A YOGI
Paramahansa Yogananda
ジョブズは図書館に通いコトケと一緒に禅の本をたくさん読むようになる。


紹介するよ こちらがルームメイトのスティーブ、ジョブズ！
オレの彼女のエリザベス
ハイ スティーブ
やあ……

……ねえエリザベス
ん…？何？


じゃメシ食いに行こうぜ！
あなたも禅に興味あるの？
うんまァ…

いくら払ったら
他の男と
寝るの？
え!?

なっ
何
言ってんの

ジョーズとニコーテと
エリザベスは3人で
つるんで行動するように
なった
ビーチバイクをして
海まで遊びに
行ったり……

禅センターがただで
提供するベジタリアン料理を
食べに行ったり、
エリザベスの家に坐蒲を
持ち込んで瞑想をしたり……

ジョブズにとって禅宗を中心とする
東洋思想に傾倒したのは一時の
気の迷いでも若気の至りでもなかった……

南無
ZEN CENTER
ぎりぎりまでそぎ落とす
ミニマリスト的な美の追究も
厳しく絞り込んでゆく
集中力も
ジョブズが禅と
かかわった事が
大きく影響していた……

抽象的思考や
論理的分析
より…
直感的な理解や
意識のほうが
重要だと
この時
気づいたんだ

その頃ジョブズは極度の菜食主義者となり、にんじんやりんごなどしか口にしなくなっていた

菜食主義に禅宗瞑想にスピリチュアリティ…LSDにロック…

当時キャンパスで流行っていた悟性を求めるサブカルチャーの象徴である様々なものがジョブズの中ではひとつにまじり合っていた……

ジョブズにとっての最初のカリスマ ロバート・フリードランドと出会ったのもこの頃だ

…

I'm hom

コン

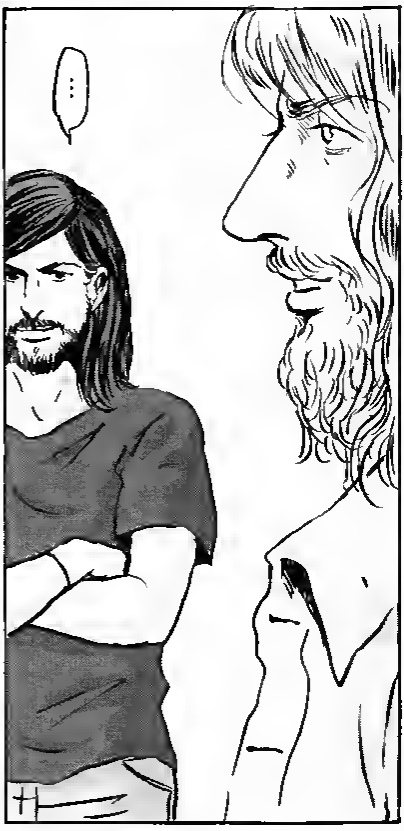
コン

……
ガチャ…
！
……
フリードランド
さん
いますかー？
……
あはは…ふふ…
フリードランド
さん……!!
ジョブズです
電動タイプ
ライター持って
きたんですが……
ああ！
こっちに持って
きてくれる!?
……はい

う……
…あっ
ごっ
ごめんっ
…
いや
いいんだよ
終わるまでそこで
待ってて！

え!?
セックスが終わるまで
その辺に座って待っててって言ってるのさ
……おっ…終わるまで……!?
…
…なんかスゲーよなこの状況…
それがロバート・フリードランドとの出会いだった

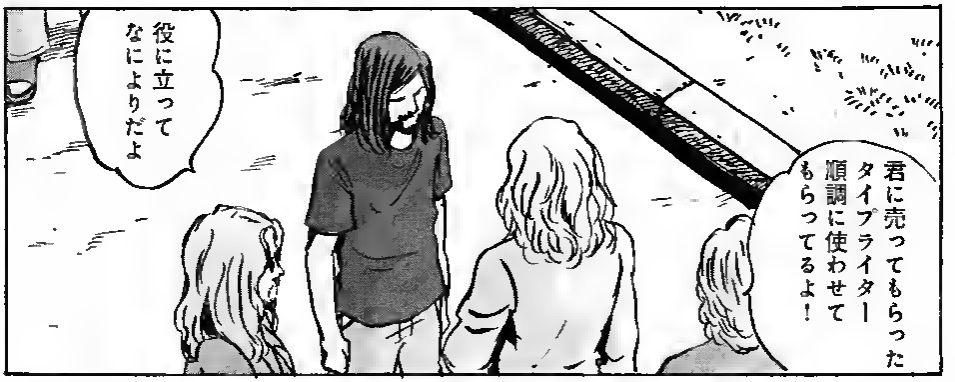
フリードランドはジョブズより4歳年上だったが、まだ学部生だった
ジカゴ出身の裕福な家の息子で
2万4千錠のLSDを所持していた事で
逮捕された経験があった
外向的でカリスマ性も強く
ふだん他人に無関心なジョブズも
この男の輝くようなオーラに
ひかれるようになった…


…

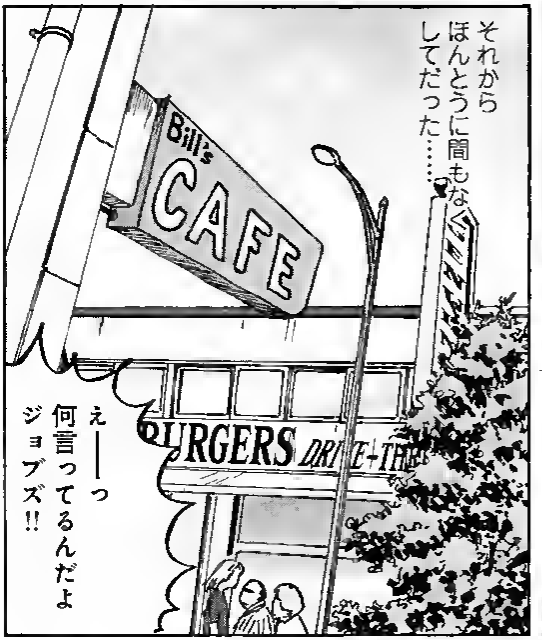
コトケ見ろよ！
……彼は
しゃべっている時に
目を逸らさない
そうやって
自分の欲しい
反応を手に入
れるんだな…

面白いな
……

…でもあいつペテン師だし独断専行で…オレは好きじゃないな…
あんなカリスマ性持ってる奴はそういないぜ
おお スティーブ・ジョブズ！


君に売ってもらったタイプライター順調に使わせてもらってるよ！
役に立ってなによりだよ

スゲーな君って一年中ハダシなのかいこんなに寒くても！
ああクツ下もクツも大っ嫌いなんだ

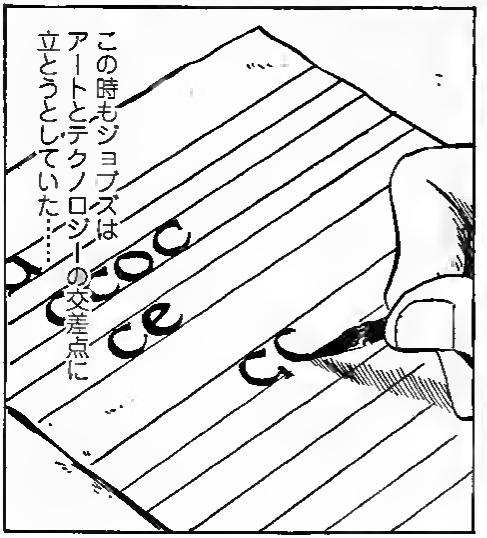

それからほんとうに間もなくしてだった……
Bill's CAFE
BURGERS
え――っ何言ってるんだよジョブズ!!

Charlie's Toolbox
Bob's Grotto
Banquet Hall
For Rent
久々に会って
みれば いきなり
もう大学やめて
しまいたいなんて
だって
「イリアス」を読んで
ペロポネソス戦争に
ついての論文なんて
書く気がしないよ!!
ジョブズ!!
大学っていうのは
そういうところだよ!!
必修が決まってん
だよ
ウォズ…
わかってるヨ
ても俺は自分の
出たいと思う
授業にだけ
出たい!
ダンスの
クラスとかは
女の子に会える
から好きなんだ
けどネ
ハハハ
創造的
だしサ!!
出るべき
講義をサボるなんて
僕には考えられ
ないよ……
ねえ
ジョブズ!!
聞いてる!?

ジョブズが
自由気ままに
出入りしていたクラスの
中でも特に気に
入っていたのが
カリグラフィーの
クラスだった
ハイ
では実際に
書いてみましょう

隣り合う文字の
組み合わせに
応じて
間隔なども
微調整して
みてください…

科学とは
違う芸術的
感覚がここには
あるな…


この時もジョブズは
アートとテクノロジーの交差点に
立とうとしていた……

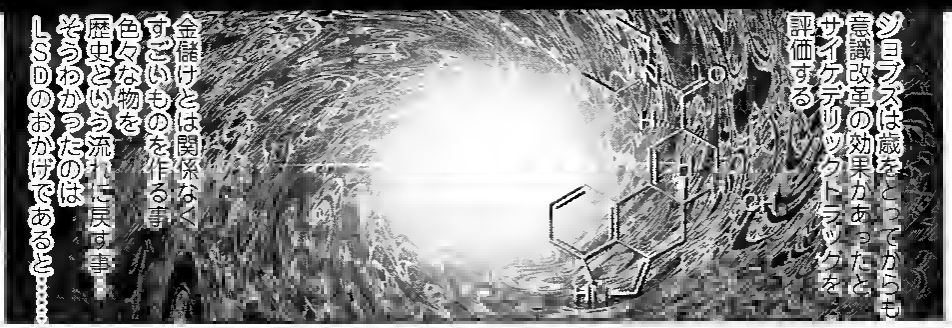
リード時代に
あのコースを取らなかったら
マックに複数種類の
フォントが搭載される
こともなかったと
思う…

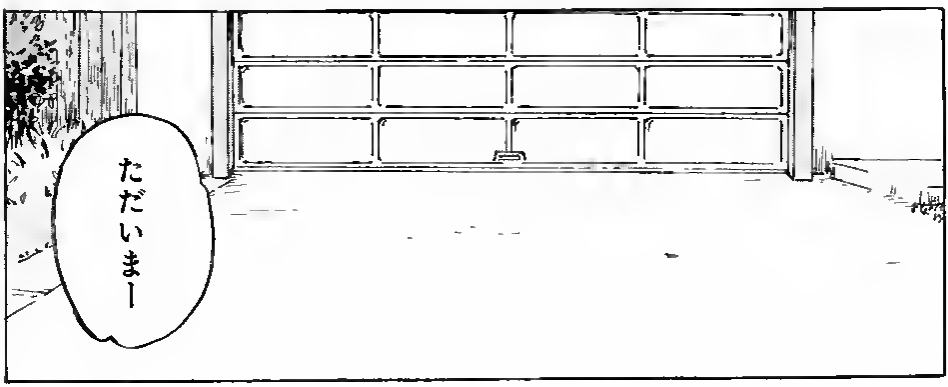
大学を中退した後も
ショブズはリード大学の片隅で
ボヘミアンな生活を送っていた

お金が必要な時は
空き瓶を拾ってそれを
小銭にかえてしのぐ

いろいろありつつも
クリスアン・ブレナンとの関係は
断続的に続いていて

クリスアンは
時々暖房もないジョブズの家に
訪ねてきていた





LSDとは　無臭、無色、無味でごく少量で感覚や感情、記憶や時間が拡張されたり変化したりするような体験を引き起こす。日本では1970年に麻薬に指定されている。

スティーブ…
こっちで
仕事を探す事に
したよ！

ジョブズは18ヵ月間
リード大学で過ごした後
ロスアルトスの実家に
戻り
求人
いっぱい
あるな
さっそく技術系の
仕事を探し始めた

おっ？
何だこれ!?
スゲーじゃん！
LET'S EARN
MONEY EASY
ATARI

ヒタ
ヒタ
ATARI
ここが
楽しく金儲け
させてくれる
会社か
そして
求人広告で見つけた
その日のうちに
ジョブズは
ゲーム会社「アタリ」を
訪れていた

……
ちくしょう
好きな音楽を
好きなだけ聴くのに
もっと画期的な装置
がなんで存在
しねえんだよ!?
ズッシリ

執念の
産物です

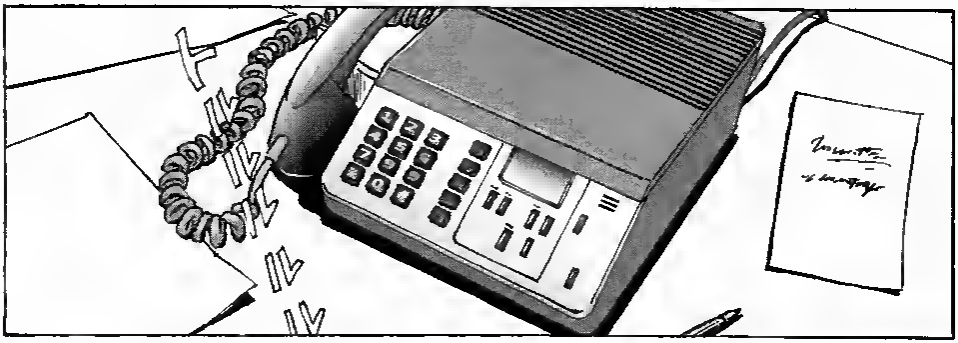
Steve Jobs

based on
the book
STEVE JOBS:
THE BIOGRAPHY
written by
Walter Isaacson
comicalized by
Mari Yamazaki

第4話　アタリとインド

ATARI
「アタリ」か……
ちょっとあんた！
ここに何か用かね
何かって

求人広告を見て来たんだよ
…
ここで働きたいんだけどそれが何か？


トルルルル

ハイ…どうしたの

あの！ミスターアルコーン
実はこちらで働きたいっていう青年が来ていて…

……
それが
身なりが
ヒッピー
みたいな…
雇って
くれるまで
帰らないって
言い張ってるん
ですけど…
どう
したら
ATARI
NEW VIDE
へえ…
……
ヒッピー風か
THE NEWEST 2 PLAYER
VIDEO SKILL GAME
PONG
わかった
会ってみるよ
あの当時
アタリには社員が
50人しかいなくて

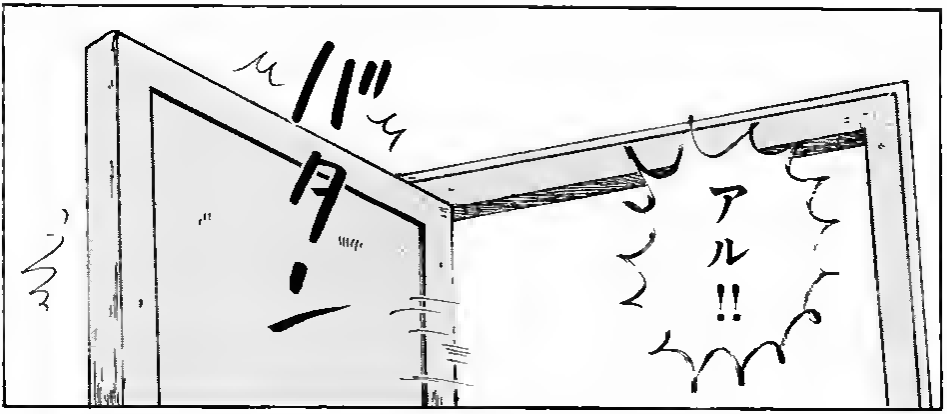
今 振り返ると
リード大学を中退した
人間を 雇うなんて
おかしいと思います
でも……
彼には何かしら
感じたんですよ
頭はいいし エネルギー
もあふれていて
技術も大好きで…
スティーブ・
ジョブズです
ここで
働かせて
もらおうと思って
……
……君さ
いつから風呂
入ってないの
？
ベジタリアンなんで
汚れないんです
だから 風呂には
入ってません

で俺
雇ってもらえるん
ですよね？

……

こうしてジョブズはアタリで時給5ドルの技術作業員として働くようになった。

ったくこんな機械
作る奴は
大バカ野郎だぜ
ハハハ
PONG
ヒソ
ヒソ
……
ちょっと君
少し口の利き方
考えてくれないか!?
……
俺はここに
技術作業員として
雇われてる
口の利き方
なんか
どうだっていい
じゃないか


バタン
アル!!

……
なんなんだよ
あいつ!!

いや……
ドン落ち
ついてくれよ
そんなつもり
じゃないって

ミスるわ
言うことは
きかないわ
俺への嫌がらせ
かい!?

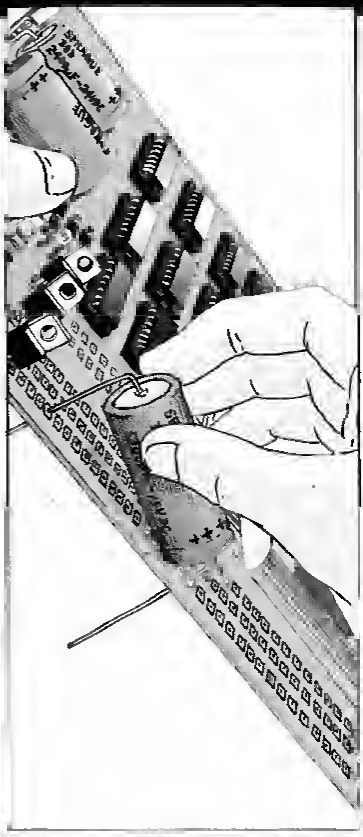
今すぐ解雇してくれ!!
他の社員も皆 迷惑してるんだ!!
…
ドン!!

……
ポリ

しかしアルコーンにはジョブズを解雇する決断ができなかった
ノーラン いるかい?
そしてアタリの社長であるブッシュネルに相談をもちかけた

……私は彼を割と気に入っていたんですよ

においや言動は
皆が言うほど
気にならなかったね
でも皆は嫌がってる
もんだから
夜勤に変わってもらう
ことにしたんだ
たいして
不満でも
なさそうだった
しね

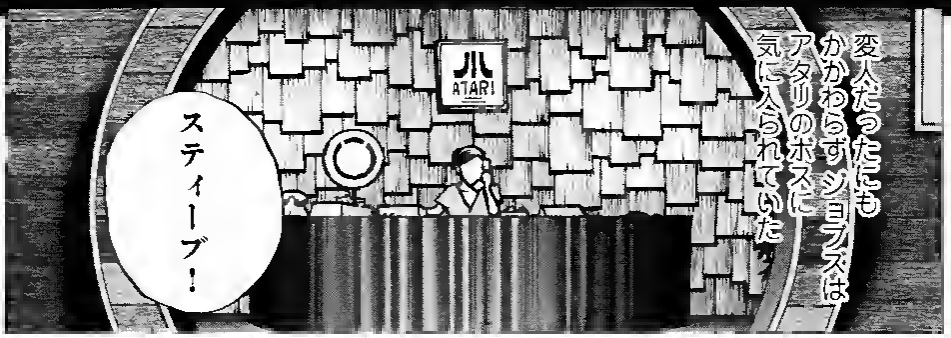


夜勤にシフトが変わって
夜中にひっそり
一人で働いていたジョブズだが
相変わらずの口の悪さで
社内の評判は最悪
だった…

なぜ皆に対して
そんなトゲトゲしい
態度を取っていたん
だろう…？

……周りが
大バカ野郎だったのは
事実だったからね！

……
僕があそこで輝けたのは
他の連中がどうしようもなかったからさ


ATARI
スティーブ！
変人だったにもかかわらずジョブズはアタリのボスに気に入られていた

ミスターブッシュネル
どうだい夜勤は……慣れてきたかい？

周りは
バカばかりだし
慣れませんよ
でも
仕事は面白いから
気にならない
なるほどね
……
……
彼は
他の社員より
哲学的だった
彼とは随分
いろんな議論を
したよ
スティーブは
私とは全く違う
考え方をする
男だったからね…
PONG
これが
伝説の
「PONG」か…

このゲーム
面白いし
好きだけど
いくつか難点が
ある
そんな
上から目線
で何様
だよ！
まあ
まあ
どうして
そう思うの

家でも遊べる
大きさだったら
俺は欲しがるね
あと
ふたりでなく
ひとりでできる
ゲームが理想的

!!
まあ
まあ
いちいち
耳を貸すな！

PONG
……俺
これ改良して
いいっスか？

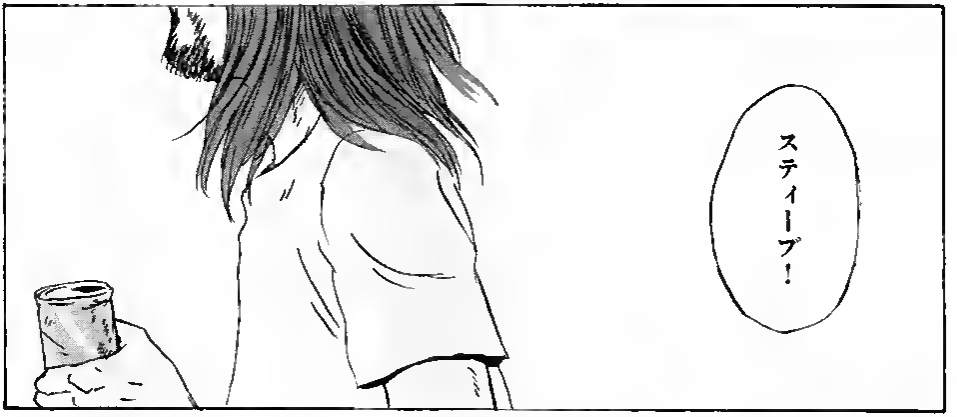
めんどうな
マニュアルなんて
いらない
説明なんて
金を入れて
何をすればいいかの
ふたつでいいだろ
……？

……あの
ヒッピー野郎
みんな嫌うけど
結構クールだぜ

提案する
ことが
面白い
ゲームを
もっと
シンプルに
したいって

オレは
好きだな
そのセンス
すごく
斬新だよ
……
寛大だね
君って

お噂をすれば……
……


スティーブ！

……
何か面白いゲーム開発してくれよ
期待してるよ

ロンは凄い奴だった
僕はそれまで自分で
会社をやった事のある
人になんて
会った事なくて
仲良くなって
早速一緒に事業を
しないかと
持ちかけたよ
5万ドル借りて
くるから
一緒に会社を
やろうって
でも彼は
そんな事したら
5万ドルなんて
すぐなくなるって
言ってね 乗って
こなかった
僕的には
ひらめきが
あったから
事業展開は
うまくいくと
思ったんだけど…

でもいつか
もっと確実な何かで
会社を立ち上げたく
なった時には
加勢するから
うん
助かるよ

ジョブズが
その頃
お金を欲しがったのには
とある
理由があった……

行くんなら
早いうちに
行ってきたほうが
いいぞ
スティーブ

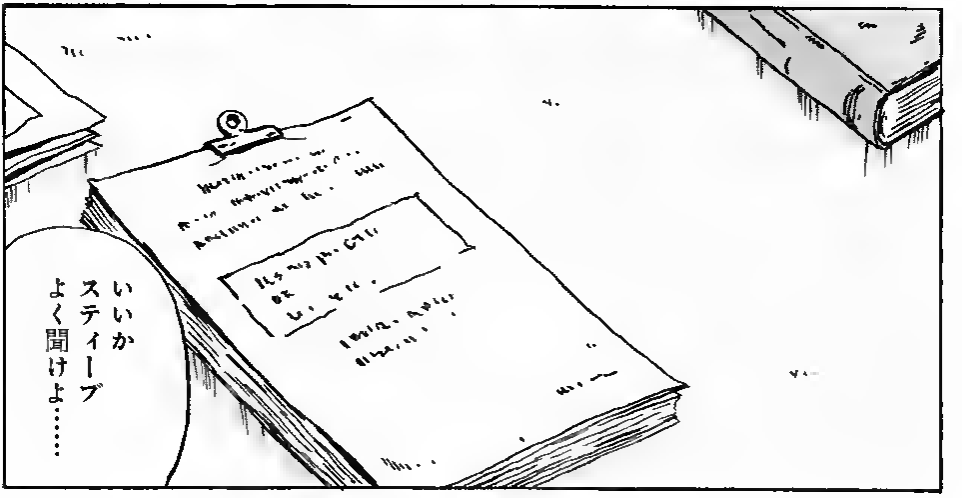
そんなによかったのかいインド…
ああインドっていう国自体もすげーけとやっぱり導師に会えたのがでかかったね
ニーム・カロリ・ババといったらヒッピームーブメントのカリスマだよね
君も悟りを開きたいんだろ行くべきだよ
マハラジ・ジに会うために！
そしてジョブズは決意をした
ATARI
え!?インド…!?

そんなことで
退社する
つもりなのか!?
……
……
インドへ
導師を探しに
行くから 期間が
わからない
……
ほおー
そりゃすごい

ガタッ
わかった……
じゃ是非
手紙をくれよな
で
旅費を
援助してほしいん
ですよ！
ATARI
……
ば
ばか野郎!!

ほんとにオマエって何考えてんだか……
……
ワケがわからんっ

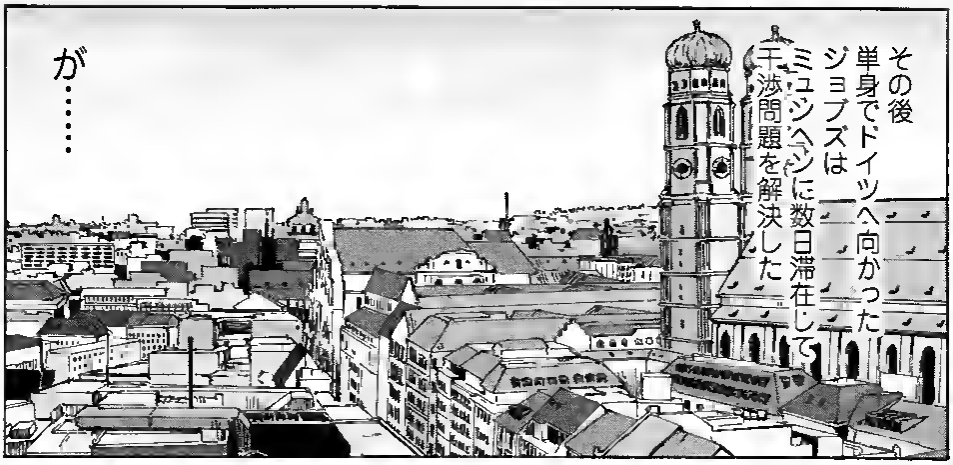
……しかし
アルは結局ジョブズに助け舟を出してしまうのだった


いいかスティーブよく聞けよ……

これがドイツに輸出したキットだが
ミュンヘンで組み立てられてイタリアの業者に卸されている
ただフレームの干渉問題が起きているからそれを解決してきてほしい……
それをやれば欧州までの旅費は出してくれるんですね？
……インドへ行くなら欧州からのほうが楽だろ？
まあ……そうっすね

導師によろしくなー！

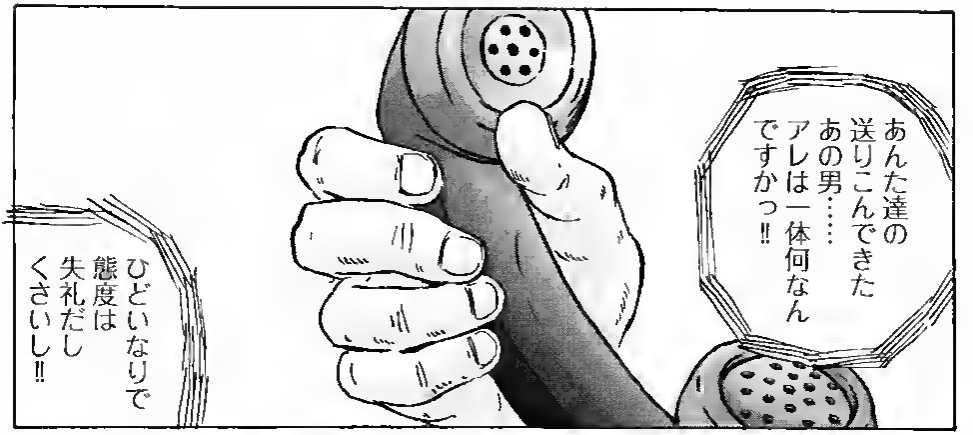
……振り返りもせんのか。。。


その後
単身でドイツへ向かった
ジョブズは
ミュンヘンに数日滞在して
干渉問題を解決した
が……

トルルル
トルルル

ミスター
アルコーン
ドイツから
お電話が…

…え？
ドイツから
……？
うん わかった
取りついで……

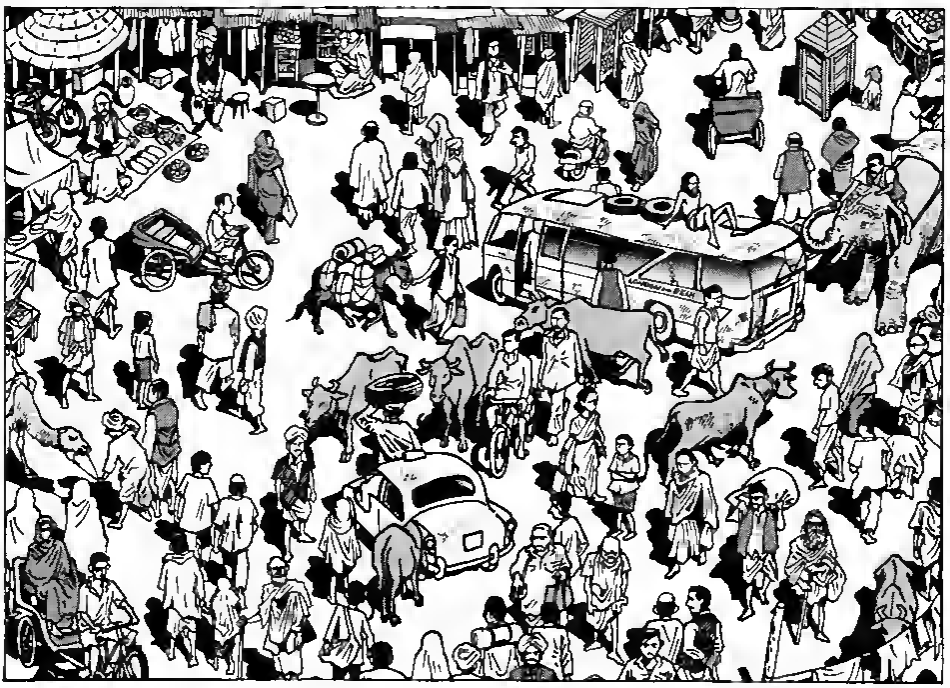

あんた達の送りこんできたあの男……アレは一体何なんですかっ!!
ひどいなりで態度は失礼だしくさいし!!

……
……で 彼は問題を解決したんでしょうか?
あ 問題?
……ええ ええ
まあ……
一応解決は
……
そうですか
じゃ また何か問題があったら気軽にご連絡ください
……
ジョブズめ
……

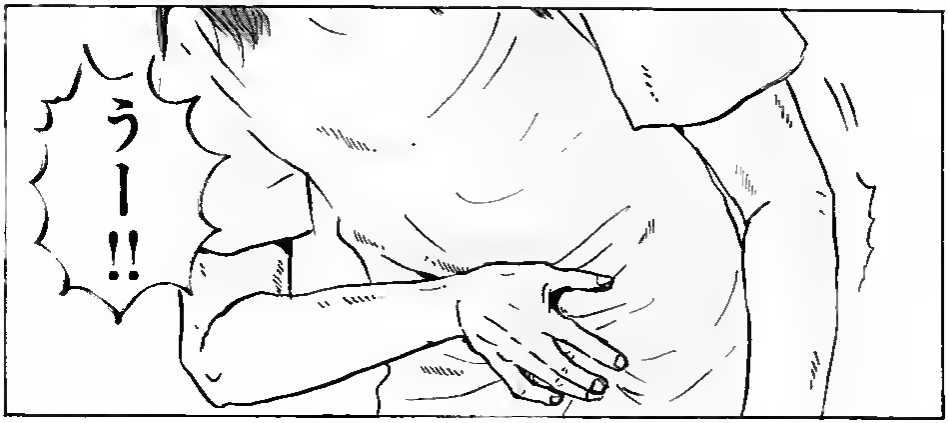
あもしもし
アル？
いやードイツは
最悪な場所だった
ベジタリアンが
何だか知らない
奴らばかりでさ
でも
とりあえず
やるべきことは
やったからね！

イタリアは
最高だよ
うん！
これから
スイスへ行って
ニューデリーに
発つよ…

導師に
会ったら
よろしく
伝えとくよ!!



ING HALL


うー!!

…
くっそー
あのホテル
水を濾過してるって
ウソだな……

まあこれも
ひっくるめて
俺は今
確かに
インドにいる
……
मेडिकल पुस्तक
इलेक्ट्रानिक्स
Medical books
Electronics
BOOK
पत्रिका
Dre

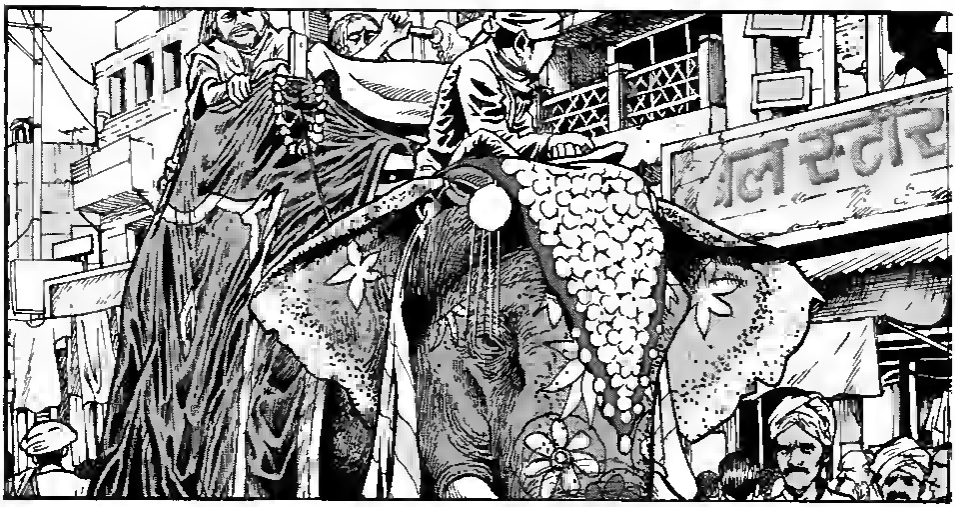
インドへ行って
ジョブズはすぐに
赤痢になって
高熱で寝込んだが

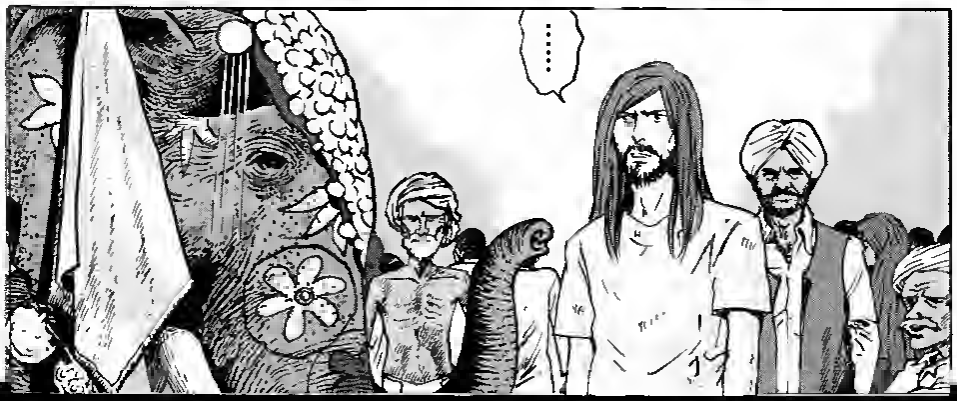
動けるまでに
回復すると
ニューデリーを去った…

ガンジス川源流に近い
インド西北の街
ハリドワールへ向かった

その年この街では
12年に一度の大祭が
行われており

人口10万人の町に
1千万人以上の人が集っていた


ग्लि स्टार


……

聖人だらけだった
こっちもあっちも
振り向けば
「聖人」
でも しばらくして
僕の求めるのは
ここじゃないって
思ってね…

それから
列車とバスを乗り継ぎ
ヒマラヤ山脈のふもとに
移動した

そこは
ニーム・カロリ・ババが
住んでいた村だ

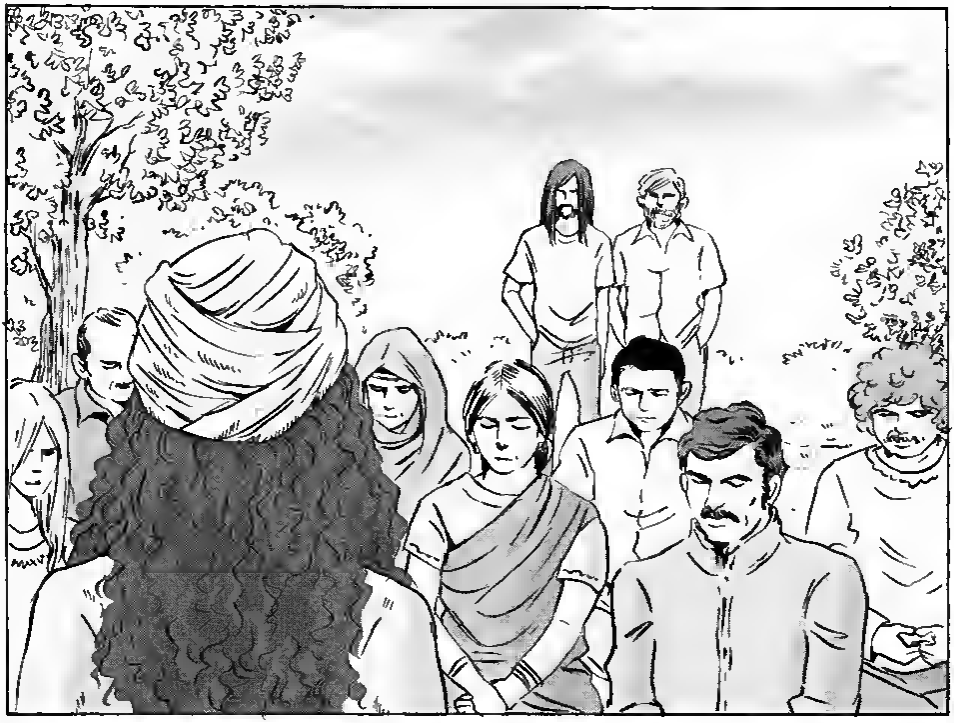
そこで
ジョブズは部屋を借り
その家族が提供してくれる
ベジタリアン食を食べながら
体の回復を待った…

アシュラムと呼ばれる
ヒンズー教の修行所では
ラリー・ブリリアントという人物と
知り合いになった

この人は後にグーグルの
慈善事業部門とスコール財団を
統轄するようになる人物だ

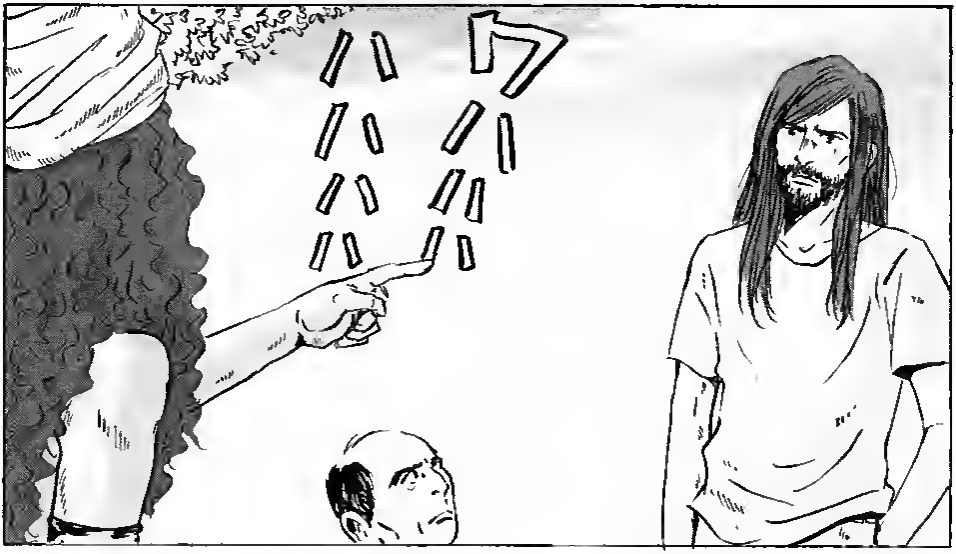
ちょっと
行ってみようか

なんでも今度
聖人を囲む会が
あるらしいよ…
そりゃいいや
うまいもん
食べられそうだし
聖人の話も聞ける



思ってたより若いな…
君くらいじゃないの？

……



ヒー
ハハハ
なんなんだよ
いったい…!!
お前は
赤ん坊の
ようだ!!
赤ん坊!!
……
!?
くす
くす
くす

お前
ちょっと
こっちくる
ぐいっ
おい!!
ちょっと!!
……っ
どこに連れて
くんだよ
……
お前
ここ
ここ
座れ

わっ
お前の頭剃る
髪を剃る……健康によい…自我とれる…
……
ふっ

ニューデリー

CURRY HOUSE
INDIAN FOOD
ダン!!
…

うわっ
スティーブ!?
さっきから
ここにいるのに
君が
気づかないから

……何があったんだい……？
肌の色まで地元の人みたいになって…
いろんな煩悩も髪と一緒に剃り落としたんだよ
導師に会えたのか!?
いや……導師はもう見つけなくてもいいや……
気の向くままに放浪しようぜ自由に！

どいつもこいつも
みんなここに
勤めてるのは
バカばっかりだぜ
バカもバカの
大バカ野郎!!
俺以外みんな
大バカ野郎!!
アタリに
入社してすぐに
会社きっての
有名人になった
ジョブズ

あとがきにかえて

ヤマザキマリインタビュー

――スティーブ・ジョブズの自伝を漫画化することになった経緯を教えてください。

「ジョブズが亡くなって本が出版されると決まった時点で、『Kiss』の担当さんから依頼がきたんですよ。でもその時の私は忙しかったし、ジョブズに対してシンパシーがなかったので、ちょっと考えさせてください、と保留の返事をしたんです。それを息子に話したら『保留した!?　本当にすごい人だから、もう一度自伝を読み直して、ジョブズという人物を認識し直してほしい』と頼まれてしまって。息子は毎日アップルストアに通うくらいのMacファンだったんですよね」

――それで説得されて引き受けたんでしょうか。

「そうですね。旦那とエンジニアの舅からも『やるしかないだろ!』とかいろいろ言われまして。周りにそんなに強く言われると、とりあえず自伝をもう一度読むしかないじゃないですか。それで改めて読んでみると、私の周りにいる人とジョブズの偏屈っぷりが似ていたんですよね。それで、あぁ、こういう人なら描けるわ、と。私は、素敵な社内恋愛や学園恋愛モノを描けって言われても無理だと思うのですけど、でも、変人なら描けますっていう（笑）」

――そもそも、ジョブズに対して、先生はどんなイメージを抱いていましたか？

「威圧的でイヤな奴という印象でしょうか。独裁的で、自分のやり方に従わない奴は容赦なく排除していく……超資本主義的ですよね」

――自伝を読んで漫画化していく中で、そのイメー

ジは変化しました？

「もともと特異な人ではあったと思うんですけど、出生のねじれによって人一倍の孤独感とコンプレックスが彼の中で形成されたのかなと思います。孤独だからこそ、一番頼らなきゃいけないのは自分。裏切ることがないのも自分自身。だから彼はインドに行って悟りを開いて、自己啓発にもハマっている。自分を完璧なひとつの神仏と言いますか、崇拝のアイコンにしようとしていたのかなと感じましたね。それぐらい彼の中で自分という存在は揺るぎないポジションにいて、鬱屈したものを排除するためにも、気持ちと格闘していたのかもしれないですね。ジョブズは例えるなら、鋭利でトゲトゲなクリスタルという感じの、とにかく繊細な男性ですかね」

――もしかして先生、ジョブズの人となりに惚れたのでしょうか！

「惚れないですね（断言）。惚れたら大変ですよ、お嫁さんにも絶対になりたくないです。一緒に働くのも無理（笑）。そもそも、ジョブズ自身に帰属性がないのに、よく会社を経営したなって思いますよ。みんなのことを蹴散らしてお馬鹿者扱いしても周りは許しちゃうわけですよ。だから、彼の持っているカリスマ性は唯一無二。あんなにイヤな奴なのに、一緒にいたいとみんなが思うっていうのはあり得ないですよね。つくづく不思議な人ですよね」

――今回は自伝が原作ということで、漫画に起こす際に大変な部分もあるんでしょうか。

「自伝だけじゃ資料が足りないわけですよ（笑）。原作では『○○社の○○を参考にジョブズは機械を作った』と一文ですまされていることも、こっちは絵に描かなきゃいけません。アシスタントさんと一緒に頑張っても相当な時間がかかります。描いてみたら違った、なんてこともしょっちゅうですね」

――逆におもしろい！と感じるのはどんな時ですか？

「私は漫画家だし想像力の旺盛な人間なので、原作で『彼は悩んだ。そして次の日～』とサラリと書かれていることを解体したいんですよね。ジョブズが悩むシーンは、ト書きではなく絵で見せたいし、どうしてこんな人物になったのかというロマンチシズムを少し考えますよね。ジョブズとウォズが星空を

見ているシーンは完全に私の想像です。そこは漫画ですから、夢とロマンで勝負しないと。いたずら好きの少年たちは空を見上げて、星のことを考えるだろうし。ガサガサしたジョブズのことだけ描いていると、なんとなくこっちもそういうものがほしくなるんです」

――本作は、先生の他の作品と違って、コマ割も絵もシンプルですよね。

「この作品を描くときに意識したのは、あまり描き込まないこと。アップル社の製品がそうであるように、ジョブズはいろんなものを削ぎ落としてシンプルに落ち着いているわけですから、そんな彼が気に入ってくれるような漫画を描きたかったんですよ。だから筆ペンで、陰影を省いたタッチにしています。なんとなく変なものを描くと、あの世に行ったときに怒られそうで。それはイヤなので（笑）」

――この作品は、雑誌『Zi:GG』で連載されていますが、最後に読者にメッセージをお願いします。

「女性でジョブズに興味がある人はあまりいないと思いますし、むしろ、読んでくださってるのは男性の方が多いのかもしれません。特に女性を意識して描いてはいないんですけど……ステレオタイプな素敵男子がウケている世の中ですが、私は変人に対する寛容性を広げるべく、こういう男性は大変だけど魅力があると思って描いています（笑）。結婚できない、彼氏ができないっていう今の日本の女性は、きっと相手を絞り過ぎ。変人でも、おもしろいことを生む代償ならいいんじゃないでしょうか？視野を広げなきゃ人間は成熟していかないわけですからね。かといって、世の中の男性が全員変人になったら困りますけど。色々大変だけど、この世に残り続ける素晴らしいものを生み出したのがジョブズですから、彼のような男を許す、人間としての振り幅の大きさを、この作品を読んで身につけてくだされば幸いです」

2013年7月

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
comicalized by Mari Yamazaki

1

編集協力：井口耕二

『スティーブ・ジョブズ』第1巻は
「Kiss」'13年5月号から7月号、9月号に掲載された作品を収録しました。
編集部では、この作品に対する皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。
また、「Kiss KC」にまとめてほしい作品がありましたら、編集部までお知らせください。

〈あて先〉
〒112−8001 東京都文京区音羽2−12−21講談社
Kiss編集部「スティーブ・ジョブズ①」係
なお、お送りいただいたお手紙・おハガキは、ご記入いただいた個人情報を含めて
著者にお渡しすることがありますので、あらかじめご了解のうえ、お送りください。

based on the book STEVE JOBS THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
Copyright ©2011 by Walter Isaacson
permission for this edition was given by Walter Isaacson
c/o ICM through The English Agency (Japan) Ltd.

KCDX-3475

スティーブ・ジョブズ ①

2013年8月12日 第1刷発行 （定価はカバーに表示してあります。）

著　者　ヤマザキマリ
©Mari Yamazaki 2013

原　作　ウォルター・アイザックソン
©Walter Isaacson 2013

発行者　清水保雅
発行所　株式会社 講談社
〒112−8001 東京都文京区音羽2−12−21
電話 編集部 東京(03)5395−3483
販売部 東京(03)5395−3608
業務部 東京(03)5395−3603

印刷所　慶昌堂印刷株式会社
本文製版所　豊国印刷株式会社
製本所　株式会社国宝社
装　丁　川名 潤(pri graphics inc.)

講談社

●本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することはたとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。
●落丁本・乱丁本は購入書店名をご明記のうえ、小社業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。なお、この本についてのお問い合わせはKiss編集部宛にお願いいたします。

NDC726　175p　19cm　Printed in Japan　ISBN978-4-06-376875-6

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS
THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
comicalized by Mari Yamazaki

スティーブ・ジョブズ

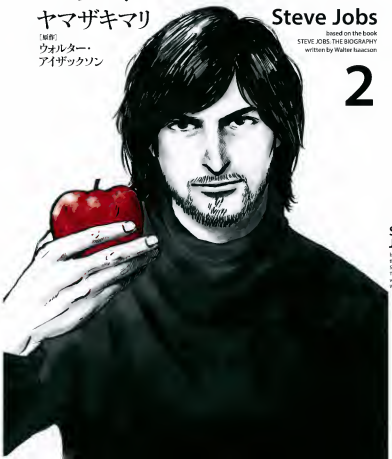
ヤマザキマリ

［原作］
ウォルター・アイザックソン

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson

2



KODK3563

KC KISS

スティーブ・ジョブズ 2

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS
THE BIOGRAPHY
written by
Walter Isaacson

ヤマザキマリ
［原作］ウォルター・アイザックソン

講談社

9784063769630

1929979006198

雑誌 46560-63
ISBN978-4-06-376963-0
C9979 ¥619E (0)

講談社

定価：本体619円(税別)

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS, THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
comicalized by Mari Yamazaki

2

悟りを求めてのインド放浪、禅への傾倒、
ふたりのスティーブによる
アップルコンピュータ創立、
そしてアップルⅠ・Ⅱの誕生。
《世界を変えた男》の公式伝記、漫画版第2巻。

ヤマザキマリ作品

●ワイド講談社コミックス
モーレツ！ イタリア家族
それではさっそくBuonappetito!
アラビア猫のゴルム①②
SWEET HOME CHICAGO（全3巻）

●講談社コミックスデラックス
涼子さんの言うことには
地球恋愛①（以下続刊）
新装版 ルミとマヤとその周辺（全2巻）
スティーブ・ジョブズ①（以下続刊）

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS: THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
comicalized by Mari Yamazaki

2

KCDX3563
Kiss

スティーブ・ジョブズ 2

Steve Jobs

based on
the book
STEVE JOBS:
THE BIOGRAPHY
written by
Walter Isaacson

ヤマザキマリ
[原作]ウォルター・アイザックソン

講談社

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS: THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson

2

スティーブ・ジョブズ

ヤマザキマリ

［原作］ウォルター・アイザックソン

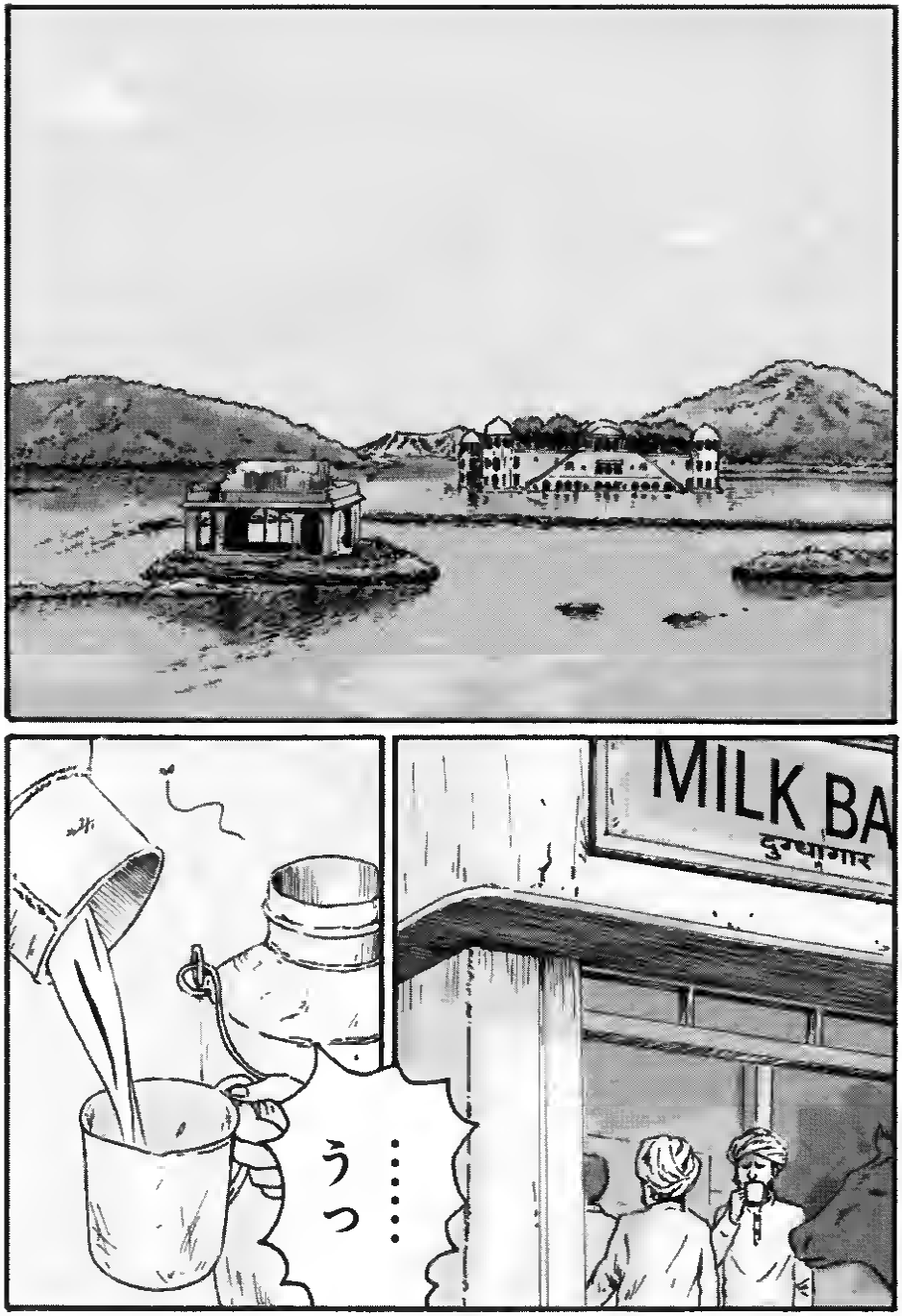
based on the book STEVE JOBS: THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
Copyright ©2011 by Walter Isaacson
permission for this edition was given by Walter Isaacson
c/o ICM through The English Agency (Japan) Ltd.

第5話　自分を探す旅　004
第6話　アップルⅠ　047
第7話　アップルコンピュータ誕生　089
第8話　アップルⅡ　131

Steve Jobs 2

based on the book
STEVE JOBS: THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
comicalized by Mari Yamazaki

第5話　自分を探す旅


MILK BA
दुग्धागार
うっ……

ペーっ……
……
……
なんだよ
この牛乳ッ
!!
水で薄めて
やがる!!

そんな事していない!!
ウソだ
牛乳はこんな味じゃない!!ダマすなコノヤロー
お…おい!!スティーブ…

この旅で苦行・欠乏・質素を通じて悟りを得たいんだろ!?
……だったらこんな事でわめいてる場合じゃないぞ……

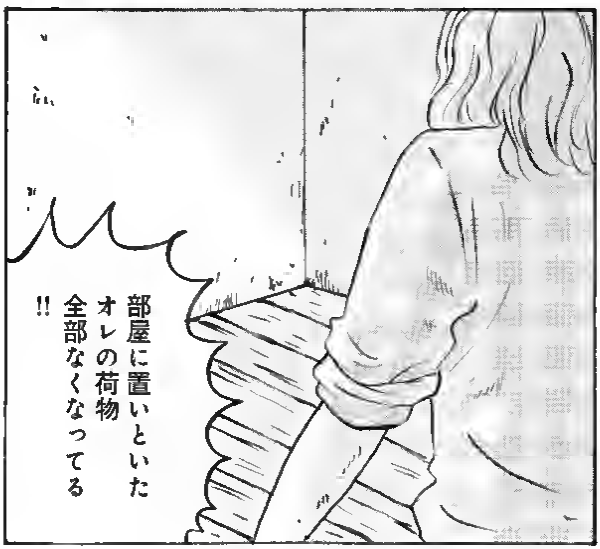
俺はダマされんのが嫌なんだよッ!!

あっ
俺は
金は
払わん!!
おいっ
待てよ
スティーブ!

外国人だと
思って
人の足元
見やがって
そんなつもりじゃ
なかったと思う
けどなぁ…

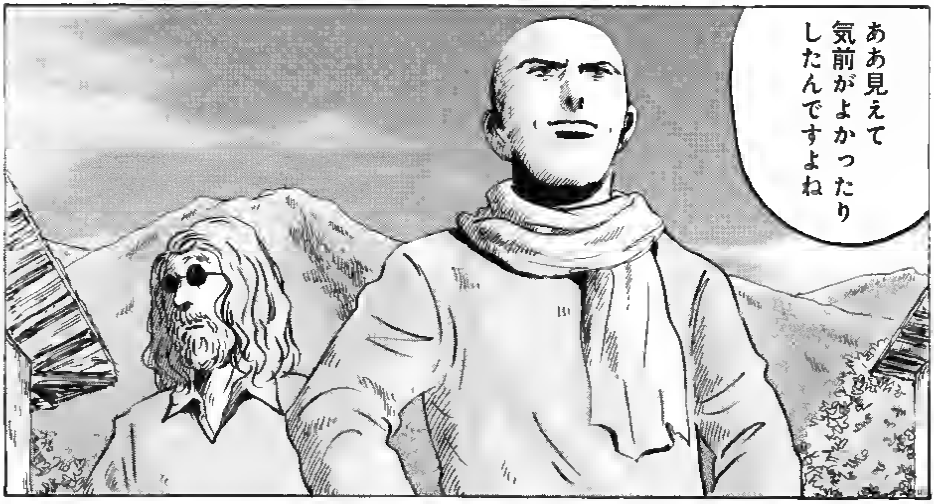
北部インド
マナリ

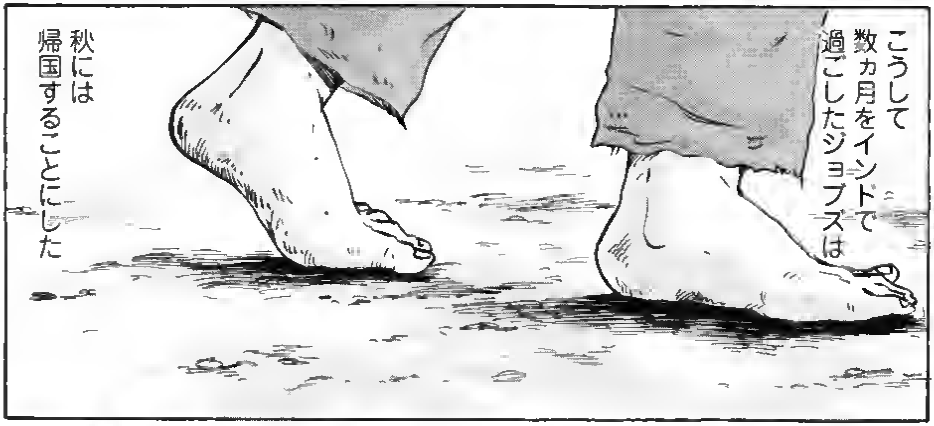
わあっ


部屋に置いといた
オレの荷物
全部なくなってる
!!

寝袋も
トラベラーズ
チェックも
何もかも
ないッ!!
やばいだろ
これ…!!
ごそごそ
やっぱり
インドなん
て…
す
100
100
使っていいよ
これ

これで
当面必要なもの買えばいいよ
え…でも……
いいから！困った時はお互いさまだろ!?
スティーブはその時私の食事代もバス代も全部出してくれたのです
ダニエル（ダン）・コトケ


ああ見えて
気前がよかったり
したんですよね


こうして
数ヵ月をインドで
過ごしたジョブズは
秋には
帰国することにした

オークランド空港

Flight
Time
Gate
TG
SK
AA
AA
KL 4558
BA 2134
NEW YORK
BANGKOK
HONG KONG
13 11 21

……

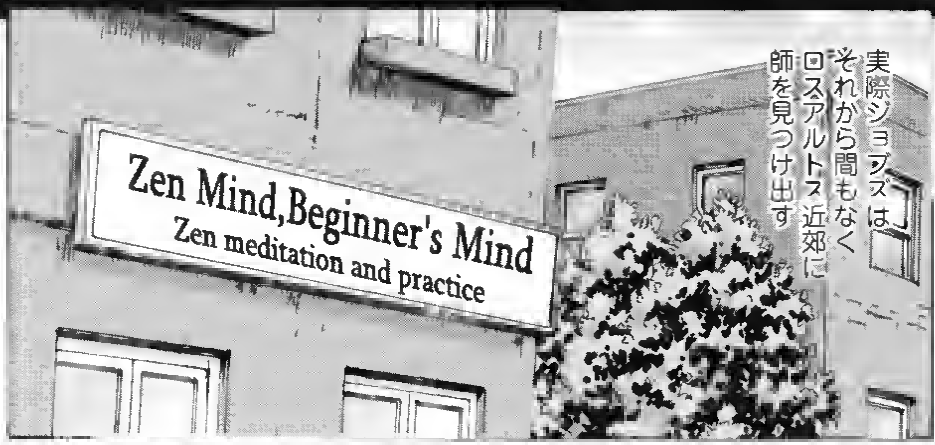
飛行機はもう着いているからきっとどこかで待っているのよ
いやでもいたらわかるだろう…
……

お父さん
お母さん
ここだよ…
……
え…？
2人とも
さっきから
僕の前 何度も
行き来して
全然気付かないし
スティーブ
……!?
スティーブ
……!!
19
Airways

何があったんだ一体…!!
どうしちゃったのその頭…
別に何も…帰ってきたんじゃないか 久々に…
さとにかく家に帰ろうぜ！
お腹がペコペコだよ
…
…
米国に戻った時の文化的ショックは大きかったな…

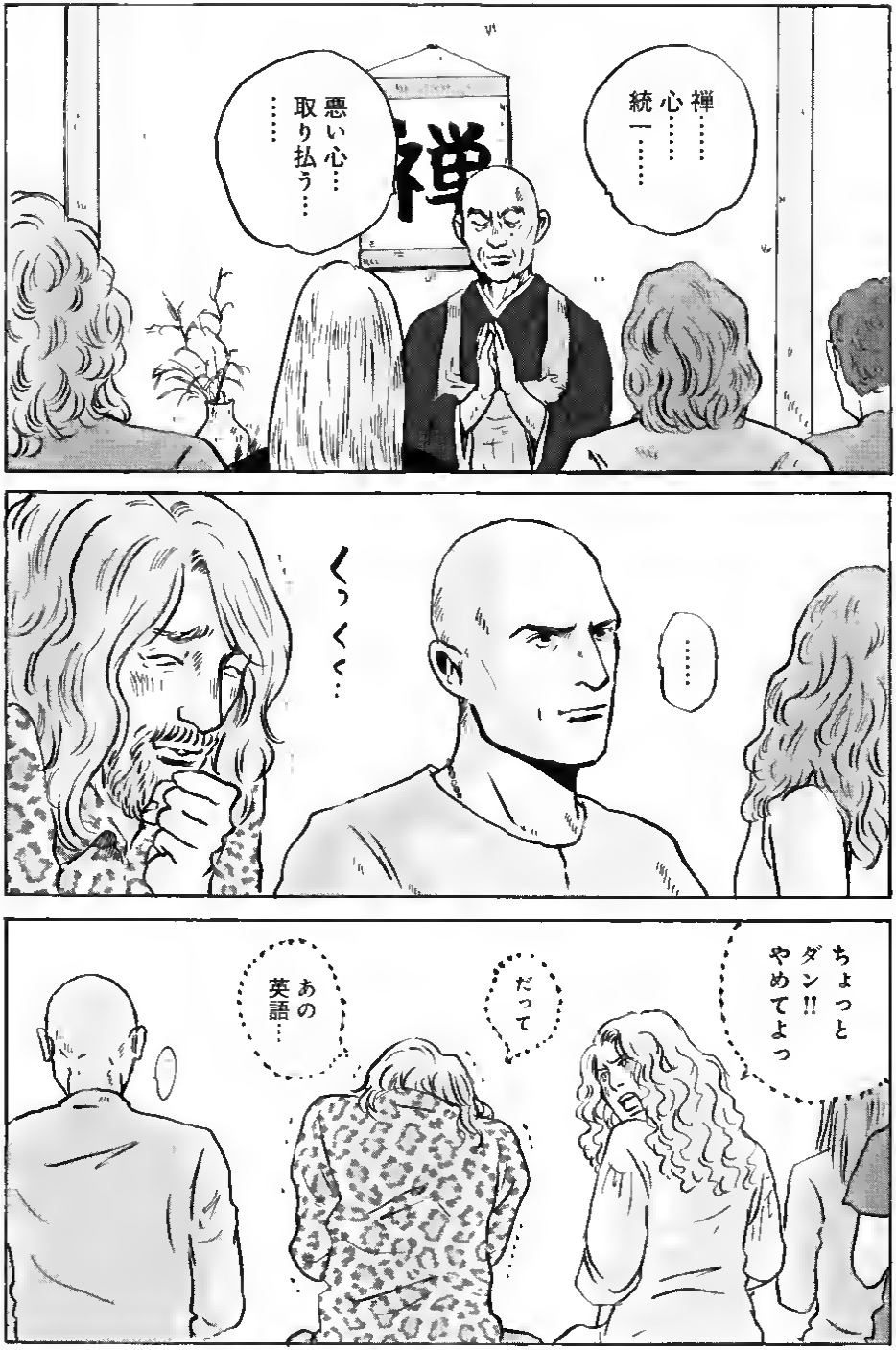
インドの田舎にいる人々は僕らのように知力で生きているのでなく直感で生きている
彼らの直感はダントツで世界一というほどに発達している
直感はとってもパワフルなんだ…
僕は知力よりもパワフルだと思う
……
西洋の合理的思考は人間が生まれながらに持っているものじゃない……習得するものであり西洋文明の大きな成果でもある
でもインドの村では合理的思考は学ばないんだ…

インドの田舎で
7ヵ月過ごしたお陰で
僕は西洋世界と
合理的思考の親和性も…
そして西洋の
おかしなところも
見えるようになった

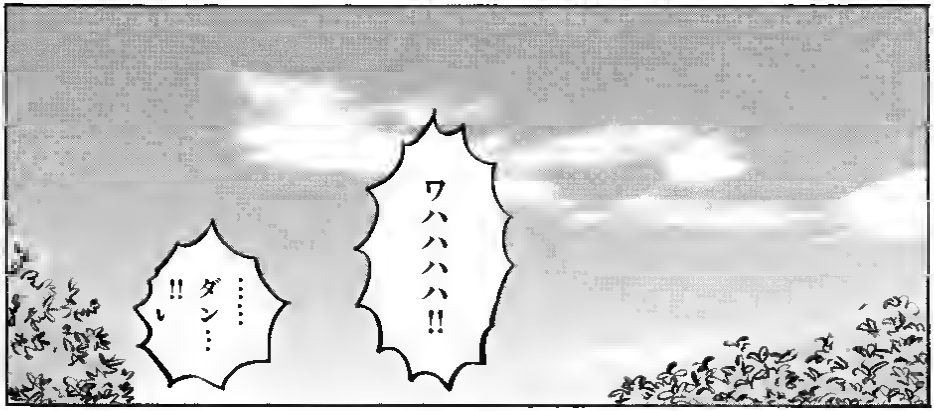

実際ジョブズは
それから間もなく
ロスアルトス近郊に
師を見つけ出す
Zen Mind,Beginner's Mind
Zen meditation and practice

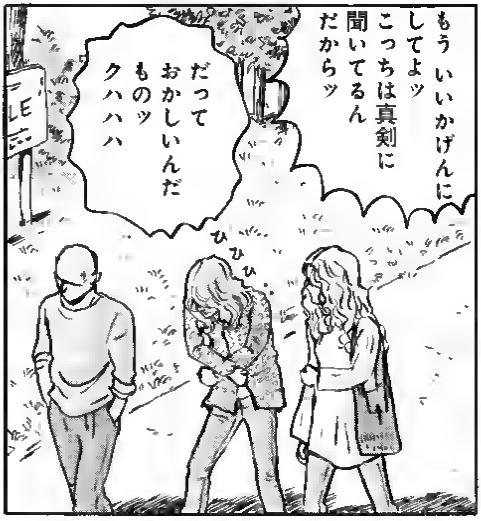
ここにないものは
向こうにもない!!

※弘文老師（知野弘文）は、新潟出身でカリフォルニア州で活動した僧侶


禅……
心……
統一……
悪い心…
取り払う…
……
くっくっ…
……
ちょっと
ダン!!
やめてよっ
だって
あの
英語…

サトル コト
ムズカシイ
シカシ ヒトニハ
ヒツヨウ……


ワハハハハ!!
……
ダン…
!!


もういいかげんに
してよッ
こっちは真剣に
聞いてるん
だからッ
だって
おかしいんだ
ものッ
クハハハ
ひひひ…

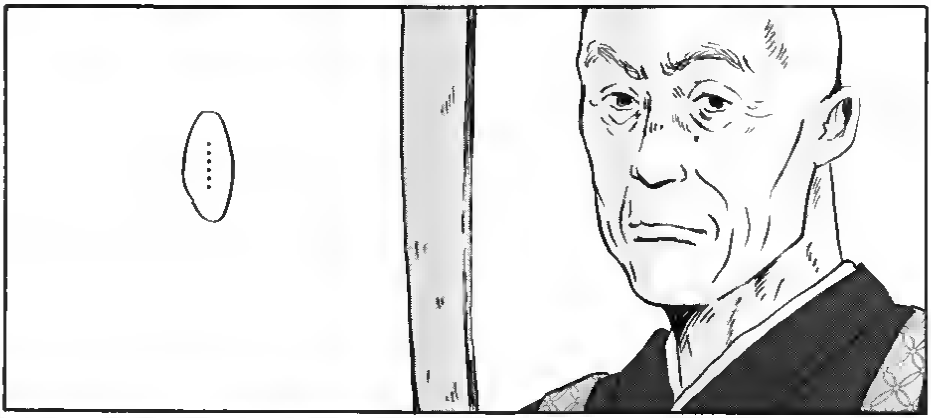
スティーブ
あの老師
おもしれぇ
なァ!?
…

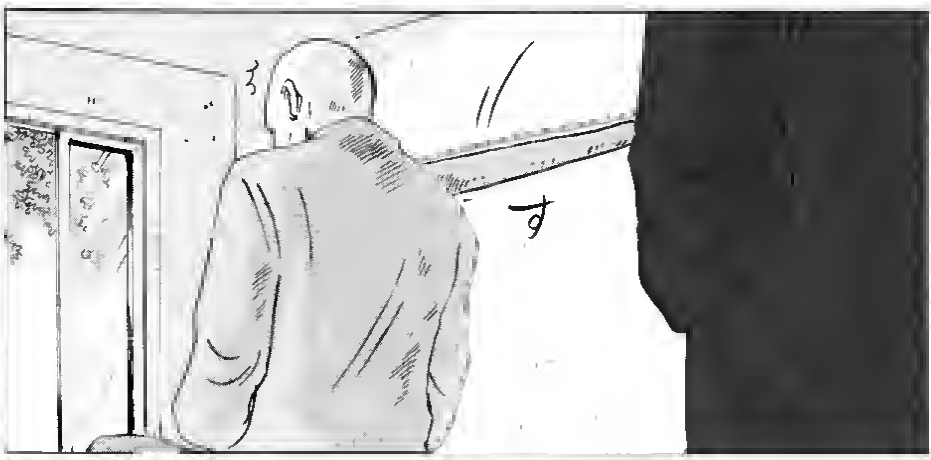
うるさいな
今 考えごと
してんだから
邪魔するな!!

スティーブは
真剣に物事を
考えるようになると
ともに……

独り上がりで
鼻持ちならない
人物になりました

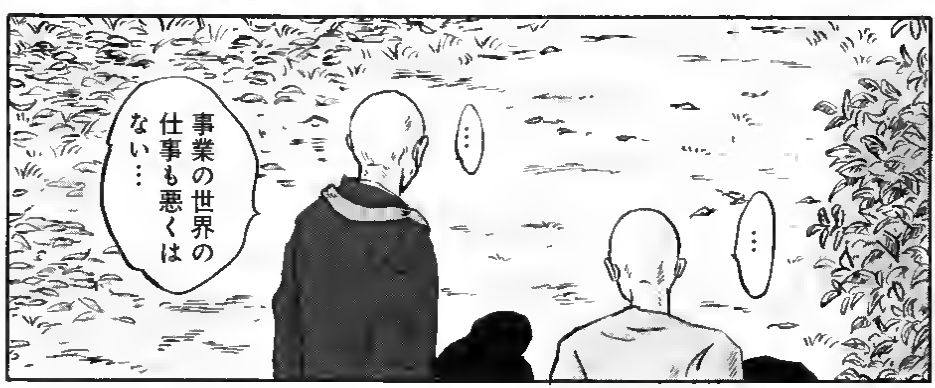
ジョブズは毎日のように
弘文老師の元へ通い
2〜3ヵ月に1回は
こもって瞑想する静修を
一緒におこなっていた


……

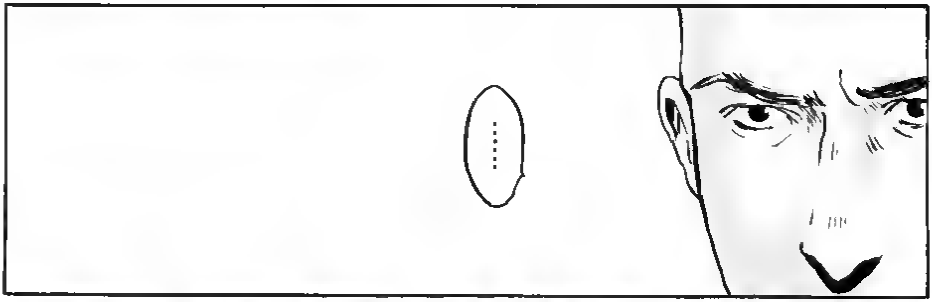

す

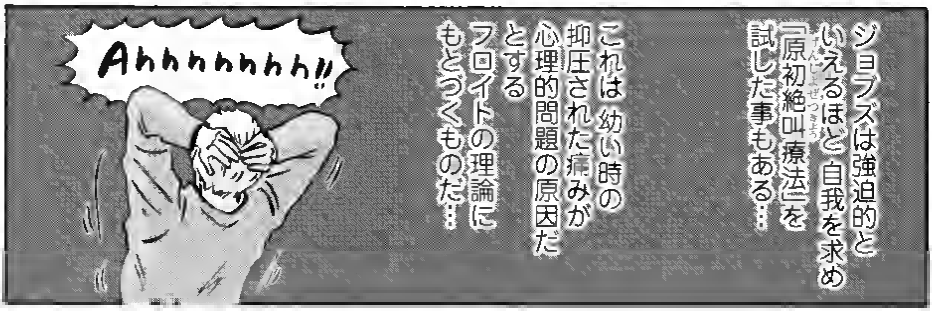
ヒソ

…出家は考えるべきではない…


事業の世界の仕事も悪くはない…
…
…

事業していながら
スピリチュアルな
世界とも
つながれる…


……


ジョブズは強迫的と
いえるほど自我を求め
「原初絶叫療法」を
試した事もある…
これは幼い時の
抑圧された痛みが
心理的問題の原因だ
とする
フロイトの理論に
もとづくものだ…
Ahhhhhhhh!!

原初的な瞬間を再体験し
その痛みを叫びなどの形で
完全に吐き出せば
問題は解決するという
療法である…

ジョブズは自分が
養子に出された事
また生みの親を
知らない事が
心の痛みになっていると
親しい友人に
もらしている

わあ

あ あ

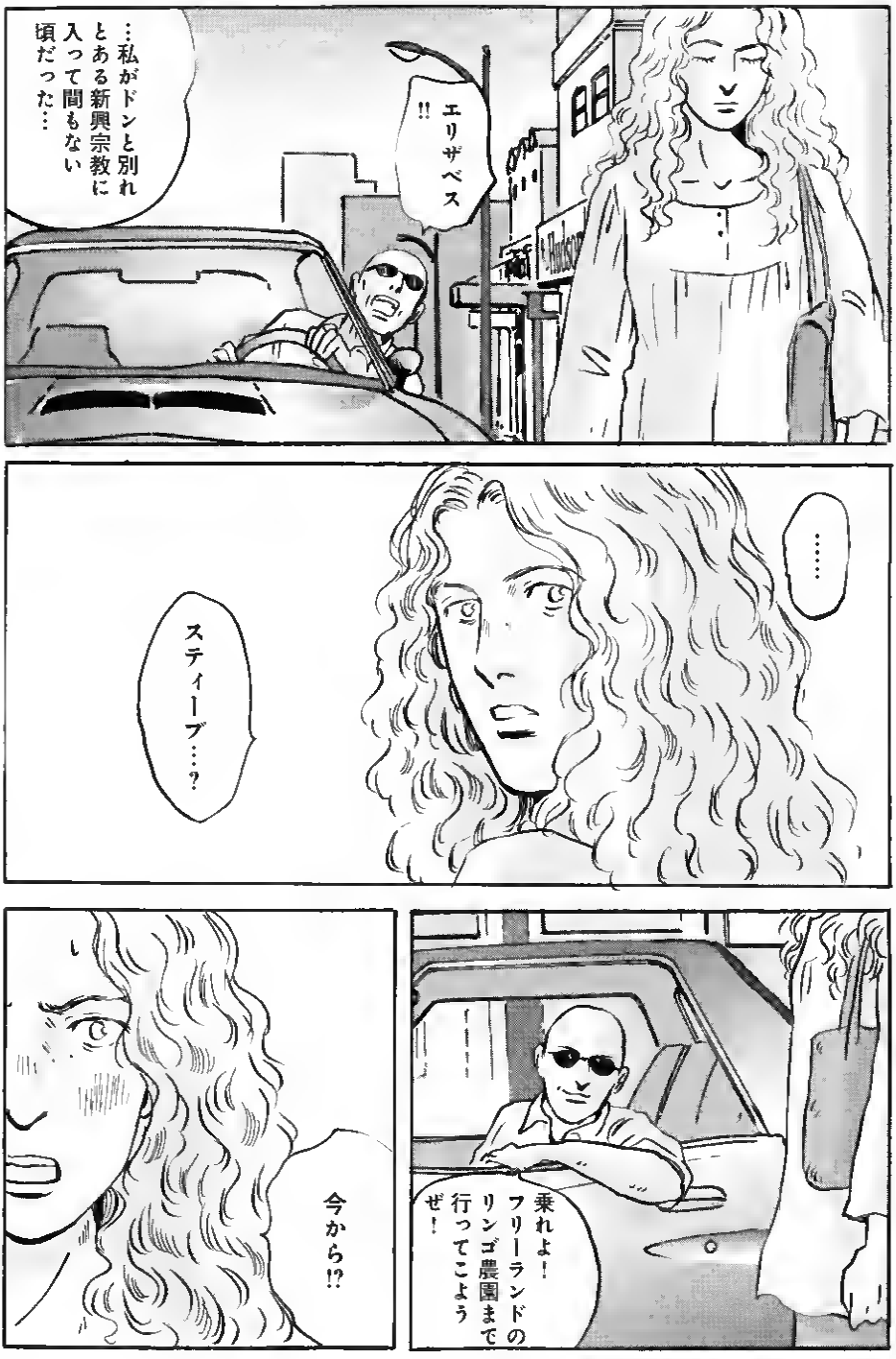
……

彼は……
養子という事実に
とても苦しんでいました
感情的に折り合いを
つけなければならないと
思っていたようです

…

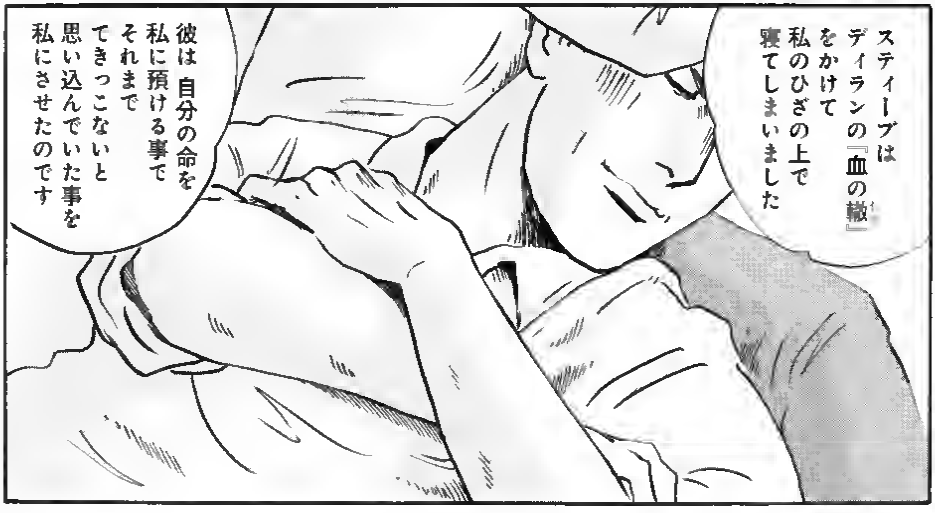
このプログラムを
受けたあと
彼は確かに
変わりました

とてもカンに
障る性格だけど
しばらく穏やかに
なったんです


…私がドンと別れとある新興宗教に入って間もない頃だった…
エリザベス!!
……
スティーブ…?
乗れよ！フリーランドのリンゴ農園まで行ってこようぜ！
今から!?

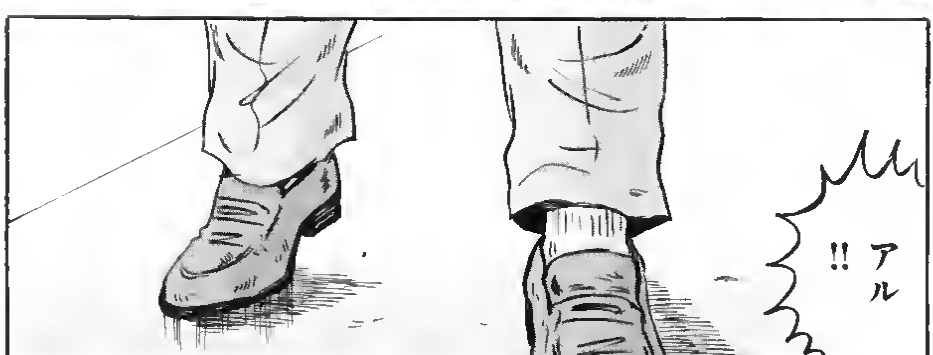
スティーブ
!!

私は
マニュアル車
運転できない
のにっ!!
ねえッ
なぜ私に
運転させる
のよッ


スティーブは
ディランの『血の轍』
をかけて
私のひざの上で
寝てしまいました
彼は自分の命を
私に預ける事で
それまで
できっこないと
思い込んでいた事を
私にさせたのです

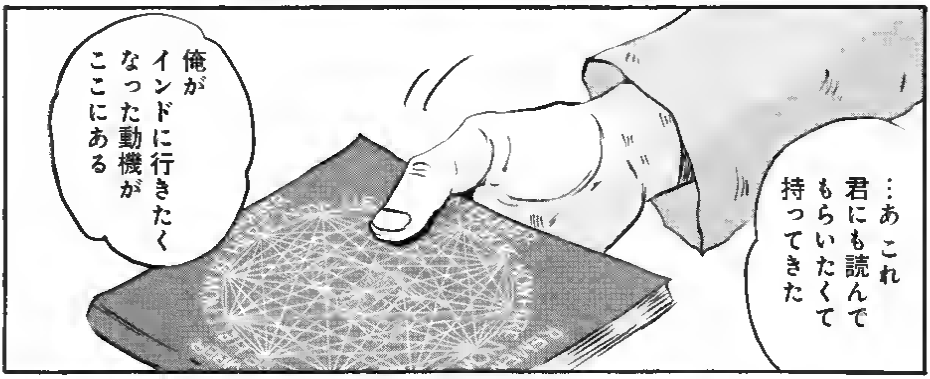
彼を信じれば
いろんな事ができる
……
彼はそれを現実に
してしまったの
だから！

ATARI
スティーブが
帰ってきたぞ

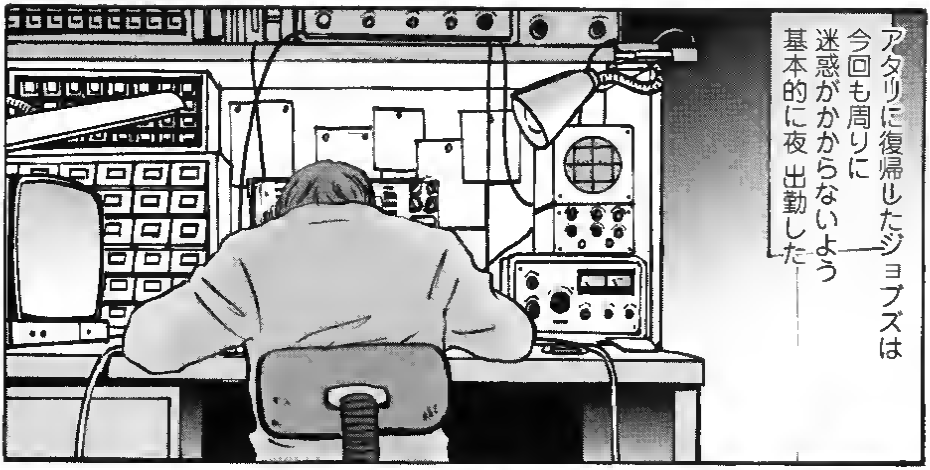

アル
!!

おいアル!!
スティーブが帰ってきたぞ!!
!!
マジか!
今どこにいるんだ!?
やあアル!

まさか
帰って来るとは
なあ……!!
クリシュナ教団が
入ってきたのかと
思ったよ!!
ハハハハ
ひさし
ぶり…

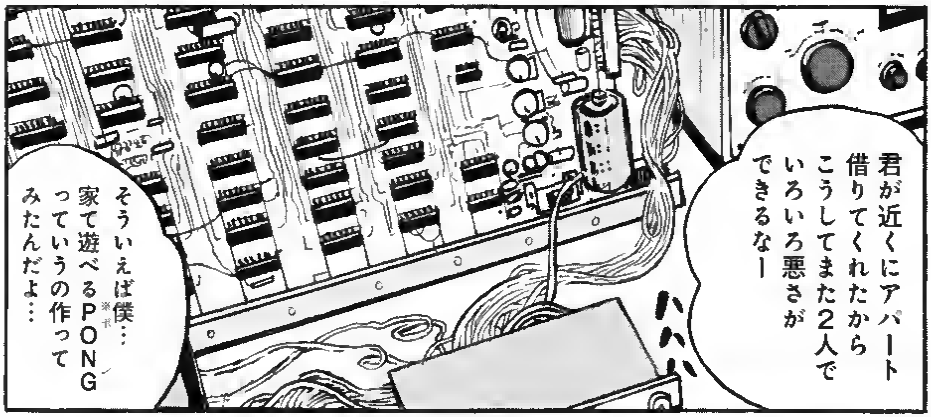

…あこれ
君にも読んで
もらいたくて
持ってきた
俺が
インドに行きたく
なった動機が
ここにある

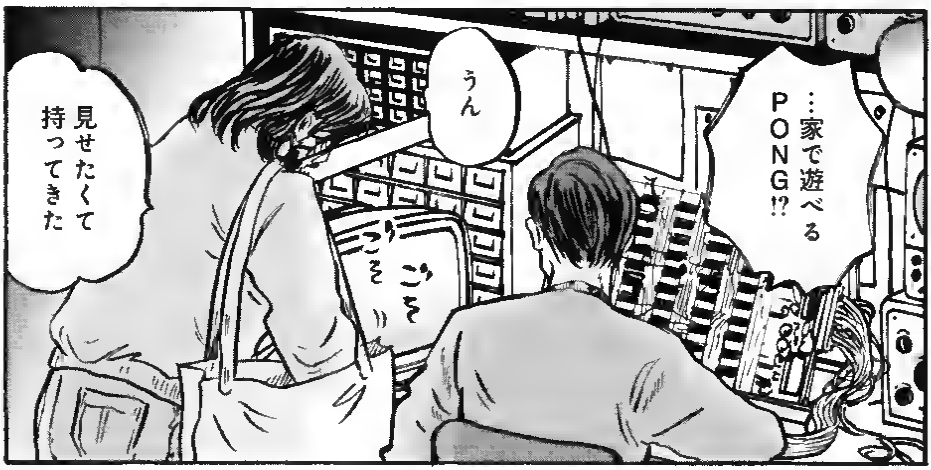
…で
俺また
ここで働かせて
もらえるの?
ああ
もちろんさ
スティーブ!!


アタリに復帰したジョブズは
今回も周りに
迷惑がかからないよう
基本的に夜 出勤した

コン
コン

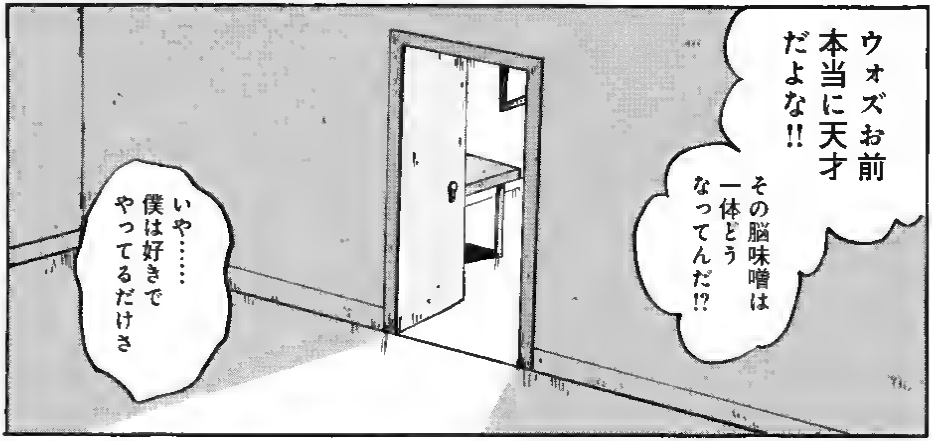
ようジョブズ！入るよ!?
お
今夜は早いなウォズ!!

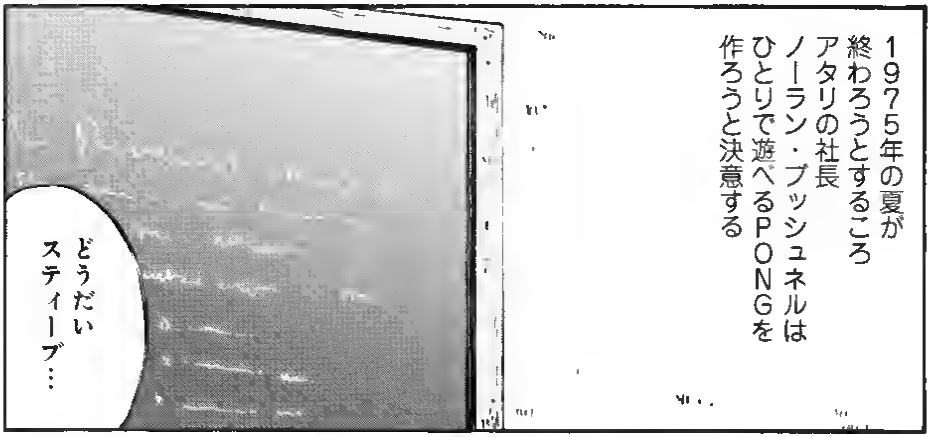




※PONGはアタリの大ヒットアーケードゲーム

ボウリング場まで
このゲーム
やりに行くのが
面倒くさくて
すげー
いいよこれ!!
こんなの俺も
欲しかったんだ
!!


ウォズお前
本当に天才
だよな!!
その脳味噌は
一体どう
なってんだ!?
いや……
僕は好きで
やってるだけさ


1975年の夏が
終わろうとするころ
アタリの社長
ノーラン・ブッシュネルは
ひとりで遊べるPONGを
作ろうと決意する
どうだい
スティーブ…

…
こんなの作れるかな
…
……できなくはない……な
……
50個より少ないチップで作れたらボーナスも約束するよ！
やってみるかい？
私はにらんでいたんです……

ジョブズは
優れたエンジニア
ではないけれど
彼には
ウォズニアックがいる
2人はセットだけど
ウォズのほうが
エンジニアとしては
上ですから…
PONG
ATARI
素晴らしい
提案じゃないか
スティーブ!!
そうかい
…?
条件は 4日間で
完成させる事と
チップ数をなるべく
減らす事
やるよ!!
やるやる!!

……
報酬は
折半(せっぱん)だけど
いい？

ああ 君に
任せるよ！
アタリのゲームを
設計できるなんて
最高だよ！

こういう
ゲームは普通
複数のエンジニアが
2〜3ヵ月もかけて
作るもの…
だから絶対
4日でなんか
無理なんだけど
ウォズにかかると
できるような
気にさせられるんだ

こうして2人は
4日間でゲームを完成させた

009
000

ウォズが使ったチップは
たった45個…
浮いたチップ5個分のボーナスは
ジョブズに渡されたとされるが…

ウォズ……
あなたは10年後に
なるまで
このボーナスの事を
知らされていなかった
たそうですね…

……

……スティーブは
お金が必要だったんじゃないかな

だから
黙っていたんだと
思うよ……

…
…
正直に言ってくれたらよかったのにとは思うよ……必要なら僕の分もあけたのに……
友達は助け合うものなんだから…
あの時受け取ったのと違う額をなぜ僕に言ったのか未だに理解できない…
……でもまあ……人はそれぞれだから…

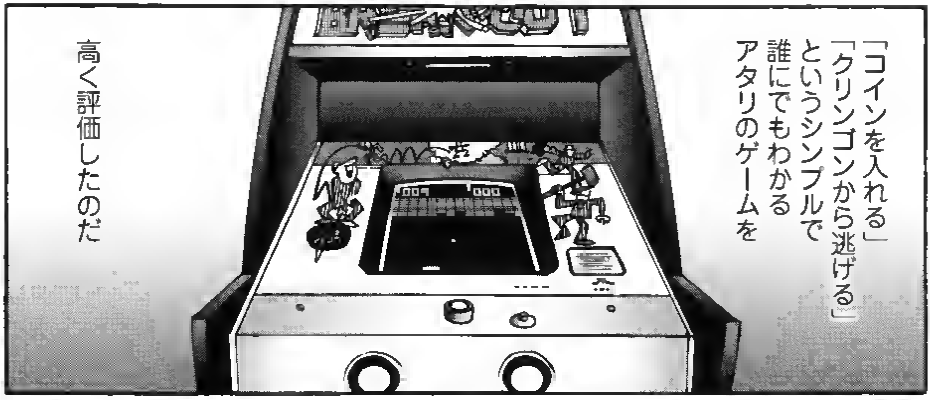
ジョブスは
横領みたいな事は
しないと言っていた
けど……
僕はもらった
お金の半分を
渡したよ…？
ウォズとはずっと
そうしている
彼が1978年に
アップルを辞めて
一緒に仕事をするのは
やめたけど 彼は僕と
同じ数のアップル株を
受け取っているし
うん…
僕の記憶が
おかしいという
可能性はあると思うよ

真相がどうであれ
蒸し返すべき
ことではないよ…
いまさら…
この事があったから
スティーブがとうとか
そんなふうに考えて
はしくないと僕は
思うんだよ…
…
……
でも
本当のところ
は……
この件は
もう どうでも
いいじゃないか

ジョブズは複雑な人間であり
いろいろ操ろうとするのは
彼を成功に導いた様々な特質の
暗黒面にすぎないと
ウォズは言う

そうでなければ
ウォズがジョブズと一緒に
アップルを創業しようなどと
考える事もなかったはずだ…

ジョブズは
アタリでの経験を糧(かて)として
ビジネスやデザインに対する
自分なりの方法を確立していった
……


「コインを入れる」
「クリンゴンから逃げる」
というシンプルで
誰にでもわかる
アタリのゲームを
高く評価したのだ

そして社長である
ノーラン・ブッシュネルの
断固たる態度も
ジョブズは
吸収したという……

ノーという回答を
受け入れない
その態度が
物事を推進する力だと
スティーブは学んだのだ
その憑かれたように
突き進む姿勢は
周りをうんざりさせもするが
仕事を進める力では
あった……

ノーランは
ジョブズのメンター※だった
…
ハハハ
※メンター＝よき指導者
彼には
アントレプレナー※
らしさがあった
エンジニアリング
だけではなく
事業的な面にも
強い興味を持っていた
んです……
そして
私は彼にこう
教えました
※アントレプレナー＝起業家
全てを自分が
コントロールしているふりを
すれば
そうなのだと
周囲が考えてくれる…と…

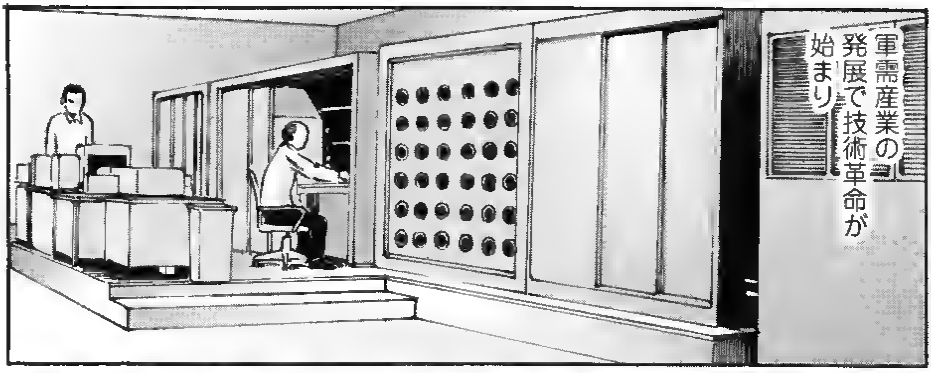
1991年
ジョブズと
ローリーン・パウエルの
結婚式において
新婦を爆笑させている
弘文老師
一体どんな
爆笑ネタだったのか
気になる…

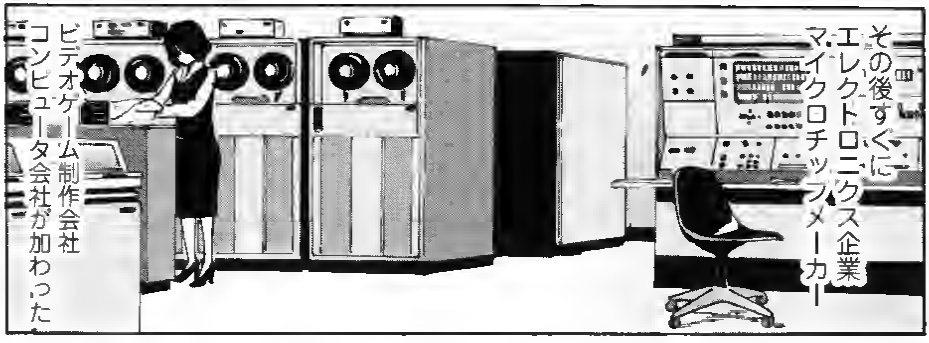
Steve Jobs

based on
the book
STEVE JOBS:
THE BIOGRAPHY
written by
Walter Isaacson
comicalized by
Mari Yamazaki

第6話　アップルⅠ

1960年代末のサンフランシスコとシリコンバレーは
あらゆる文化が混じる場所だった


軍需産業の発展で技術革命が始まり


その後すぐにエレクトロニクス企業マイクロチップメーカー
ビデオゲーム制作会社
コンピュータ会社が加わった

そしていわゆるハッカーのサブカルチャーも興る

ワイヤヘッドにフリーク
サイバーパンク
ホビーストにギーク……

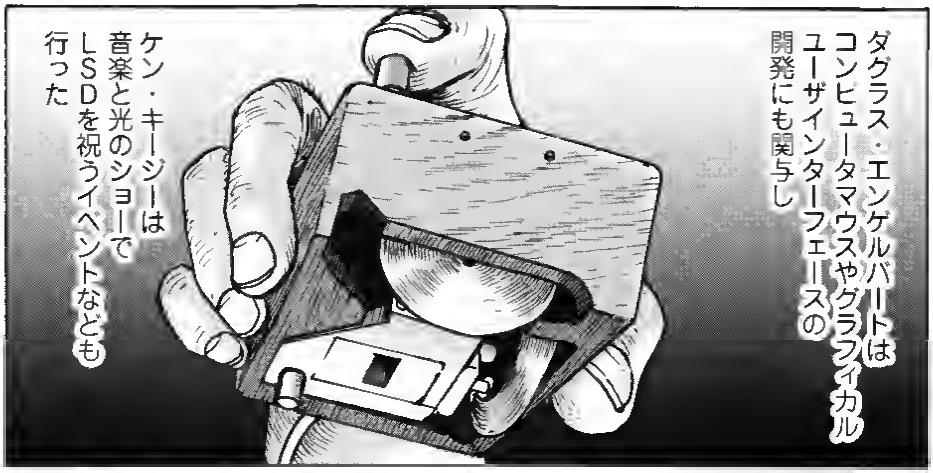
HPの社風が性に合わない
エンジニアやその子供など
これらのいずれにも分類されない
人たちもいた

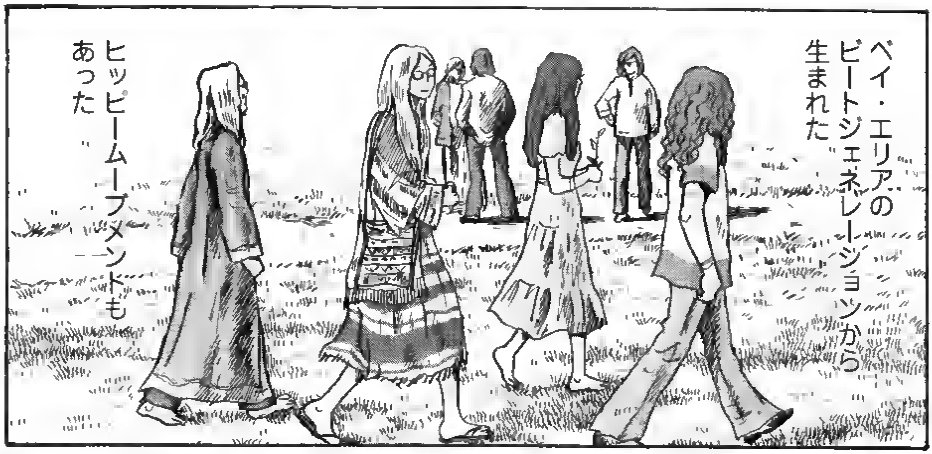
ダグラス・エンゲルバートや
ケン・キージーのように

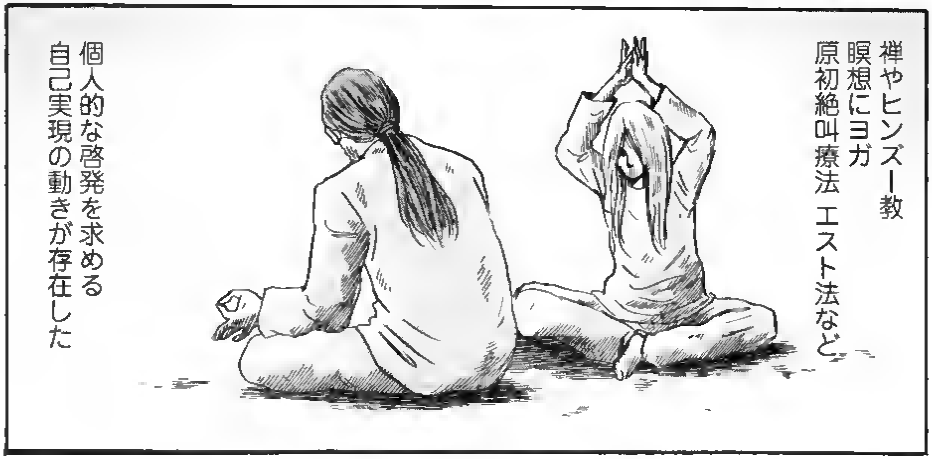
Douglas Engelbart

LSDの効果を
学術的に研究しようと
考える人もいた

Kenneth Kesey


ダグラス・エンゲルバートは
コンピュータマウスやグラフィカル
ユーザインターフェースの
開発にも関与し
ケン・キージーは
音楽と光のショーで
LSDを祝うイベントなども
行った


ベイ・エリアの
ビートジェネレーションから
生まれた
ヒッピームーブメントも
あった


禅やヒンズー教
瞑想にヨガ
原初絶叫療法 エスト法など
個人的な啓発を求める
自己実現の動きが存在した

この「愛」による社会革命の力と
処理力の融合
啓発と技術の融合こそ
スティーブ・ジョブズが
具現化したものだ

……ここは
特別な場所
だったんだ……

……

グレイトフル・デッド
ジェファーソン・エアプレイン
ジョーン・バエズ
ジャニス・ジョプリン
……
ここからは
すばらしい
音楽がたくさん
生まれた……
もちろん
音楽だけじゃない
それ以外のすばらしい
ものもたくさんだ…
……
ここは
すばらしい
場所なんだよ
…

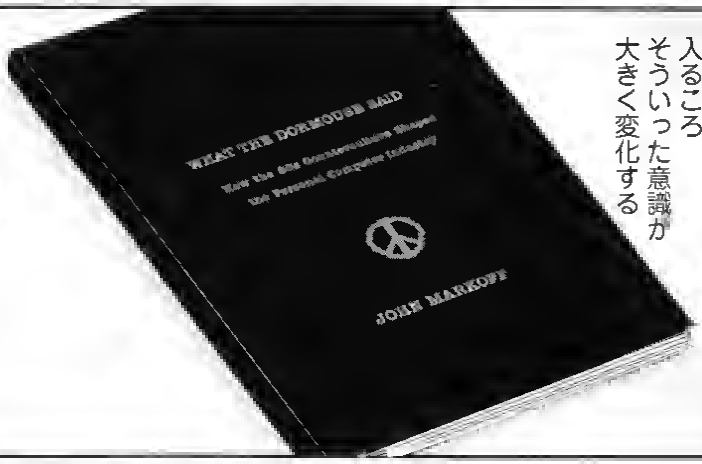
もともと
技術系の人間とヒッピーは
仲が良くなかった

カウンターカルチャー側は
コンピュータを
ペンタゴンや体制側に属する
ものだととらえていたのだ

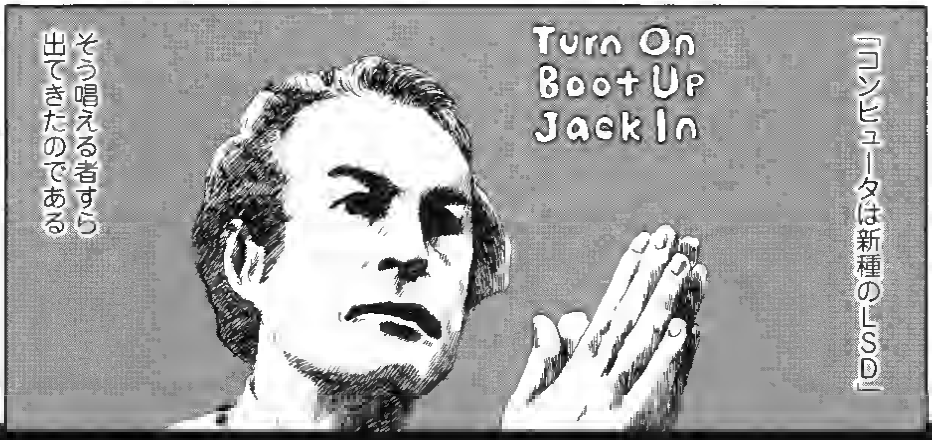
歴史家の
ルイス・マンフォードは

コンピュータは我々から
自由を吸い取り
「人生を豊かにする価値」を
破壊していると
警鐘を鳴らした…

しかし1970年に
入るころ
そういった意識が
大きく変化する



コンピュータが個人の表現や
解放のシンボルと見られるよう
なっていったのだ


「コンピュータは新種のLSD」
Turn On
Boot Up
Jack In
そう唱える者すら
出てきたのである

U2のボノ……
あなたは
ジョブズの友人で
あるけれど
なぜPC業界には
ロックやドラッグ…
そして反体制派による
ヘイエリアのカウンター
カルチャーに浸った人が
多いと
考えますか？

…スティーブみたいに
サンダルばきで
マリファナを吸う連中が
21世紀を発明した人に
多いのは
彼らがます
世間と違う見方を
するからでしょう…
……
なるほど

東海岸や英国
ドイツ 日本などのように
階級を重んじる社会では
他人と違う見方をするのは
難しい……
でも
西海岸は違った

未だ存在しない
世界を思い描くには
60年代に
生まれた無政府的な
考え方が最高
だったんだ

スティーブは
まさにそんな中に
生まれ育った人だった
ということさ

※1 シリコンバレーの北部端にあり、複数のハイテク企業の本拠地

※2 先進的なビジョンを現実化し、社会に貢献した経営者のこと

特に好きだったのは最終号で

Stay hungry,Stay foolish.

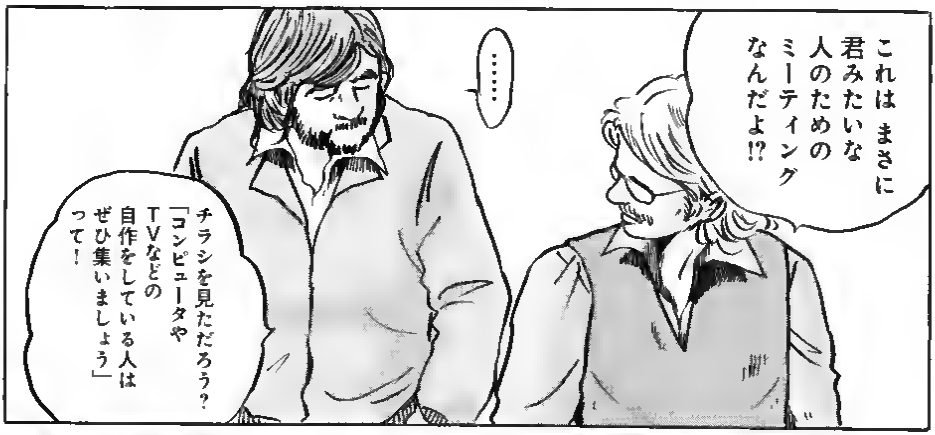
裏表紙には
田舎道の風景とともに
「ハングリーであれ。
分別くさくなるな」の一言が
添えられていた

このホールアースカタログを
支援していた財団が
コンピュータ好きの連中のために
一品持ち寄りのパーティーを
開くようになり

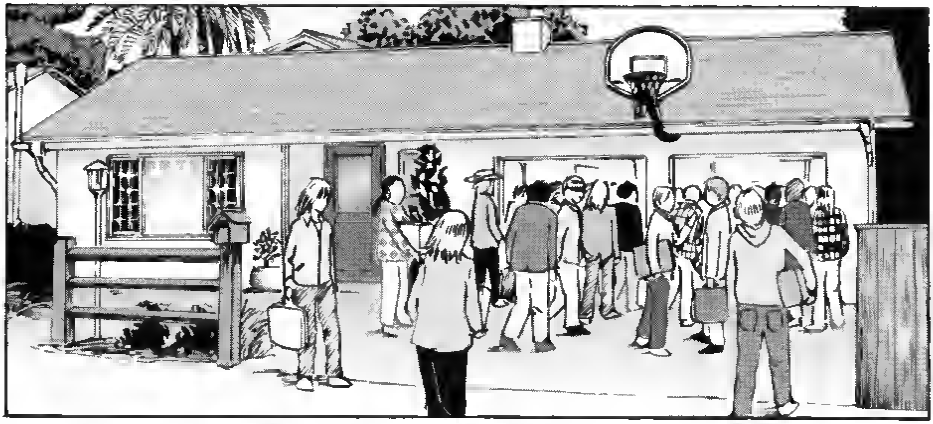
その参加者によって
このパーティーが
フォーマルなクラブに
進化した

1975年
3月5日
メンロパーク

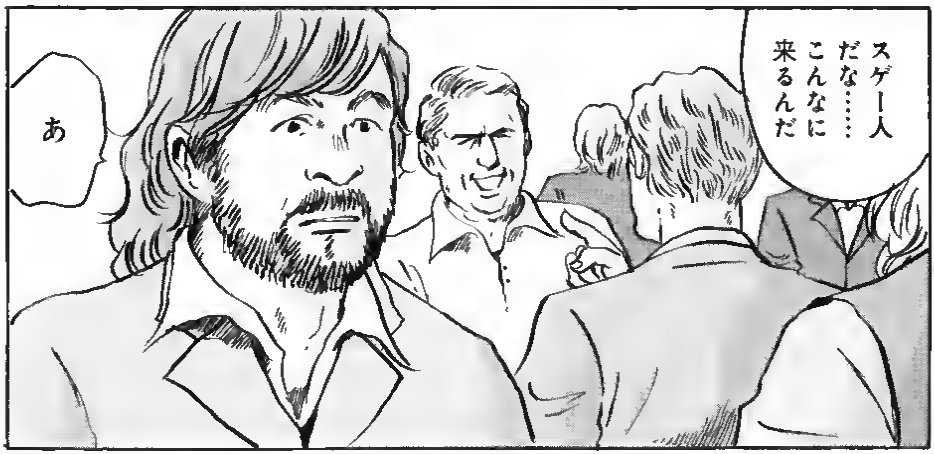
僕みたいなのが
そんな会合に
本当に参加しても
いいのかい？
アレン
何
言ってんだよ
ウォズ!!

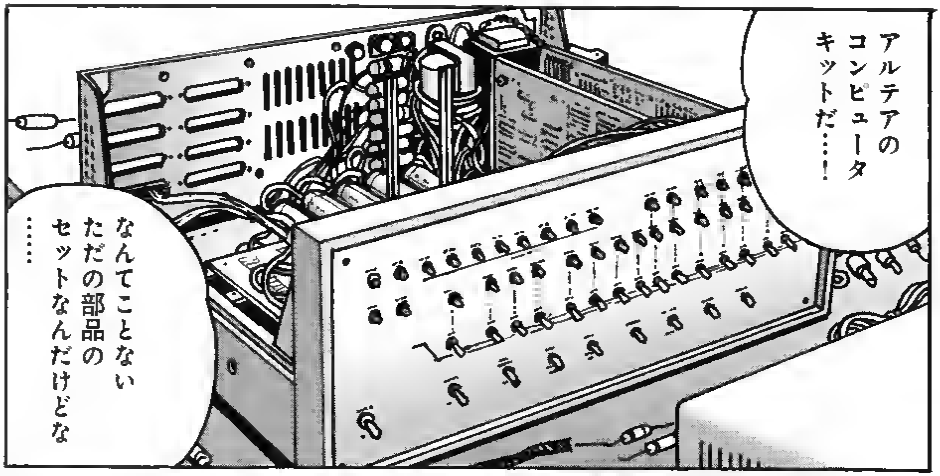

これは まさに
君みたいな
人のための
ミーティング
なんだよ!?
……
チラシを見ただろう？
「コンピュータや
TVなどの
自作をしている人は
ぜひ集いましょう」
って！

…うん
きっと
エキサイティングな
夜になるよ!!



ゆい
ゆい
…
…


スゲー人だな……こんなに来るんだ
あ


アルテアのコンピュータキットだ…！
なんてことないただの部品のセットなんだけどな……

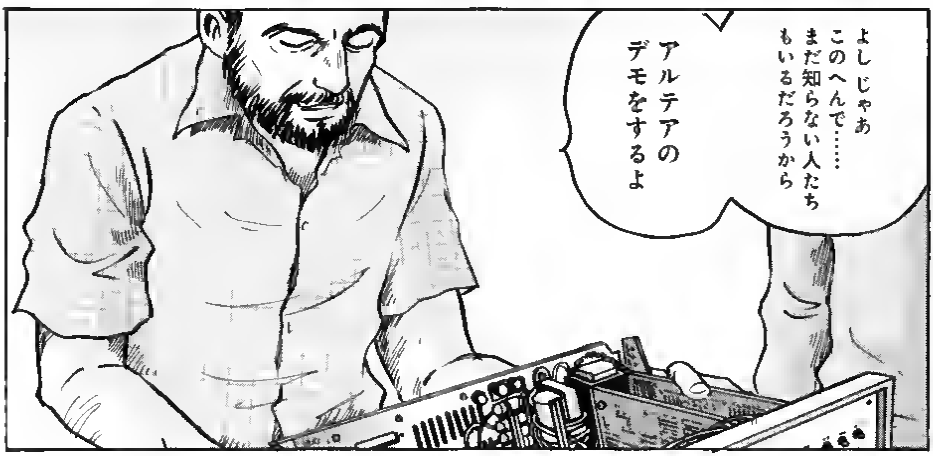
でもこれにたきつけられた連中がここに集まっているというわけさ
……
ウォズこの人がフレッド・ムーアさんだよ！
このクラブの主宰者だ！

やあはじめまして君達は？
こちらはスティーブ・ウォズニアック僕はアレン・ボーム
2人ともHPの社員です

ちょうど今
皆に自己紹介して
もらっていたんだ
君達も頼むよ！
あの夜は
僕の人生でも
有数の大事な夜に
なったよ……
刺激的だったなァ
ハハハ
…ぼ…僕は
えっと…HPで
働いている
スティーブ・ウォズ
ニアックといいます
緊張して
何をいえば
いいのか……
ハハハ…
やあ
よろしく
スティーブ
何に
興味がある
のかくらい
話せよ！

僕は主に…
ビデオゲーム
それから…えっと…
ホテル向けの有料映画
のシステム
……とか……
あとは
関数電卓の設計
スクリーンつき端末の
設計なんかに興味が
あります……

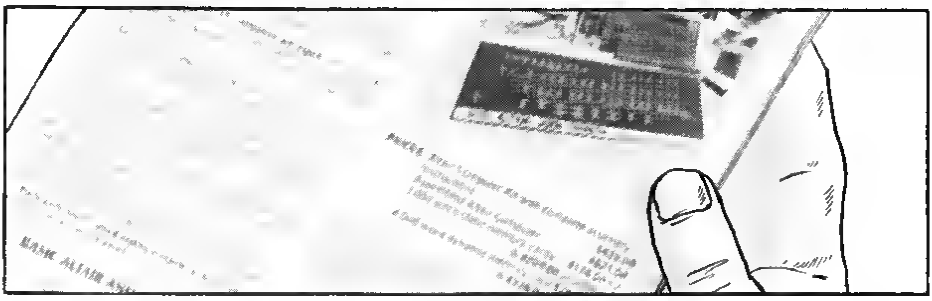
だめだ…
すごい緊張で
うまくしゃべれない…
そうかい？
いい感じ
だったよ？
まあ
気にするな
ハハハ

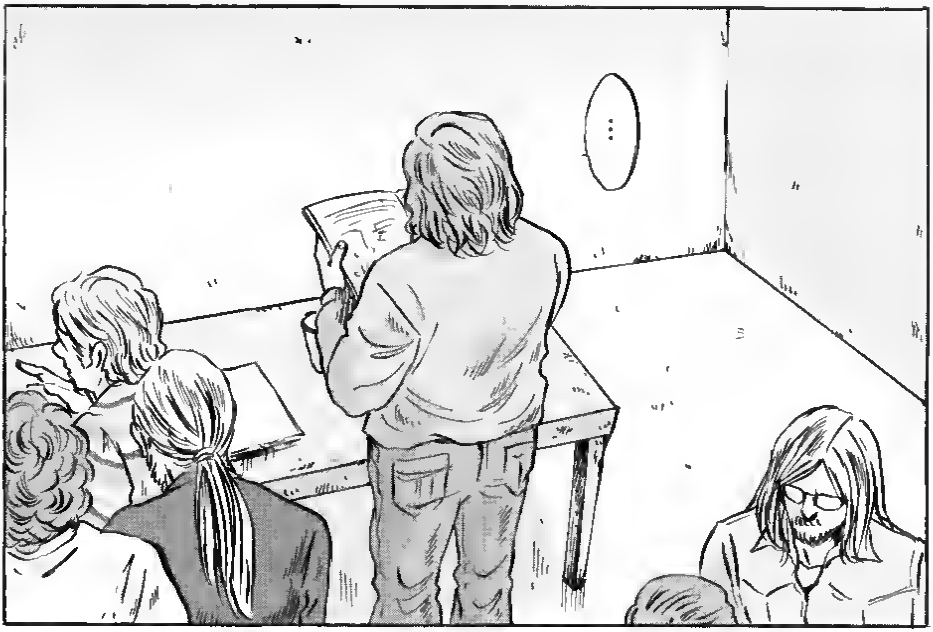

よしじゃあ
このへんで……
まだ知らない人たち
もいるだろうから
アルテアの
デモをするよ

キットの中身はこういう感じだ
マイクロプロセッサーについて詳しく知りたければ仕様書もあるよ

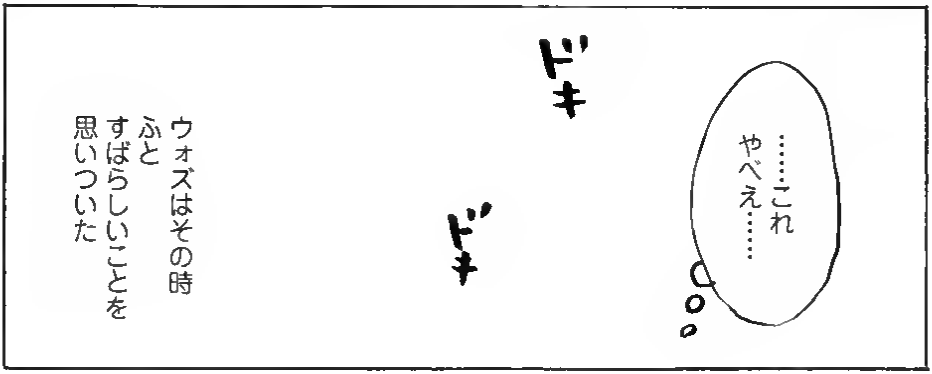
MITS

……

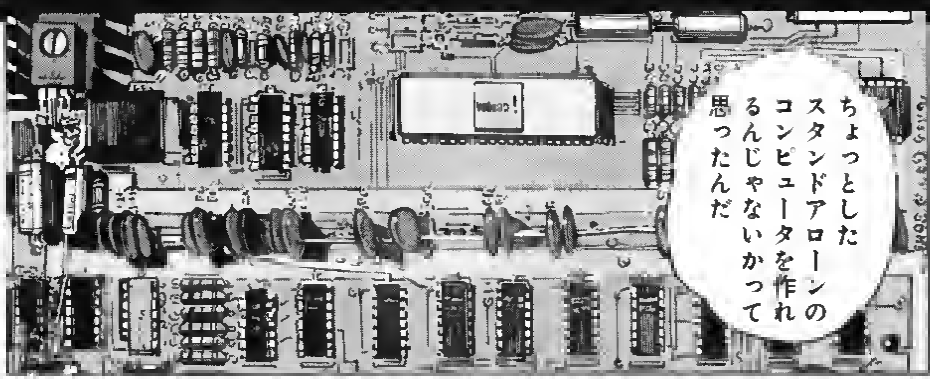



…

ドキ
ドキ


……これ
やべえ……
ドキ
ドキ
ウォズはその時
ふと
すばらしいことを
思いついた

キーボードとモニターで遠くのミニコンピュータに接続できる端末ってのは設計した事があったけど
このマイクロプロセッサーがあればミニコンピュータの機能を部分的に端末に組み込んで
……


ちょっとしたスタンドアローンのコンピュータを作れるんじゃないかって思ったんだ

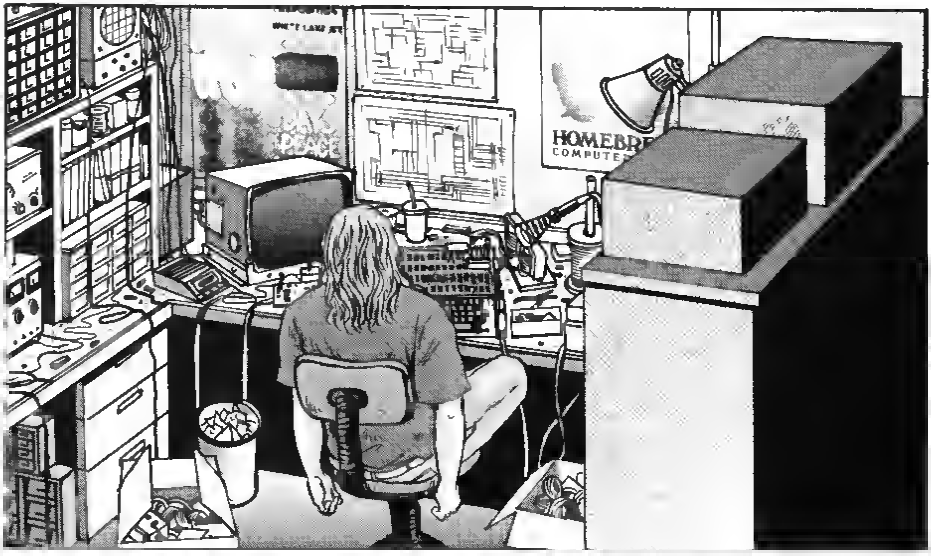
…これがあれば全部一緒にまとめられるかも
おいウォズ…あっちで何か飲まないか？

ごめん
アレン！
僕 ちょっと
やる事があるから
先に帰るね!?
あ!?
え？
おい
ウォズ!!
だっ
何が
あったんだ
いったい……
た
た
た
この時 僕は
頭の中に浮かんだものを
すぐスケッチしたんだ
……

※受信装置を収めた金属製の箱

このマイクロプロセッサーでスクリーンに画像を表示するソフトウェアも書く
全てが手作業だった
DAYS
PEACE
MUSIC

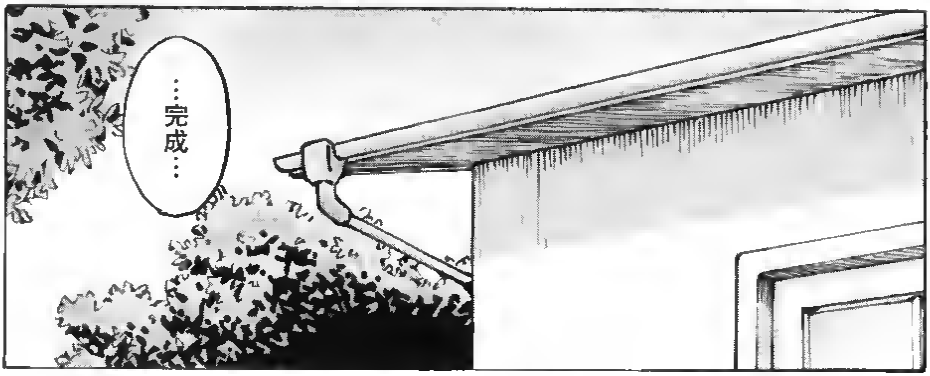
1975年 6月29日


HOMEBR
COMPUTE

```
\
0 : A9 0 AA 20 EF FF 08 8A 4C 2 0

0000: A9
0.A

0000: A9 00 AA 20 EF FF 08 8A
0008: 4C 02 00
```



ヒタ
ヒタ
ヒタ
ジョブズ!!
遅すぎ!!
昨日から
ずっと待ってた
のに!!
眼鏡(めがね)
似合わねぇ
な……
とにかく
こっちに来て!!
見せたいものが
あるから!!
……
新しい
ゲームか何か
かい?

とにかく
このモニターを
見てて
キーボードを
叩くと字が
出るから…
……
HOMEB
OMPUTE
SOAKS
PEACE

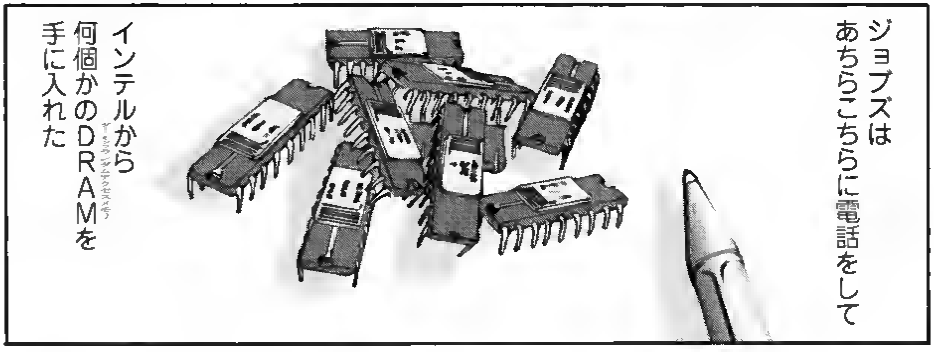
ホラっ
カチャ
カチャ
……これ
見てよ!!
すごくね!?

カチャ
カチャ
カチャ

0 : A9 0 AA 20 E
0000: A9
0.H
カチャ
カチャ
カチャ
クールだろ!?

…これ……
端末として
コンピュータに
つなげるの……？
へ？
記憶装置の
ディスク
追加したり
できる？
まだ
必要な部品が
あるんだったら
調達する
いくらでも…
WHITE LAKE,N.Y.
…
う…
うん…
……

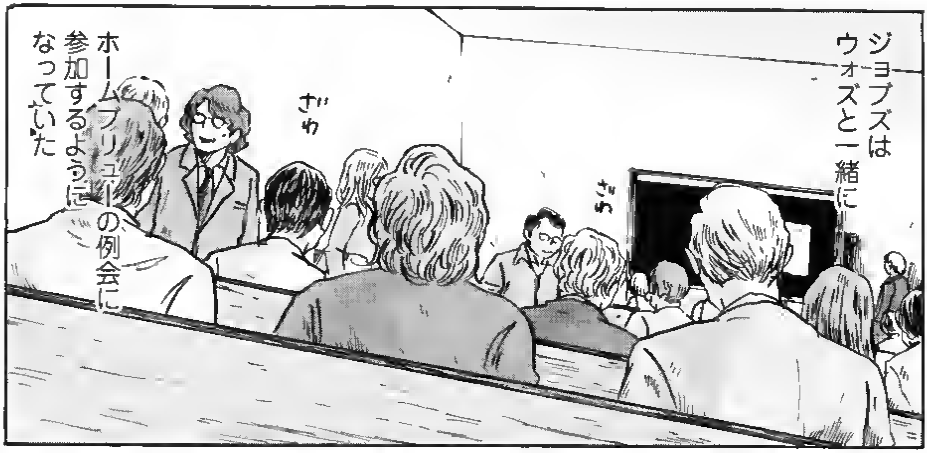
ダイナミック
ランダムアクセス
メモリーくらい
タダで手に入れて
やる……
すげーぞ
ウォズ…!!
SALE


ジョブズは
あちらこちらに電話をして
インテルから
何個かのDRAMを
手に入れた

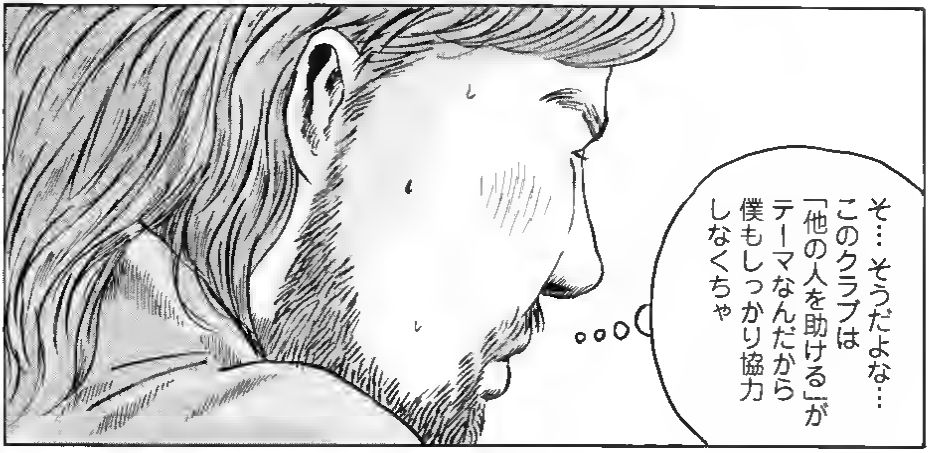
ふふふ
ああいう事を
できちゃうのが
スティーブって男
なんだよ
販売の責任者との
話がとっても
うまいのさ…

これってさ……
販売したらどれだけの金になると思う……？

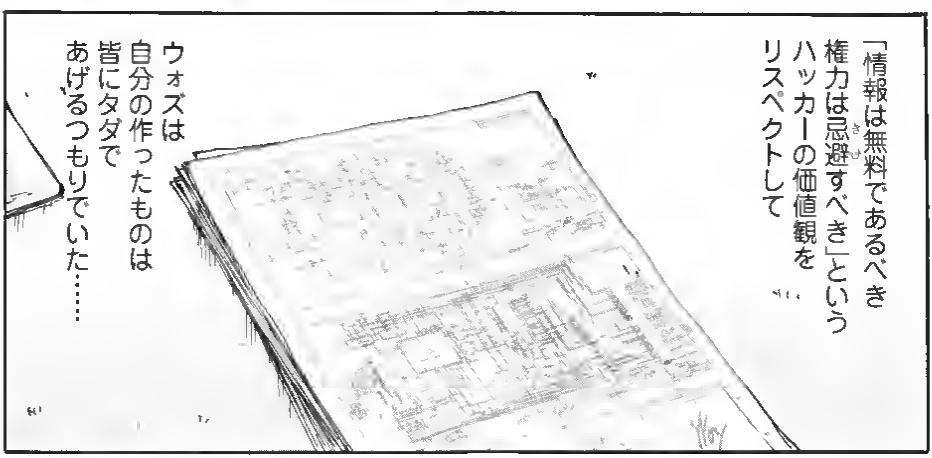
いいよ販売なんて…売る事考えたら作れないもの…
HOMEB
COMPUTE



※ここではちょっとした論評を関連づけた話し合いのこと


そ…そうだよな…
このクラブは
「他の人を助ける」が
テーマなんだから
僕もしっかり協力
しなくちゃ

ウォズは
ランダムアクセスセッションで
自分の開発品の進捗状況を
誇らし気に説明した
口では
説明できない
事もあるので
欲しい方には
回路図のコピーを
差し上げます


「情報は無料であるべき
権力は忌避すべき」という
ハッカーの価値観を
リスペクトして
ウォズは
自分の作ったものは
皆にタダで
あげるつもりでいた……

無償で回路図を
配るなんて
無茶もいいとこだよ
ウォズ!!
ブルーボックス
だって何だって
そうだ!!
タダはダメだよ

…でも
物を作る人間が
お互い助け合う
のは基本だ
ろう…?
そりゃ
そうだ
その通り!!
でも
みんな自分で
一から作れる
時間なんてないに
決まってる!!

それより
プリント基板を
作って販売しよう!!
そして
その資金で作った
コンピュータを
展示して
売り出すんだ!!

どうせ
売れるわけないよ
お金が
もったいない…
僕
今だって
けっこう
貧乏だし
ウォズ!!
大丈夫だよ
考えてごらん!?

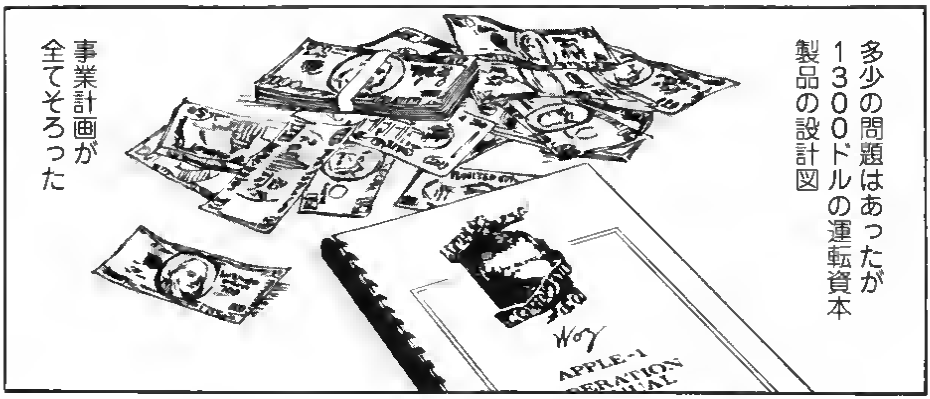
確かに
お金は損するかも
しれないけど
自分達の会社が
持てるんだよ!?
何でも
好きな事が
できる自分達の
会社さ!!

こんな
面白い経験
一生に一度のチャンス
だと思わないか!?
……
ジョブスは
ウォズの操作法を
良く知っていた

いやもう元気が出たよだって親友と2人で会社なんて！すっかりその気になっちゃって…
ハハハ

必要資金を用意するためにウォズはHP65電卓を500ドルで売り
ジョブズはフォルクスワーゲンのバスを1500ドルで売った

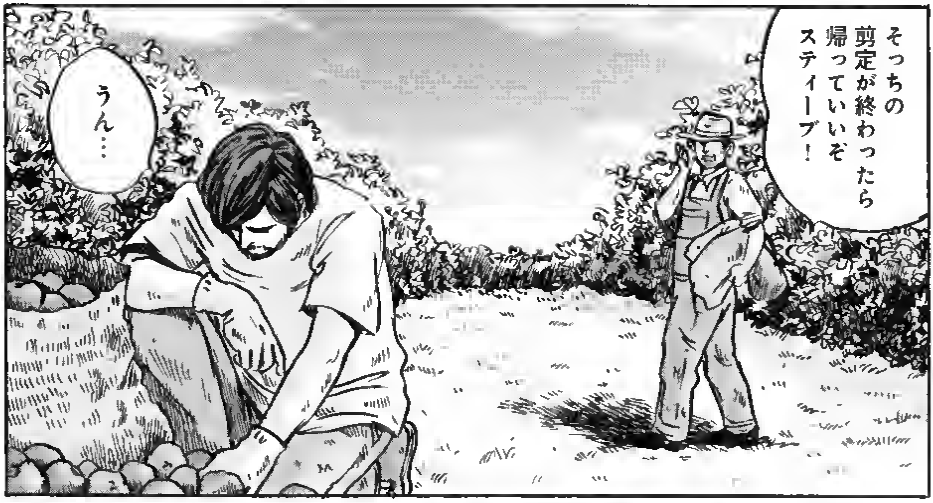
スティーブ!!こんなボンコツ売ったら大変な事になるぞ!?
いいんだよ!!
売るしかないんだ!!
ちなみにこのワーゲンは売った半月後にエンジンがこわれ修理費の半分をジョブズが持った…


多少の問題はあったが
1300ドルの運転資本
製品の設計図
事業計画が
全てそろった
APPLE-1

いよいよだ
いよいよだね……

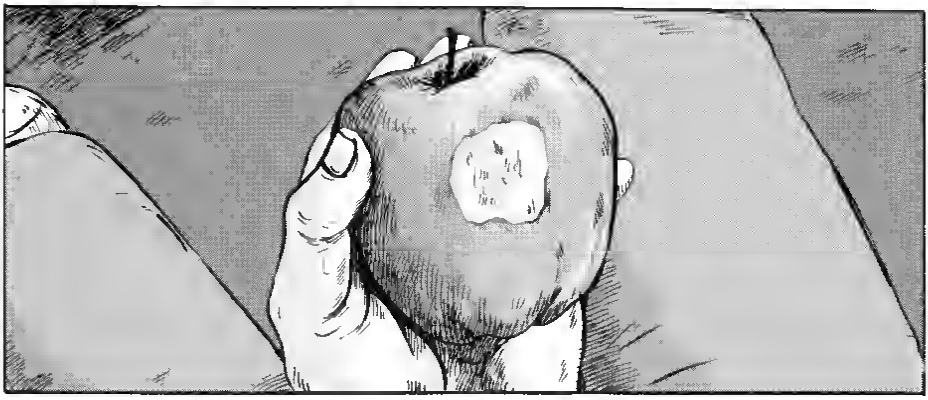
会社の名前
決めなくちゃ……

All One Farm


そっちの
剪定が終わったら
帰っていいぞ
スティーブ！
うん…

俺達の会社に
ふさわしい
名前…
ずっと
気に入って
られる名前…

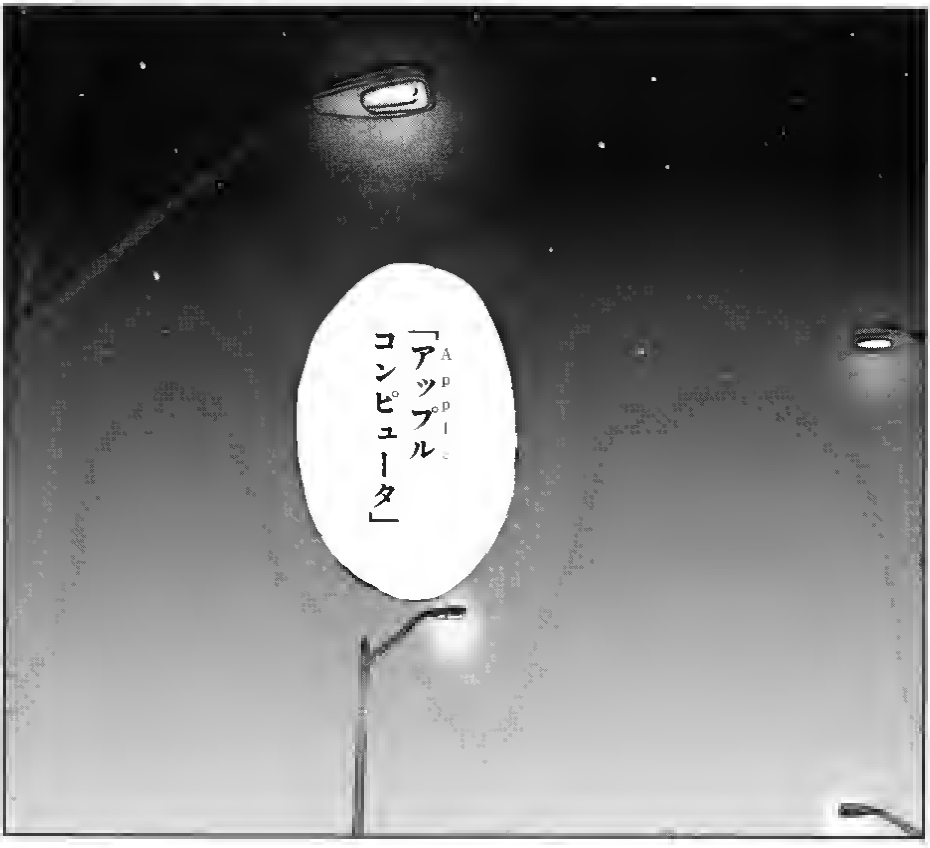
……
「マトリクス」
……
ダサい
エ…エ…
「エグゼクティブ」…
いや
「エグゼクテック」
ね
「エクゼク
テック」って
かっこいいん
じゃない？
ダサい
……
明日はもう
書類を出さなきゃ
いけないって
のに



……

結構
面倒くさい
もんだね…
名前考えるのって
「アップル」
……
え？

……
「コンピュータ」の語感も柔らかくなるし
電話帳で「アタリ」(ATARI)よりも前にくる！


「アップル」(Apple)コンピュータ」

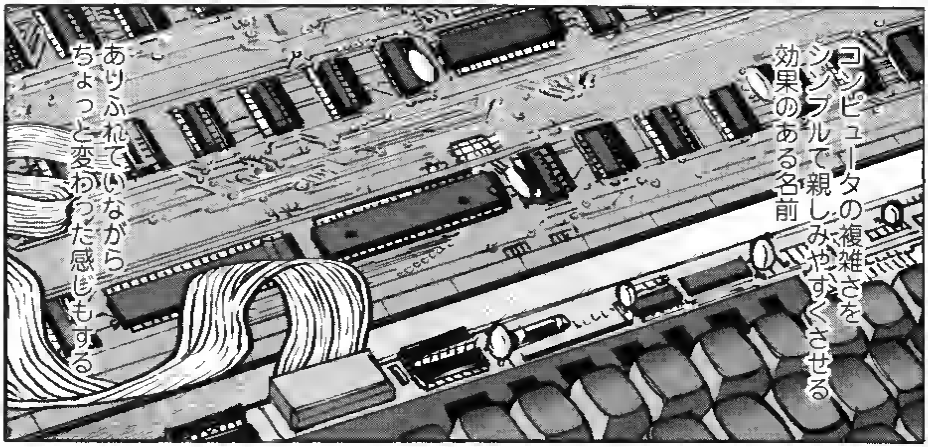
ガレージでの作業中 息子の食生活を気づかう
母に対するジョブズのリアクション…

Steve Jobs

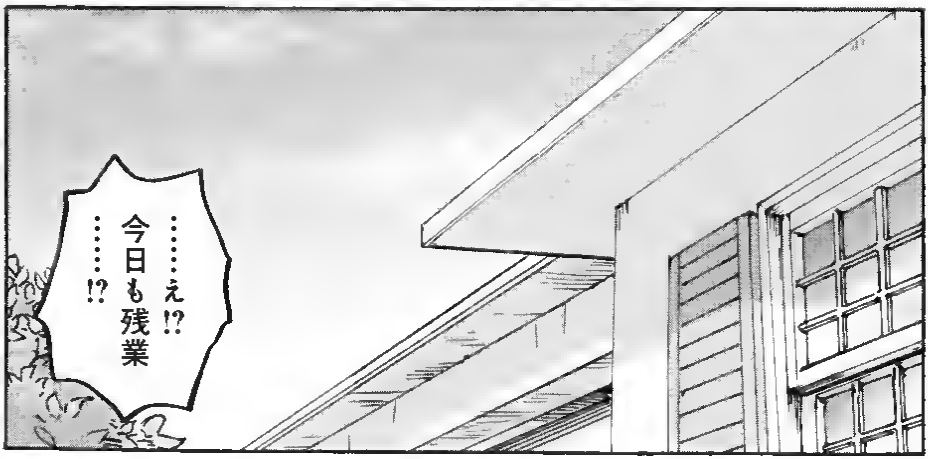
based on
the book
STEVE JOBS:
THE BIOGRAPHY
written by
Walter Isaacson
comicalized by
Mari Yamazaki

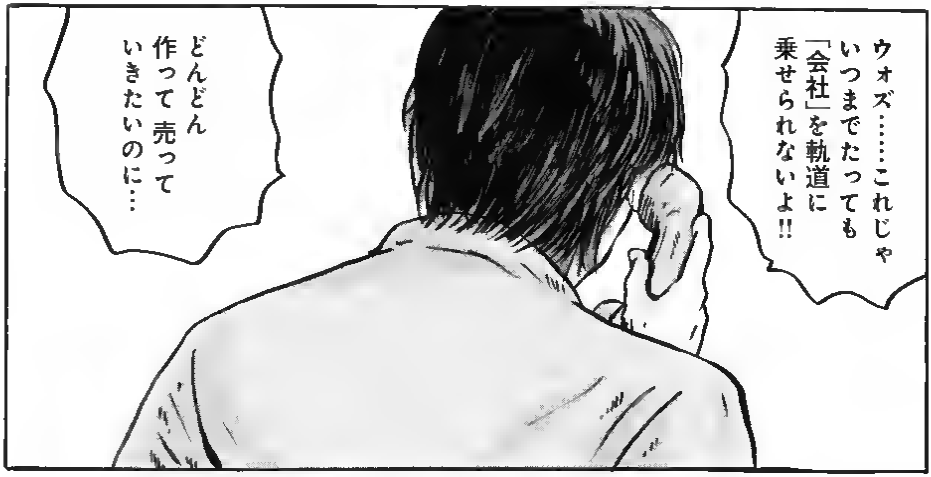
第7話　アップルコンピュータ誕生

会社の名前は
「アップル」に決まった
僕は菜食主義で
ちょうど
リンゴ農園から
帰ってきたところ
だったし……
元気が
よくて
楽しそうで
コンピュータの
語感も少し
柔らかくなる
感じがしてね…
……


コンピュータの複雑さをシンプルで親しみやすくさせる効果のある名前
ありふれていながらちょっと変わった感じもする

自然回帰という
カウンターカルチャーの
風味も
アップルという
名前は
兼ね備えていた……


……え!?
今日も残業
……!?


ウォズ……これじゃいつまでたっても「会社」を軌道に乗せられないよ!!
どんどん作って売っていきたいのに…

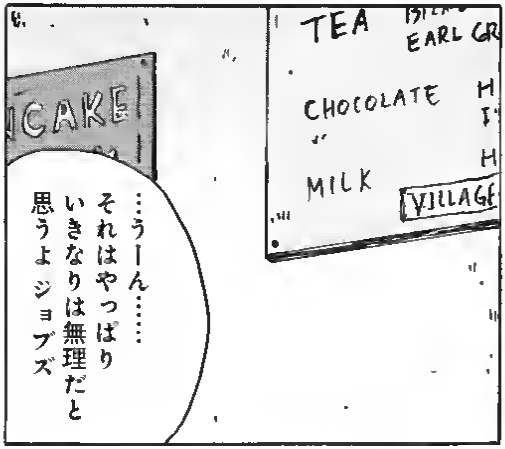
…いや…
…
それはわかってるよ…君がHP社員だっていう立場も忘れちゃいない

でも君だって俺一人じゃどうにもならないのは知ってるだろう……!?
……なんとかこっちにも時間をさいてもらえないかな

……
ガチャ
ATARI
ロン……
話があるんだけど……
ここ
ジョブズ！
なんだい？
どうかした？
いや…
……君は
一度事業を
立ち上げた事もあるし
経験豊富だと
思って……

実は今 会社を
立ち上げようと
しているところ
なのだけど…
いろいろと
思うように
いかなくて…
君にちょっと
相談に乗って
もらいたいんだよ

……
会社？
君が……？


TEA
EARL GR
CHOCOLATE
MILK
VILLAGE
CAKE
…うーん……
それはやっぱり
いきなりは無理だと
思うよジョブズ

CAFE

…彼はHPで働くのが好きだと言っているんだろう？
…ああ
そりゃウォズじゃなくたって立ち上げたばかりの心許ない会社の為にHPを辞める人間なんていないだろう…
……
今すぐ彼にHPを辞めてもらうというのは期待しないほうがいい…
…
……いや別にすぐに辞めてもらわなくたっていいんだよ……
成果を所有するのがアップルというパートナーシップだということが大事なんじゃないかな…
それをまず彼に納得させるところから始めたほうがよさそうだね

…とにかく
僕はまず何よりも
HPの社員なわけ
だから…
もじ
もじ
もじ
HPの
エンジニアで
ある僕が
開発したものは
…
HPで
使ってもらうのが
当たり前なんじゃ
ないかな…
…
ウォズ…
しかし君の
開発した
この回路…
これこそがまさに
他てはマネできない
アップルの根幹に
なるんだよ

優れたエンジニアは
優れた
マーケティング担当と
チームを組まないと
皆の記憶に
残るような仕事は
できないものなんだ…

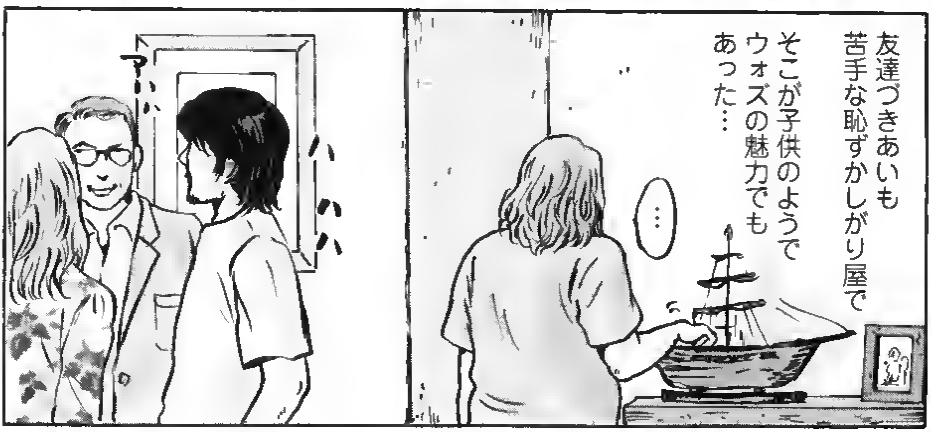
その為には設計を
パートナーシップへ
託す必要が
あるんだ
それを
ジョブズや俺に
任せてくれれば
きっと君にも
満足のいく結果が
出る…

……
パートナーシップ

このロン・ウェインの議論に好感を覚えたジョブズは
……
感謝の気持ちを込めてパートナーシップの持ち分10パーセントを提示した
私のアパートで2時間かけて話し合って…ようやくウォズを納得させられたんです
ハハハ
あの2人は
全く似ていないんだけれどチームとしてはパワフルでして
あの2人は確かに全然似てないですよね

ジョブズは悪魔が憑いているのではないかと思うような言動をすることがあったが…
もっと頭のイイ奴と替わってくれよ!!あんたじゃなくて!!
は!?
せめて話の通じる誰かだよ!!言語のわかる奴…!!
ぐっ
…ジ……ジョブズ…ちょっと…

ねえ その口の利き方:
いくらなんでも相手が傷つくよもっとお手柔らかにしなよ…ね?
…
ウォズは逆にナイーブで天使とたわむれているような人間だった…


友達づきあいも苦手な恥ずかしがり屋でそこが子供のようでウォズの魅力でもあった…
…
アハハ

ウォズは
得意な分野では
すごく優秀なんだけど
知らない人にどう対応
するかについては
まるで子供だったよ…

いろんな人に
連絡をして
無理を通すなんて
僕にはできっこない
でも……
ジョブズは知らない人にも
電話をして
いろいろやってもらっ
ちゃうんだ……

彼の場合
頭がいいと思わない
相手に対しては
ずいぶん失礼な事も
しちゃうんだけど……
Fuck!
あ、
でも僕に
つらくあたった事は
ないんだ…
彼が望むレベルに自分が
応えられなかったんじゃ
ないかと思う時ですら…

ただ
僕は…
ジョブズと一緒に
仕事をするのも
嬉しいけれど……
HPで働いている間に
設計したものは
HPにまず話を通すのが
倫理的な行動だと
思ったんだ…

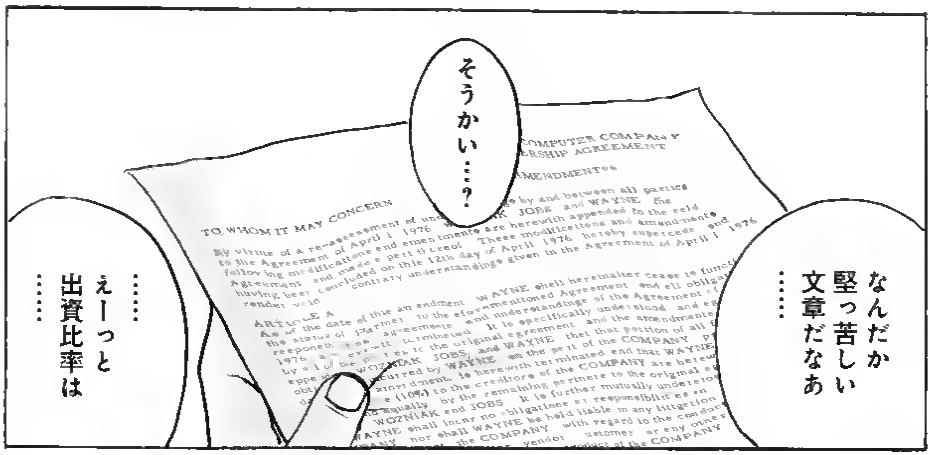
だから上司と
シニアマネージャーに
デモを行った
わけだけど…
結論はHPが
開発するような製品
ではないというもの
だった……

うちは
高品質マーケットを
ターゲットに
しているんだ
こんなオモチャじゃ
どうしようもない
オモチャ!?

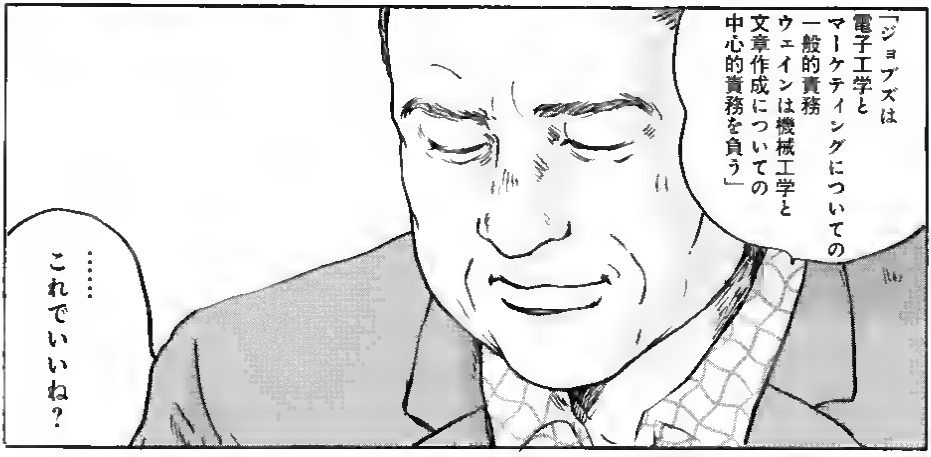
そりゃ
がっかりしたよ
……
でも
このおかげで
大手を振って
アップルパートナーシップが
始められるように
なったんだ…

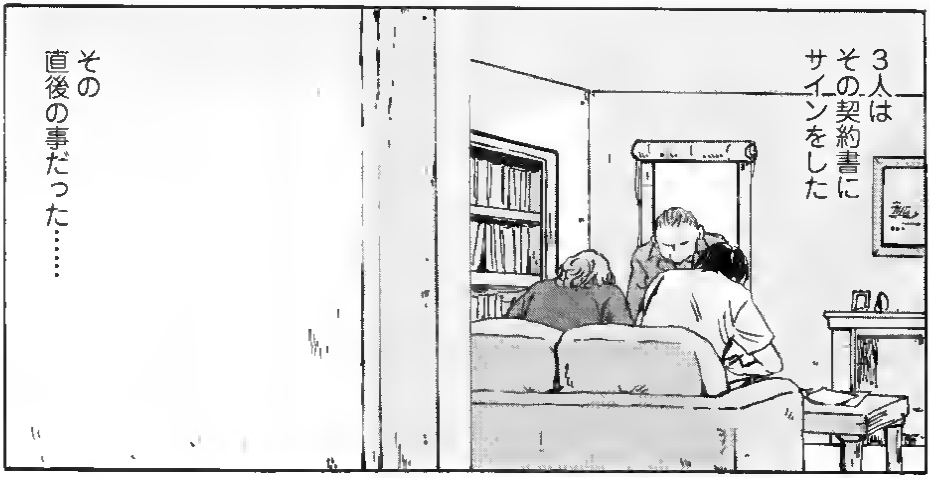
さて
これが僕の作った
パートナーシップ
契約だよ

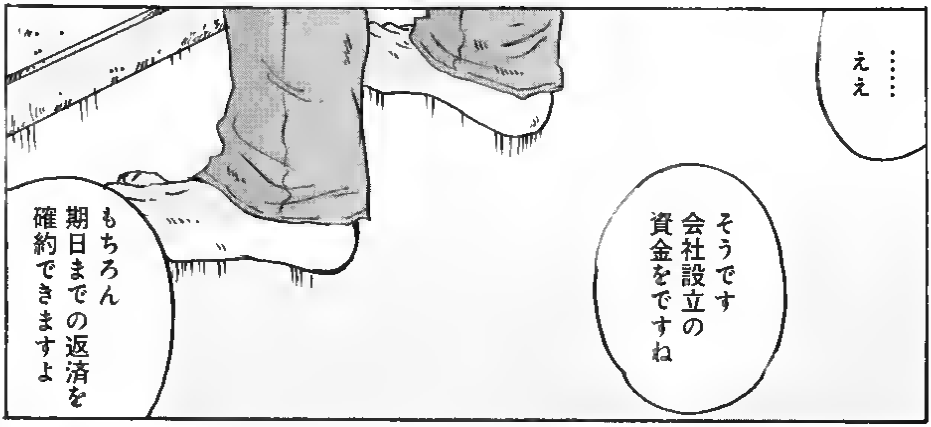
……
確認が
終わったら
それぞれ
そこにサインを
しよう！
……


なんだか
堅っ苦しい
文章だなあ
……
そうかい…？
……
えーっと
出資比率は
……

「出資比率と
利益分配率は
45、45、10パーセント
100ドル超の支出は
パートナーふたり
以上の合意が
必要…」
…
「ウォズニアックは
電子工学の実践について
一般的・中心的
責務を負う」
……


「ジョブズは
電子工学と
マーケティングについての
一般的責務
ウェインは機械工学と
文章作成についての
中心的責務を負う」
……
これでいいね？


3人は
その契約書に
サインをした
その
直後の事だった……


……
ええ
そうです
会社設立の
資金をですね
もちろん
期日までの返済を
確約できますよ

ハハハ…
こっちだってそれなりの
保証が見込めなきゃ
こんなお願いは
してないですヨ
…
運営資金は
きちんと
あるんです

……
ジョブズ！
あ
ロン!!

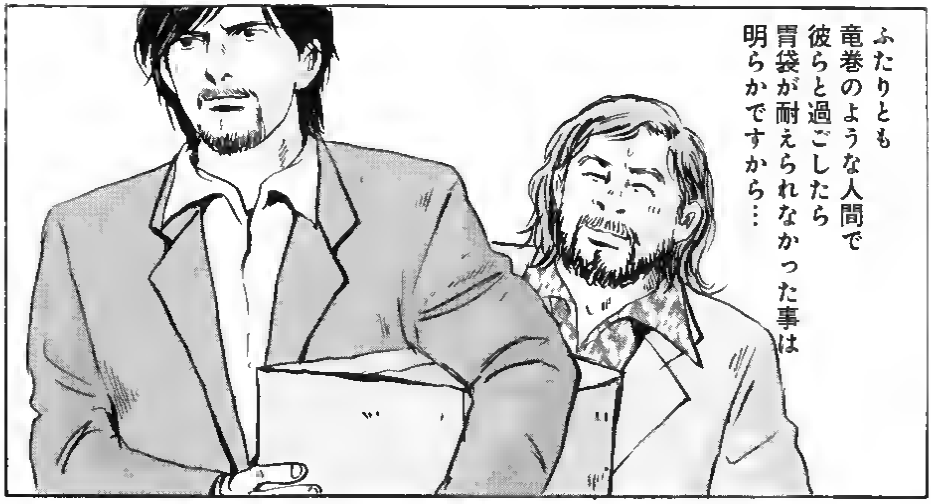
まさかまた
どこかに
借り入れを…
ああ…
そうだよ
会社を立ち上げる
わけだから
そこは積極的に
いかないとね!!

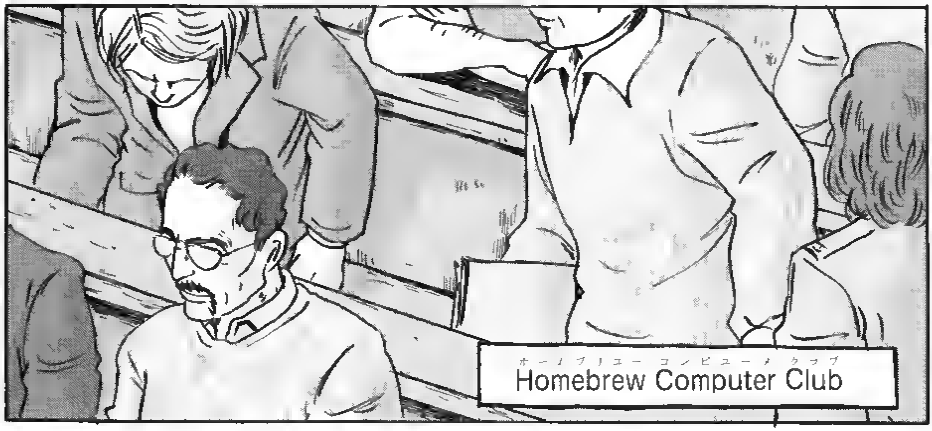
…まあそれは
そうだけど…
慎重にやらないと
僕はまた会社を潰す
のはゴメンだよ
それに
こっちだって
もともと
沢山お金が
あるわけじゃ
ないし
大丈夫だよ
ロン！
俺
こういうの得意
なんだ
任せてくれよ
いや…
でも…

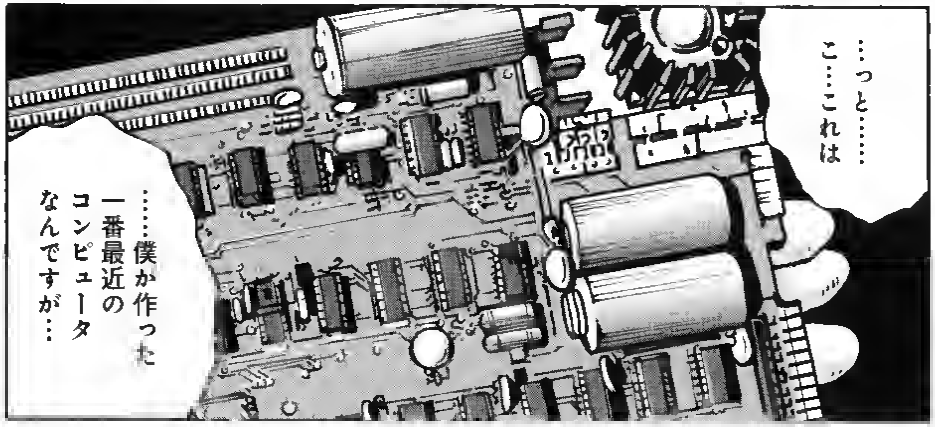
……
この3人で
一番お金を持って
いるのは私…
つまり失敗した場合
債務者が取り立てに
くるのは私のところだ
……

ウェインは
おじけづいた
…
え!?
退任の申立書っ
て… なんだよ
これはロン!!
ついこの間
契約書
作ったばかりなのに
……!!

「関係者全員の了解を改めて評価した結果…」
「ウェインは以降パートナーの役割を果たすことを辞めるものとする…」
「10%の出資を行っていたウェインに対してただちに300ドルの支払い…」
10%という持ち分を所有し続けていたら
今なら20億ドル以上になったはずですよねえ……
…いいんです私はあの時点で自分にベストな選択をしたのですから


ふたりとも
竜巻のような人間で
彼らと過ごしたら
胃袋が耐えられなかった事は
明らかですから…


ホームブリュー コンピュータ クラブ
Homebrew Computer Club


…っと……
こ…これは
……僕が作った
一番最近の
コンピュータ
なんですが…

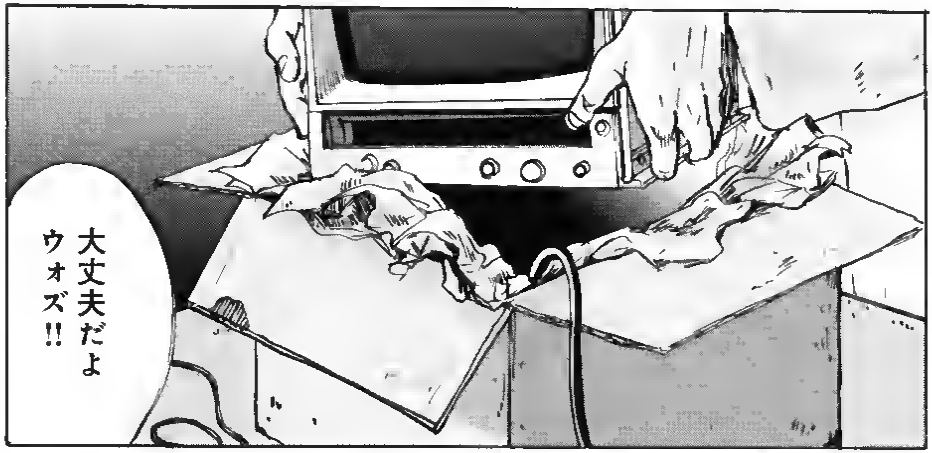
つまりそのライトとかスイッチとか…そういうのがズラッと並ぶ訳のわからない感じのフロントパネルじゃなくて
こちらのこのキーボードで……これを使って入力するっていうのを考えたんです…

…回路基板はこれになるんですが…えっとメメモリーですが8キロバイト
使ったマイクロプロセッサーはインテルじゃなくて…

要するにこの製品には必要な部品が全て組み込まれているのです
画期的だと思いませんか!?

これほどの素晴らしい製品には
皆さんふつういくらくらいコストがかかると思われますか!?
…でもマイクロプロセッサーがインテル8080じゃない安物だろう?
アレを使わないならコストは安くて当然だよな
これは…アルテアの製品なんかとは違うのです!!
こんなのは今まで誰も作ってません!

……
…


大丈夫だよ
ウォズ!!

そ…
そうかなあ
……
やっぱり
こういうのは
時間をかけて
やらないと！
焦っちゃダメさ

いつか必ず
連中にもこれが
いかに凄いものか
わかる時が来るよ
そう…だよね
きっと…
ねえ
君達……!

ちょっと
待ってくれ!
少し
話しても
いいかい…!?
…
…

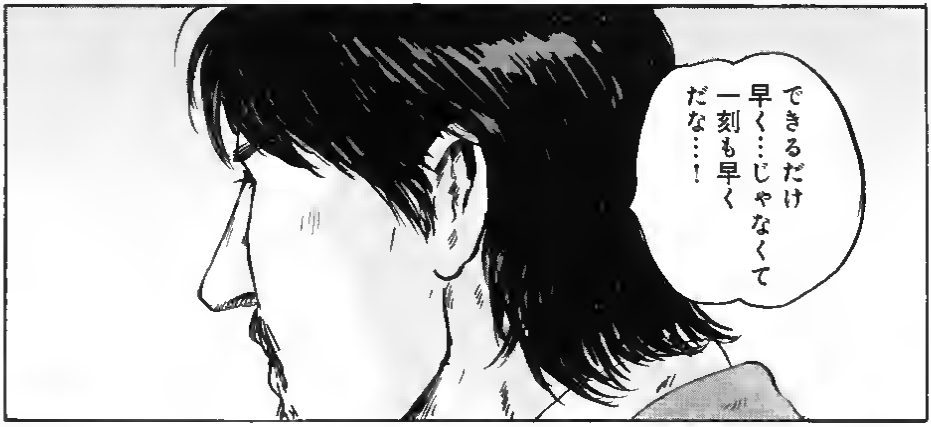
僕は
メンロパークに
コンピュータ
ショップを
オープンした
ばかりの
ポール・テレルと
いいます

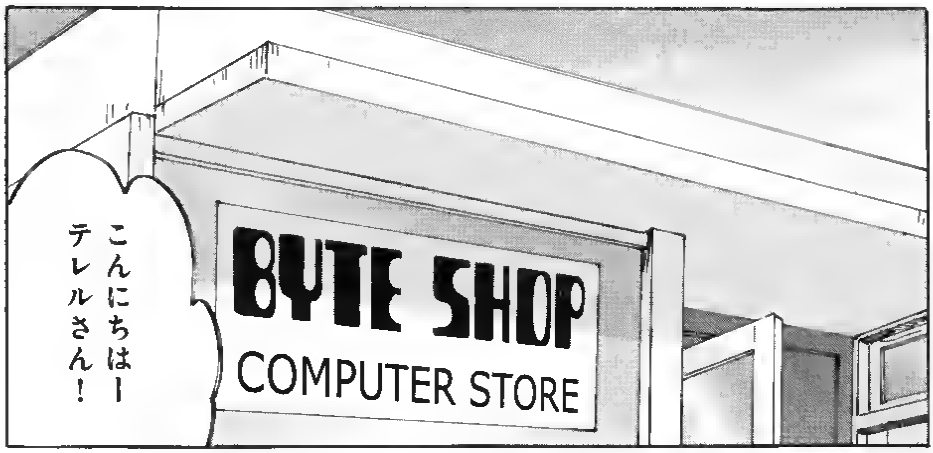
君達の
開発品に興味が
あるんだ…
また是非
様子を
知らせてくれよ！
お店はここだから
……

…

よーし
やったぞ!!
よかったね
ジョフズ!!

できるだけ早く
あの人の店に
報告できるよう
頑張らなきゃ！
やる気が
出てくるなー
ね？ジョブズ！
うん…


できるだけ
早く…じゃなくて
一刻も早く
だな…！


こんにちはー
テレルさん！
BYTE SHOP
COMPUTER STORE

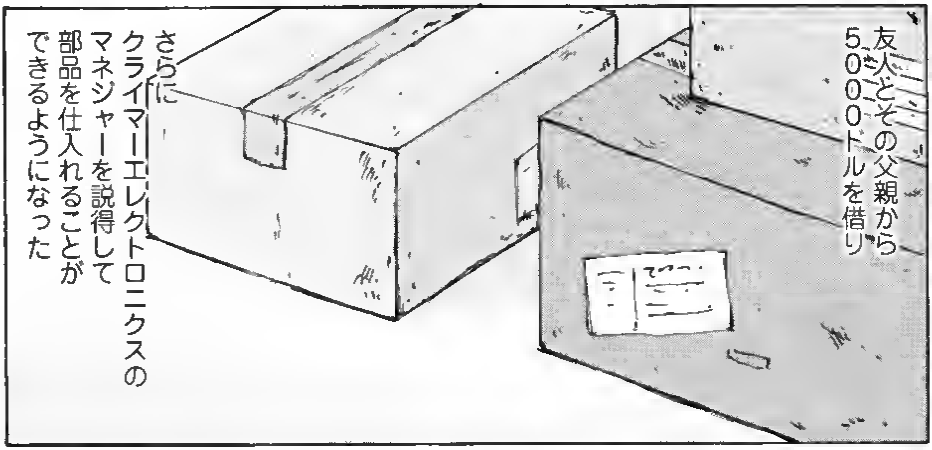
昨日は
どうも！
やあ…
君は
ホームブリュー
クラブの……

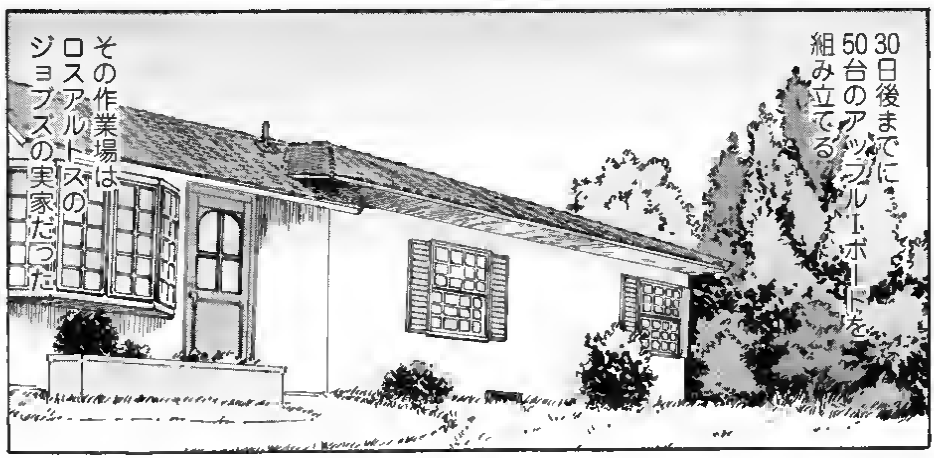
様子を
お知らせに
きました!!
えっ
…

……
この時の商談で
テレルはコンピュータを
50台購入しようと提案
条件は 組み立てられた
完成基板であるということだった

ウォズ!!
おいっ ちゃんと座ってるかい!?
ついにやったぞ!!
ええっ
一台500ドルで50台の受注!? もう!?
いよいよ始動だぞウォズ!!

ジョブズは
注文の対応に必要な
1万5000ドルの部品代を
調達する為に奔走した
いや…
そう
言わず…
お願い
しますよ…
どうしても必要
なんです…!!


友人とその父親から
5000ドルを借り
さらに
クライマーエレクトロニクスの
マネジャーを説得して
部品を仕入れることが
できるようになった


30日後までに
50台のアップルⅠボードを
組み立てる
その作業場は
ロスアルトスの
ジョブズの実家だった

段取りは今説明した感じだけど…大丈夫かいダン？
あうん！
私は何をしたらいいの？スティーブ
エリザベスはチップのはんだ付けをやってくれるかな

パティも妊娠中なのに申し訳ないな
いいのよ兄さんの力になれるのなら
帰省している間はどうせ暇だし！

もう本当に総動員!!って感じだったわ…
私もだいたいうまく作業をこなしていたけどたまに失敗もしてね
ふふふ…

…ごめ…
ああ
エリザベス!!
チップ1個だって
無駄にできないんだよ!!
たのむよ もう…
で 結局私は
ジョブズと交替して
キッチンのテーブルで
事務作業をすることに
なったの…
ウォズ
こっちも組み立て
終わったよ!!
あわかった
動作テストする
からそこに
おいておいて!!

……
おいっ…
このペースだと間に合わないぞ!!
ウォズそっちはどう!?

スティーブ…こりゃ足の踏み場もない有り様だな
スティーブ
……
これ…会社名が書かれてない
もうそれどころじゃないからね!!
今はとにかく50台を完成させないと!!

父親のポールは
中古車修理の副業を
一時中断し
部品の仕分け用の
引き出しを用意したり
回路図の貼られたボードを
壁に取りつけたり
ガレージ全体を
アップルが使えるように
改良した

テレルさーん
こんにちはー
「アップル」の
ジョブズです

や…
やあ……
スティーブ…
まさか
もう50台
完成したわけじゃ
……

とりあえず
10台だけ
持ってきました

おお…!!
ありがたいね
さっそく見せて
もらっていいかい?
このペースなら
30日以内には
全てお渡しできる
と思います…

えっ

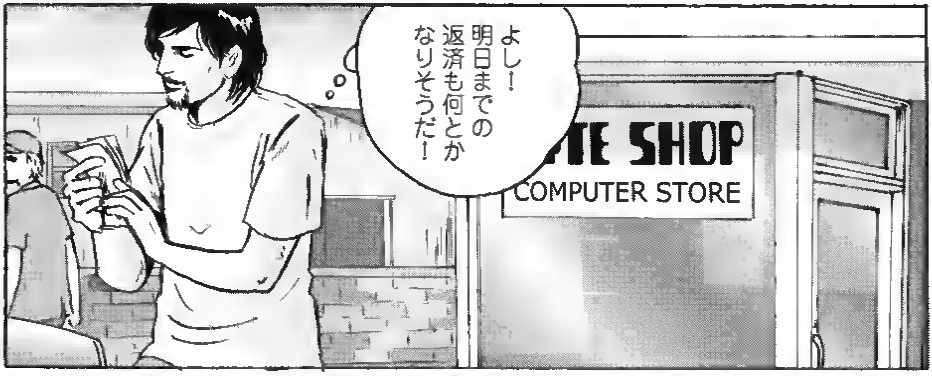
スティーブ…
これは…ても
完成品じゃない
だろう…？

ケースもなければ
モニターも……
キーボードも……

APPLE-1
CASSETTE
INTERFACE

何言ってるんです
立派な完成品
ですよ……！

…でも…
これじゃ
大丈夫!!
このコンピュータの
よさが分かる人間は
このままでも買って
いくはずです!!


よし!
明日までの
返済も何とか
なりそうだ!
COMPUTER STORE

50台の代金で
100台作って友人や
ホームブリュークラブの連中
に売れば50台分は
全て利益になる!
値段は
いくらに
しようか…
僕は
原価で
いいと思うよ…
仲間同士は助け
合わないと…

アップルのロゴは既に
ロン・ウェインが制作していた

枠には
「彼の心は不思議な思考の
海を漂う……ただひとりで」
という
ワーズワースの言葉が書かれていた

ウォズはもう次のマシンの
アイデアを考えていたので
販売中のモデルは
アップルⅠと名付けられ
小売価格は
666.66ドルに設定された

おーい
ウォズ!!

バタン
ウオズ!!
ジョブズ…こんな朝早くに何…？
見ろ!! インターフェース誌の今月号だぞっ!!
あ……僕のマシンだ……
COMPA
APPLES
ORAN
へぇ～～～
あれ？君アタリのコンサルタントなんかやってたっけ…
INTERFACE
SPECIAL HARDWARE EDITION
いいんだよ何だって！

「スティーブは
各地のコンピュータ
クラブと連絡をとって
この若い産業の状況を
正確に把握している」

まあ
ウソじゃ
ないよ

…

このくらい書いて
もらわないと9月の
パーソナルコンピュータ・
フェスティバルでもハクが
つかないだろ!?

そうか……
9月だったね…
何だかドキドキ
だよ……

大丈夫!
自信持てよウォズ
きっとアップルは
注目の的になる!

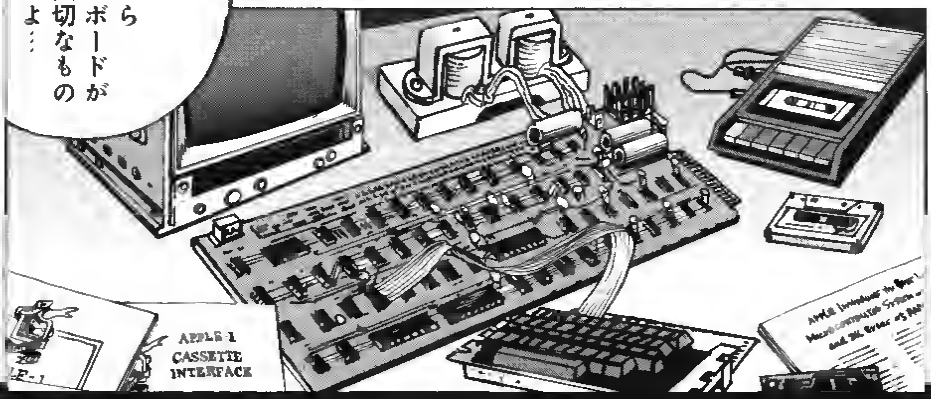
INTERFACE
SPECIAL
HARDWARE
EDITION

1976年9月
ニュージャージー州
アトランティックシティ

へえ
かっこいいな
…
これが
プロセッサー・
テクノロジー社の
SOL－20かぁ…
デザインも
全体的にスマートな
感じでよいよね
……斬新だよ
色もいいよね
Sol Terminal Computer

そんなの
見せかけだけで
中味はこっちのほうが
面白いはずなのに
…

テザインやら
部品やキーボードが
そんなに大切なもの
かってんだよ…



アップルIは
その見た目が
とてもムサ苦しい
ものだった…

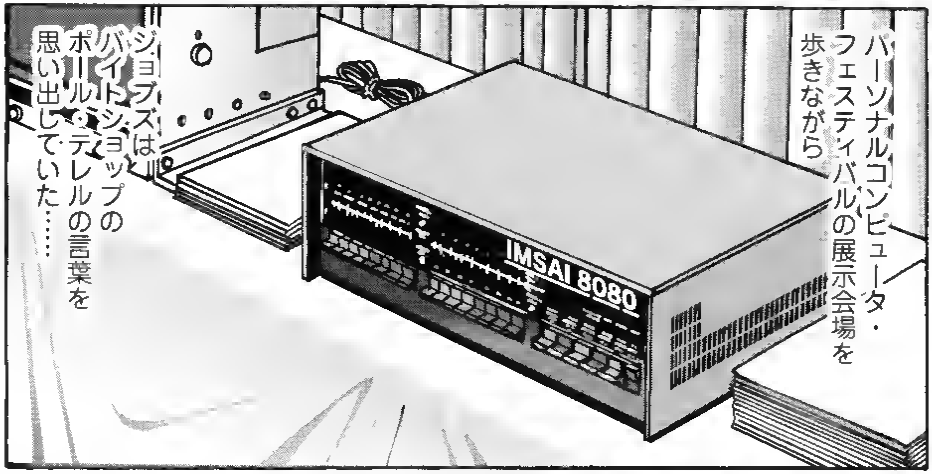
まるで
開発をした
僕達そのものだった…

この頃のウォズの謎のヘアースタイル…
この頃のウォズに一体何があったのであろうか

Steve Jobs

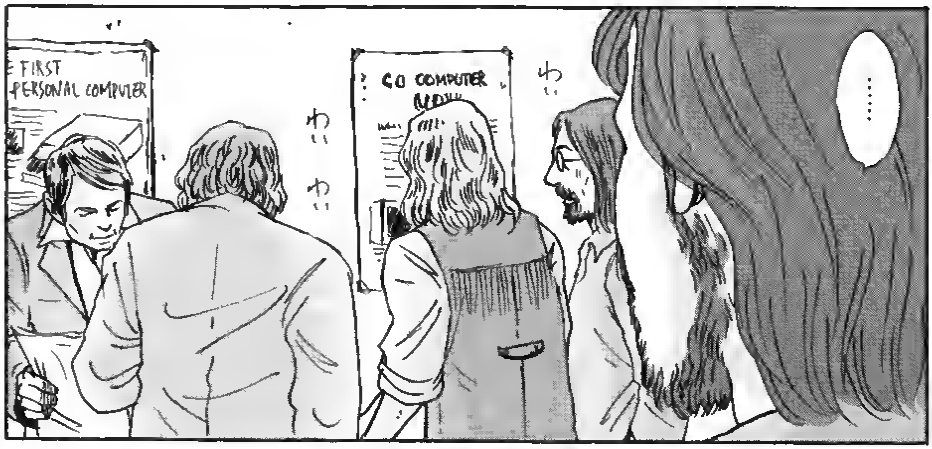
based on
the book
STEVE JOBS:
THE BIOGRAPHY
written by
Walter Isaacson
comicalized by
Mari Yamazaki

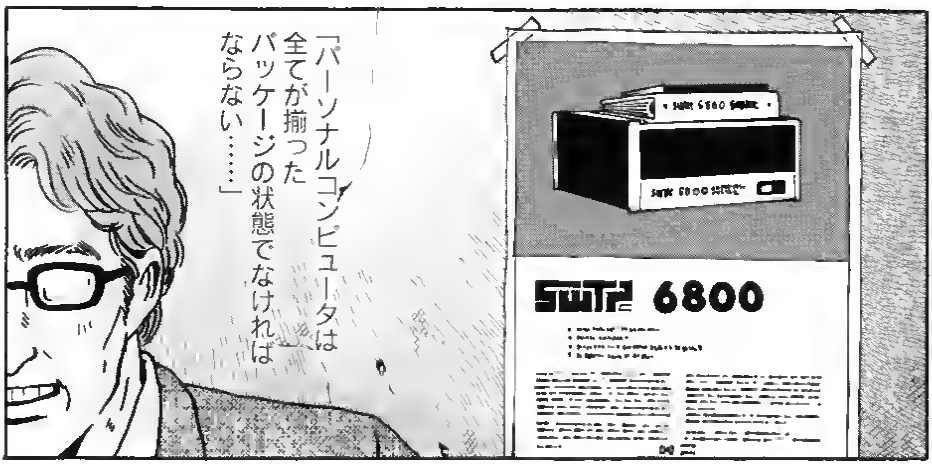
第8話　アップルII



パーソナルコンピュータ・フェスティバルの展示会場を歩きながら

ジョブズはバイトショップのポール・テレルの言葉を思い出していた……





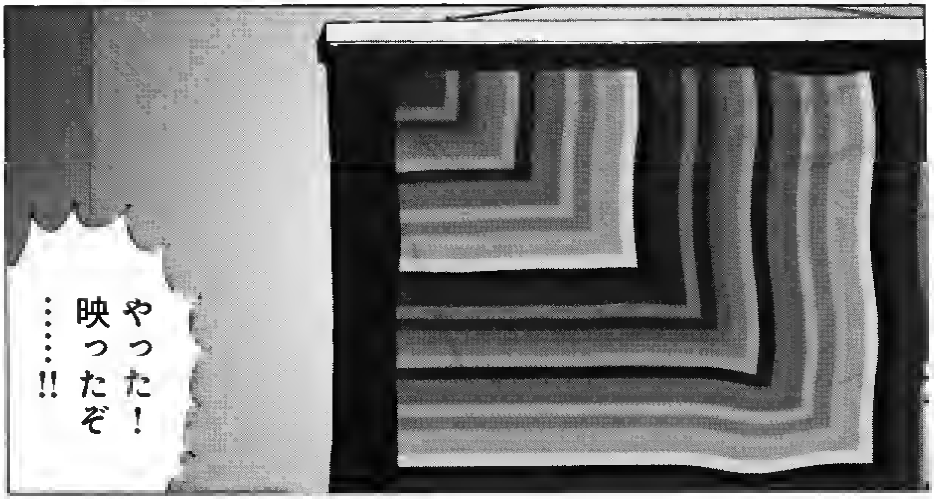
こういうのってさ
パッケージの
デザインも
かっこいいと
嬉しいよね…
…
あのとき
パッケージになった
初めての
コンピュータを
作ろうと思ったんだ
……
コンピュータを
自分で作るのが好きな
マニアや
キーボードを自分で
買える人たちだけを
ターゲットにするのは
ダメだと……
……

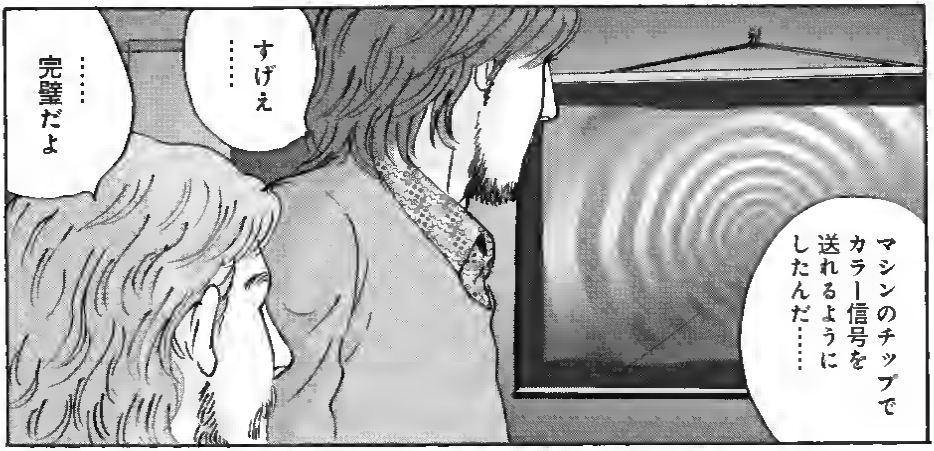
見た瞬間
「すぐに使える！」と
思わせるマシンなら
欲しいと思う人が
１０００人はいるはず
だと…
HOTEL FACILITY
DON'T
DISTURB

うん
できたっぽい……

カラー回路がうまく動作するかどうか今すぐプロジェクターにつないでみたいけど……
ジョブズはまだ会場にいるかな……

Personal C
Festiv
……


やった！
映ったぞ
……!!


マシンのチップで
カラー信号を
送れるように
したんだ……
すげえ
……
……
完璧だよ

へー……
君達の
すごいねぇ…
…
それ
とこの
メーカーの？

この会場にあるやつでどれか1個選べって言われたらコレだね……
……えっ!?
それまじっすか!?本心!?
……
ああ…今そこでテレビ設営しながら見てたけど機能もすごそうだし

好感触だね！ジョブズ…！
Allamo
BAKERY
……つまり性能については
もう言うことはないわけだけど……
……

完全パッケージ状のアップルⅡを作るには まず資金が足りない……
お金無いもんね…

……君はもし他社に権利を売ろうって言ったら怒るかい？

いや？僕はアップルⅡの為だったら全然構わないよ？
……でも権利を売るってそんなに簡単にいくのかな……

ATARI
というわけで……
僕らとしては とうしても
このアップルⅡの一体型を
市場に出したいんですよ
……
アップルⅡは
周りの反応を見ても
それなりのメリットを
もたらすと思うし
損は無いと
信じてます
……

え？
私の机の上から
その汚い足を
下ろせっ!!

…
キサマのような
常識知らずとは
係わりを持ちたく
ないっ

そんなもの
誰が買うか!!
出てけっ!!

……ねぇ
やっぱり
社長の机に足を
載っけたのは
まずかったよ…
ジョブズ！

いいんだよ
あんな奴

先見の明も
無く
器の小さい人間に
用は無い！

可能性は
まだ他にも
あるんだから
……

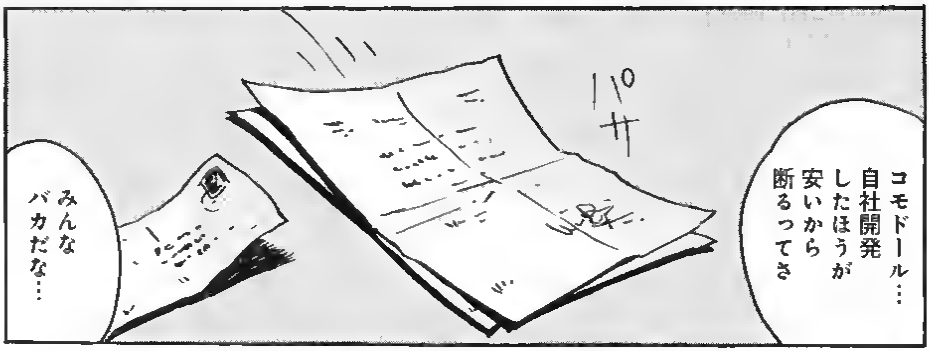
APPLE II
REFERENCE MANUAL

買い取り額は
まあ…数十万ドル
ってところ
でしょうね…

は!?
す…
数十万
……!?
妥当な
金額
ですよ!

……
……
具体的には
10万ドルの現金と
いくらかの株式とを
引き換えに…
それから
僕らの給料
……

僕とウォズに
それぞれ年収
3万6000ドル
給与として
支払ってもらう…
それでいかが
でしょう……?
……
……
やりすぎだよ
ジョブズ…
いくらなんでも
無理すぎる…!!


コモドール…
自社開発
したほうが
安いから
断るってさ
みんな
バカだな…

ま
ろくでもない
経営陣だった
ってことだよね
……
……

……
君がいてくれる限り
僕は相手に
こだわらないよ……
アップルⅡには
それだけの
価値があるんだし！

……

そもそも
僕とジョブズの
仕事への貢献度
って同じなのか？
僕はいつも
彼の言いなりに
なっているけど…

報酬も
僕とジョブズは
同じ額……
…そういう
ものなのかな…

……そりゃ
どう考えても
おかしいだろう

……
アップルⅡを
実質的に動かして
いるのは
お前なんだ……

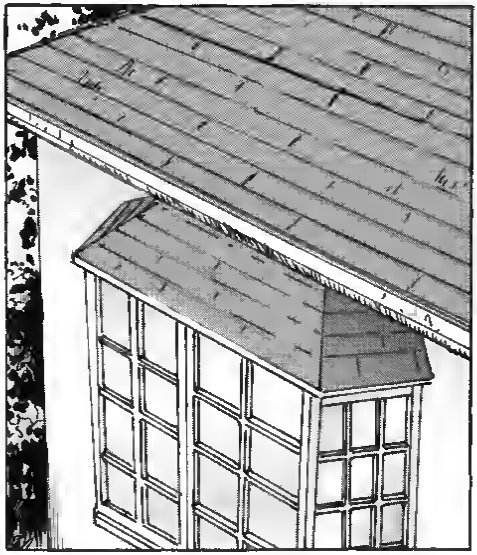
エンジニアである
お前が開発した
製品のおかげで
会社は成り立っている
……
お前の
製品があってこその
マーケティングだ

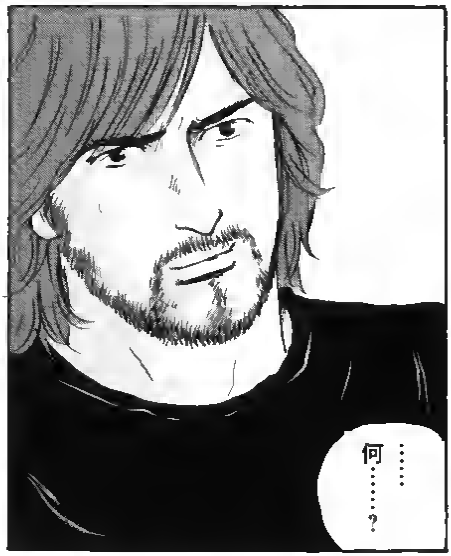
……
コーン
コン

儲けのほとんどは
本来なら お前が
もらうべきだ

ようウォズ!!
焦って帰るから忘れてった書類届けにきたよ！ホラ

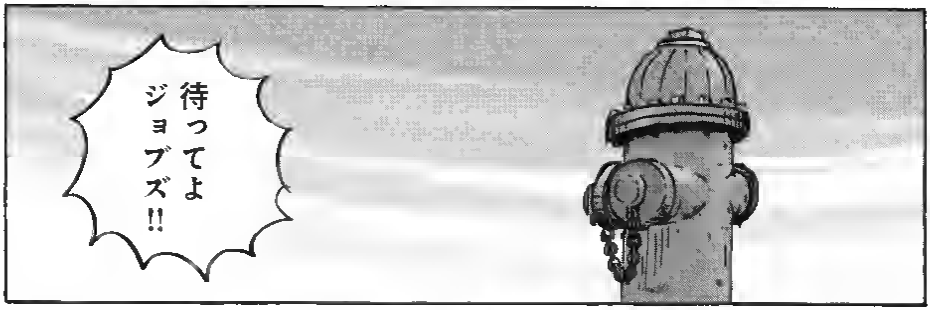
ジョブズ!!ちょうどよかった…
ちょっと君に話したいことがある！
え？今……!?




何……？

だいたい
君自身は
何も作っちゃいない
じゃないか……
エンジニアリングと
マーケティングを
一緒にしちゃいかん
だろう……
……

こう言っちゃなんだが……君は息子と比べるとたいしたことはしていないんだから……
折半はおかしい！

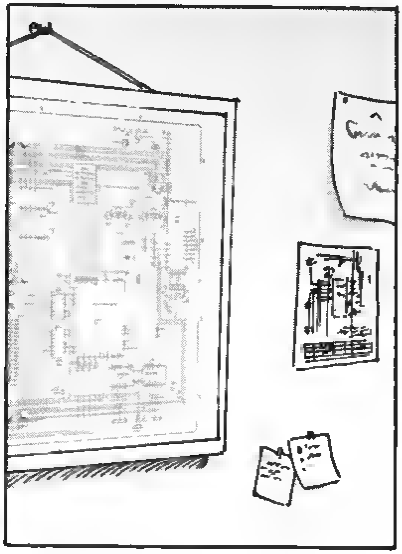

待ってよジョブズ!!

いいよもう解消しよう
君が一人で全部やればいいさ

ごっ…ごめん…パパがあんなこと
僕がきちんと説明しきれてなくて……
…

……

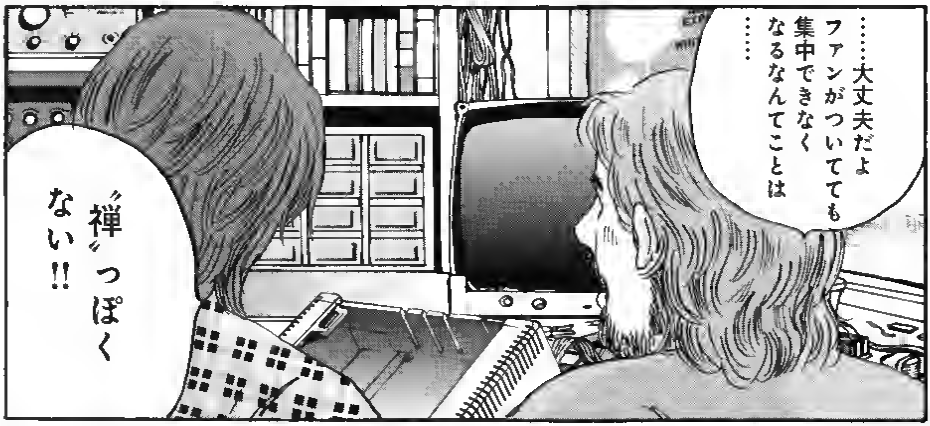
ウォズは
ふたりが共利共生の
関係にあることを
理解していた
そして
その後も ふたりは
利益を折半していき
パートナーのままで
いることを
ウォズは選んだ



ウォズ!!

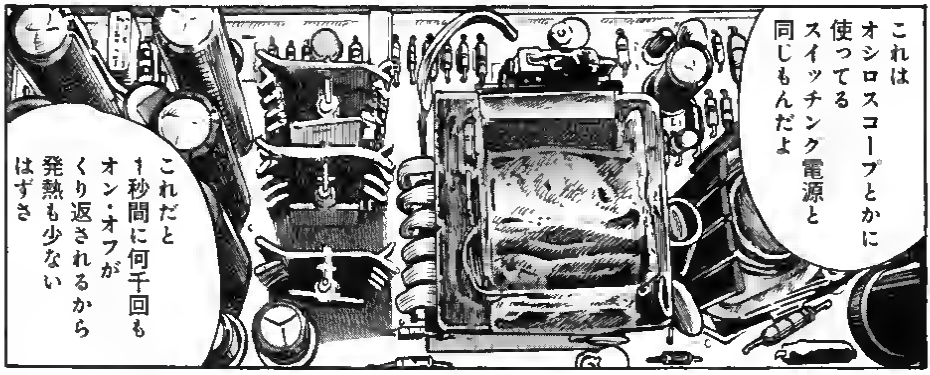
アップルⅡのオールインワン用のケース届いたよ!!
ワオ!
「注型発泡」っていう方法で作ったんだ……
うん……余計なものがついてなくてシンプルで……スッキリしてていいね!
あとはスイッチをどうするかだな……
……スイッチ!?

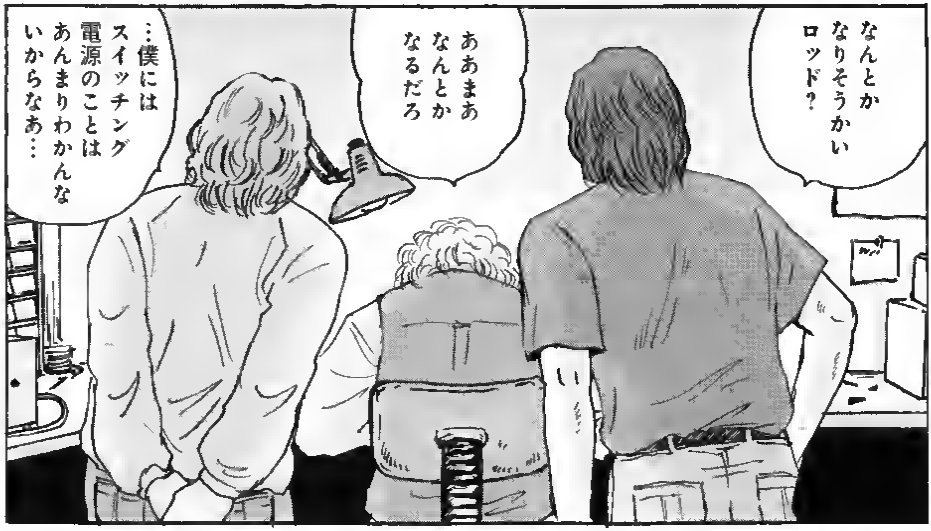
冷却用のファンが要らない電源にしたいんだ……
ファンを取るってこと…!?
うんファンはうるさくて集中力を乱される


……大丈夫だよファンがついてても集中できなくなるなんてことは……
〝禅〟っぽくない!!

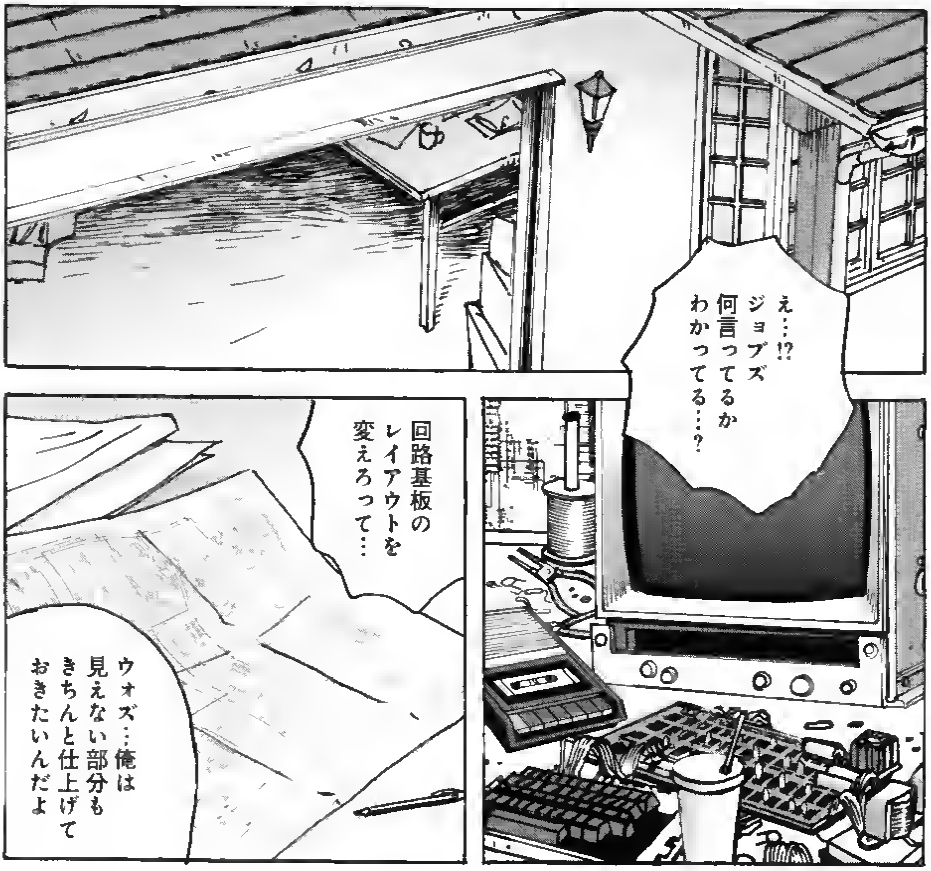
大丈夫それについては一人専門のエンジニアに相談してあるんだ!
エンジニア……!?

…


これは
オシロスコープとかに
使ってる
スイッチンク電源と
同じもんだよ
これだと
1秒間に何千回も
オン・オフが
くり返されるから
発熱も少ない
はずさ


なんとか
なりそうかい
ロッド？
ああまあ
なんとか
なるだろ
…僕には
スイッチング
電源のことは
あんまりわかんな
いからなあ…

さすがだよロッド！君にお願いして正解だった
俺の賃金さえちゃんと払ってくれりゃいいだけの話さ！
……


え…!?ジョブズ何言ってるかわかってる…？
回路基板のレイアウトを変えろって…
ウォズ…俺は見えない部分もきちんと仕上げておきたいんだよ

とにかくさ…
回路がまっすぐに
なるように
やり直してくれる
？
……
……
あとここにある
8本の拡張スロット
なんてのも必要ない
!!
スロットは
プリンターとモデム
をつなぐ2本が
あればいいんだよ！
……
でも2本じゃ
足りないと思う
ユーザーは たくさん
いると思うよ…？
少なくとも
僕には2本だけの
スロットなんて
足りなさすぎる…
ややこしい
構造に
したくないんだよ

まだ間に合うだろ？
……いやだ

どうしてもそうしたいのならどこかで他のコンピュータを手に入れなよ!!

……僕が人と争うことはめったにないんだけどね……
このときだけは違った……

…
またそう言えるだけの立場だったから…

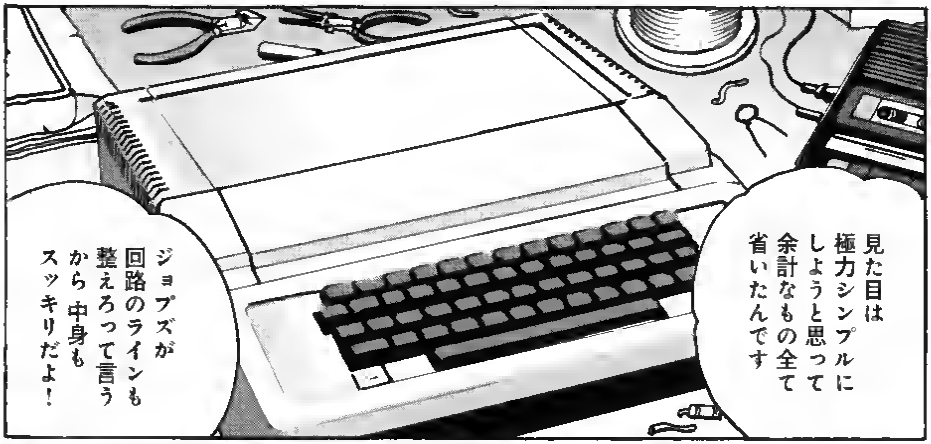
でも
いつまでも
そうだったわけじゃ
ないけどね……

キッ

やあ
ジョブズ？
……はい
……？

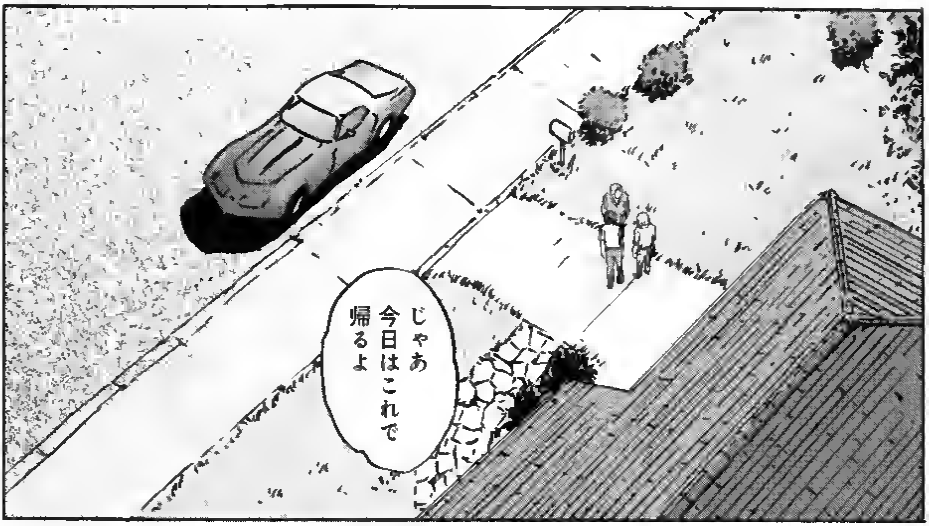
僕は
マイク・マークラ！
出資の相談を
受けにきたよ
…
へーこの
ガレージが
作業場
なんだー
で……
君が
エンジニア
？
よろしく！
何か面白いの
作ってんだって!?

それが あなたを
紹介してくれた
バレンタインさんに
話したアップルⅡ
です
ほお
すみません
机の上が
ごちゃごちゃで


見た目は
極力シンプルに
しようと思って
余計なもの全て
省いたんです
ジョブズが
回路のラインも
整えろって言う
から中身も
スッキリだよ！

スロットも
最初は2本だけで
いいとか
言うから
びっくりしたけと
俺は
〝禅〟っぽい
感じにしたかった
からね……

……で
こっちの機能は
……
……
とにかく2人とも
髪を切ることも
ヒゲを剃ることも
忘れるくらい
あのマシンに
没頭していましたよ
もう
無我夢中!!って
感じでね…
これはやりかいが
ありそうだと
思いましたよ……


じゃあ
今日はこれで
帰るよ

もしよい
事業計画が
できたら私も
投資しよう
わかりました

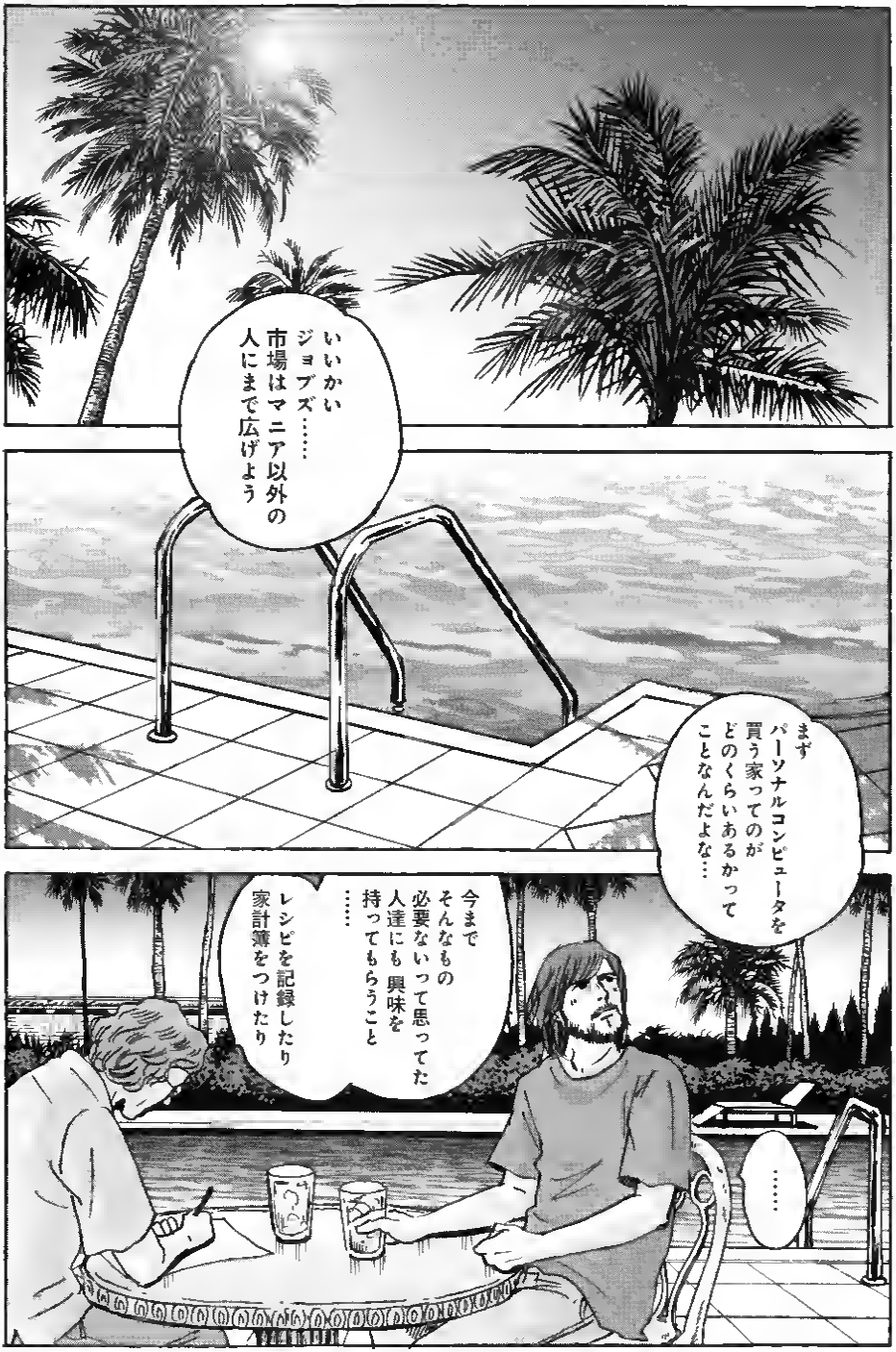
……
まあ最終的に
よいものが
できなかったとしても
君達は
何週間かは
私のアドバイスを
タダで利用できる
わけだ！

じゃ
よい週末を!!

ブロロロ…
……

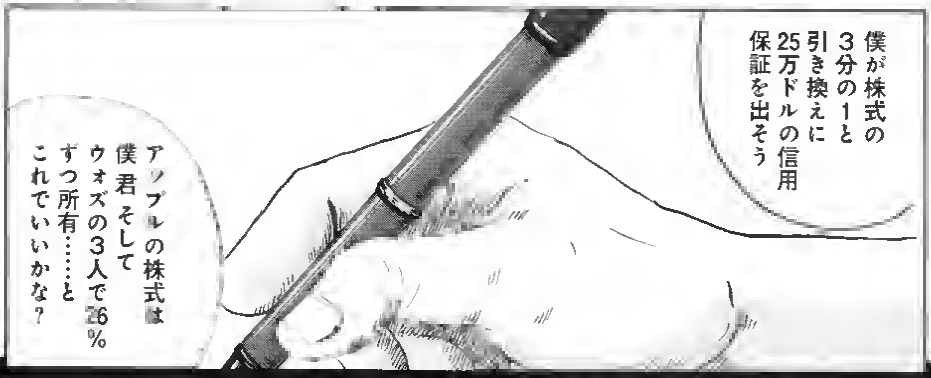
高そうな
コルベット
だな……
マーク
いい人だったね
……!

うん……
何となく彼とならうまくいく気がするよ……

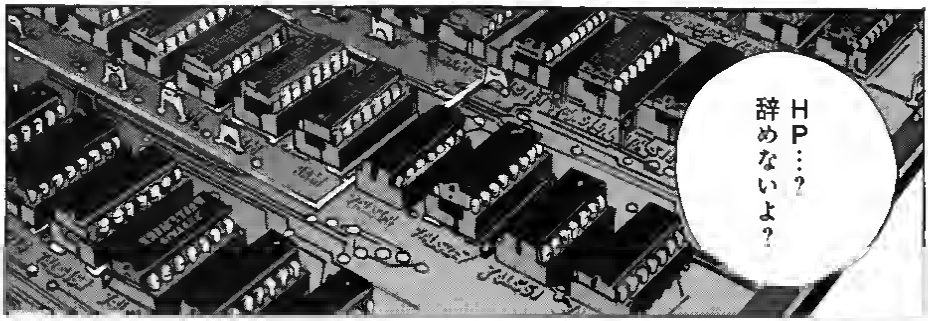

いいかい
ジョブズ……
市場はマニア以外の
人にまで広げよう
まず
パーソナルコンピュータを
買う家ってのが
どのくらいあるかって
ことなんだよな…
今まで
そんなもの
必要ないって思ってた
人達にも 興味を
持ってもらうこと
……
レシピを記録したり
家計簿をつけたり
……

※フォーチュン誌が年1回発行する全米企業ランキング

我々は
新しい産業の誕生に
立ち会っているんだよジョブズ！
こういうチャンスは
10年に一度しか
無い！
うん…


僕が株式の
3分の1と
引き換えに
25万ドルの信用
保証を出そう
アップルの株式は
僕君そして
ウォズの3人で26%
ずつ所有……と
これでいいかな？

マイクの
太っ腹ぶりといい
なにもかもが快調の
ように見えた……
ただ
……一つの問題を
除いてはね……


HP…？
辞めないよ？

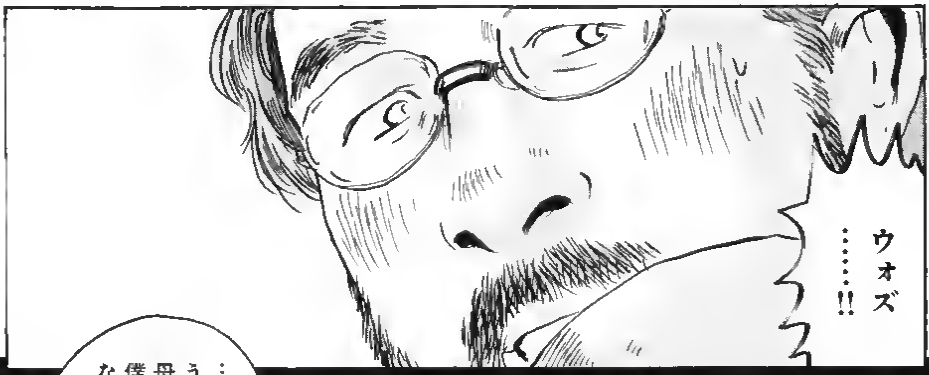
辞めるわけないでしょ…？
……
アップルを副業として続けちゃいけない理由でもあるの……？

僕はコンピュータエンジニアなんだ…会社の権威者になんてなりたくないよ
このままHPの社員でい続けたい
無理
でも……マイクも君にはフルタイムでアップルに参加してほしいって……

ああ
ウォズ
……!!
君は
わかっていない
んだよ……
アップルⅡの
可能性を!!
……

僕達だって
アップルが立派な
会社になることを
信じてここまで
きたんだろ!!
今なら
マイクも入って
くれたし
お金もある
……なのに
なんでなのさ!!

ウォズ!!



……結局うちの父親や母親 友人達まで僕を説得するようになって……

……
ジョブスは
必死だったんだと
思う

そんな彼から
ようやく聞きたかった
言葉が得られた
……

「フルタイムで
参加したって
君はエンジニアに
とどまればいい
他の事は
考えなくていい…」

その一言で
僕はやっとHPを
辞める決意を
したんだ

マイクは
背も低かったし…
インテルでは
マーケティング部門の
トップにもなり損ねて
だから自分の力を
示したいというのも
あったと思うよ
マイク・マークラが
気に入った理由を
語るジョブズ
てか
背が低いのは
全然関係
ないし!!
背が低くても
自分の力は
示せますから!
ええ!
背の低さが
気に入られた事力

Steve Jobs

based on the book
STEVE JOBS: THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
comicalized by Mari Yamazaki

2

編集協力：井口耕二

『スティーブ・ジョブズ』第2巻は
「Kiss」'13年10月号、12月号、'14年2月号、5月号に掲載された作品を収録しました。
編集部では、この作品に対する皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。
また、「Kiss KC」にまとめてほしい作品がありましたら、編集部までお知らせください。

〈あて先〉
〒112−8001 東京都文京区音羽2−12−21講談社
Kiss編集部「スティーブ・ジョブズ②」係
なお、お送りいただいたお手紙・おハガキは、ご記入いただいた個人情報を含めて
著者にお渡しすることがありますので、あらかじめご了解のうえ、お送りください。

based on the book STEVE JOBS. THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
Copyright ©2011 by Walter Isaacson
permission for this edition was given by Walter Isaacson
c/o ICM through The English Agency (Japan) Ltd

KCDX-3563

スティーブ・ジョブズ ②

2014年4月11日 第1刷発行 （定価はカバーに表示してあります。）

著　者　ヤマザキマリ
©Mari Yamazaki 2014
原　作　ウォルター・アイザックソン
©Walter Isaacson 2014
発行者　清水保雅
発行所　株式会社 講談社
〒112−8001 東京都文京区音羽2−12−21
電話 編集部 東京(03)5395−3483
販売部 東京(03)5395−3608
業務部 東京(03)5395−3603
印刷所　慶昌堂印刷株式会社
本文製版所　豊国印刷株式会社
製本所　株式会社国宝社
装　丁　川名 潤(pri graphics inc.)
講談社

●本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することはたとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。
●落丁本・乱丁本は購入書店名をご明記のうえ、小社業務部宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。なお、この本についてのお問い合わせはKiss編集部宛にお願いいたします。

NDC726　172p　19cm　Printed in Japan　ISBN978-4-06-376963-0

次巻予告
交際と別れを
繰り返していたガールフレンド、
クリスアンの妊娠が発覚する。
ジョブズ、クリスアン、ともに23歳。
だがジョブズは
現実と向き合わず、
自分が父親だと
認めようとはしなかった。
スティーブ・
ジョブズ
3
Steve Jobs
based on the book
STEVE JOBS: THE BIOGRAPHY
written by Walter Isaacson
2014年冬
発売予定